1.4 原子炉冷却材圧力バウングリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生している場合(サポート系機能喪失時の手順等)

計量		権定ケース	Ť	1	1	f	1	1	ī	T	1	I	I	1	ı	I	1
	Ī	B直流電源を 延命した場合	1	1	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-	1	1
する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	0	0
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器		直後	63	4	ī	63	.63	4	11 %	51	63	1	1	2	2	1	1
レペラメータの代奉		計器数 ()内はPAM	2(2)	4(2)	1	2(2)	2(2)	4(2)	1	2(2)	2(2)	1	1	2(2)	2(2)	1	1
出典		計器名称	燃料取替用水ピット水位	加圧器水位	原子炉容器水位	格納容器再循環サンプ水 位(広域)	燃料取替用水ピット水位	加圧器水位	原子炉容器水位	格約容器再循環サンプ水 位(広域)	格約容器再循環サンプ水 位(狭城)	原子炉下部キャビティ水 位	格納容器水位	燃料取替用水ピット水位	補助給水ピット水位	B一格納容器スプレイ冷 却器出口積算流量(AM 用)	代替格納容器スプレイボ ソブ出ロ積算流量
		補助的なパラメータ 分類理由							I					ı			
		パラメータ 分類							I					1			
ウメータを計測する計器		B直流電源を 延命した場合		c	>				_					1			
抽出ペラメータを	SBO影響	A直流電源を 延命した場合		c	Þ				0					-			
		直後		-	-				-					64			
		計器数 ()対はPAM		-	-				-					2(2)			
		計器名称		B-格鉋容器スプレイ流	帕			B-格徴容器スプレイ帝	却器出口模算完量(AM用)					格約容器再循環サンプ水 位(広域)			
	田田									非際基準							
	金井松存									原水槽を水源とした可搬型 大型送水ボンブ車による代 替炉心注水							
									₹	替 炉 心 注	K						

全: すべてのループの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生している場合(サポート系機能喪失時の手順等)

						抽出パラメータを計測する計器	計測する計器			1 日 年	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	トパラメータを計	明する計器		男社
対応手段	手段	項目				器OBS							素溶OSS	Ī	
			計器名称	中常数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	ハフメータ	角切りなパフメータ分類理由	計器名称	中報数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
			泊幹線1L, 2L電圧	2	2	0	0	69	泊幹線11,2Lの受電状態を監視するパラメータ	泊幹線11, 21,後志幹線 11, 21 最終漢略整報	-	Ī	T	1	î
			% 士 棒鐵 11 91 衛 臣	6	G	<	<	6	後志幹線1L, 2Lの受電状態を監視す						
			KENTRIE CERT	4	q	>			るパラメータ						
			甲母綠電压, 乙母綠電圧	4	4	0	0	(3)	甲, 乙母線の受電状態を監視するパラ (メータ	6—A, B母綠電圧	4(2)		-	S-E	ľ
44			6-A, B, C1, C2. D母	(0/2	ŧ			6	常用及び非常用高圧母線の受電状態	M/C母綠電圧低警報	-	ı	ı	ı	ĺ
春 建液配离次 用 建液质失事 第 第 2 1 次 2 均	A 一 応用 入	日曜より	綠電圧	(2)		-	-	9		M/C補機 操作器表示 (運転状態)	ı	1	1	1	1
	五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五		1次冷却材温度(広城-高	3/3)	ε	e	c	€	77.79	1次冷却材温度(広域-低温)	3(3)	3 (全)	0	· 多	<i>5</i> -7 1
			温(則)	de la	(\$		>	9		炉心出口温度	1		0	1 * 1	ケース 1
			1次冷却材温度(広城-低	676	es	<	es	6	77.00	1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	⊕	。 金	0	<i>5</i>
			温(切)	(e)o	(4)	>	⊕	9		炉心出口温度	1	1	0	1 *1	7-7 1

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダJ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生している場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

	Т										
男拙	-	推定ケース	7-7 1	7-7 1	7-7	5-x 2	ケース 2	ケース 2	5-X 2	Ť	ı
		B直流電源を 延命した場合	1	1	-	-	1	T	H.	Ť	1
する計器	暴落OBS	A直流電源を 延命した場合	1	0	0	1	1	0	0	Ť	1
ドペラメータを計測	8	直後	2	1	1	51	.61	1		Ť	1
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	- THE LINE WAY	可能致 ()内はPAM	2(2)	1	1	2(2)	2(2)	1	1	I	1
田田		計器名称	格約容器再循環サンプ水 位(狭城)	原子炉下部キャビティ水 位	格納容器水位	燃料取替用水ビット水位	補助給水ビット水位	B—格納容器スプレイ冷 却器出口積算流量(AM 用)	代替格約容器スプレイボ ンプ出ロ積算流量	A 一高圧注入ボンブ操作 器表示(運転状態)	A 一高圧注入ボンプ操作 器表示(運転状態)
	7 CHO. 4-95-10-03	備切いたハファータ 分類理由				ı				高圧注入ポンプの運転状態を確認する トラメータ 器表示(運転状態)	高圧注入がンプの運転状態を確認する ハラスータ リカルーク
	4 7119	分類				Θ				@	6
計測する計器		B直流電源を 延命した場合				0				1	1
抽出ペラメータを計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合				1				1	1
		直後				1				2	2
	- TO 100 100	可能数 ()対はPAM				1(1)				2	2
		計器名称				A—格納容器再循環サン ブ水位(広域)				A一高圧注入ボンプ及び 油冷却器補機冷却水流 量	Aー高圧注入ポンプ電動機構機治却水消量
	項目						甲脂基氯				
	談					# 世 村 一 v	入ポンプ(海 木冷却)に、 る高田代替	- 中省深連転			
	对応手段					全交流電力	電源喪失事 :: ここに 象と1次治却 木ポンプ(海 材喪失事象 木冷却)によ が回時に移 5高圧代替	生した場合			
							正海 縣				

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダ)低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生している場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

		-													
						抽出パラメータを計測する計器	計測する計器			相比	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	帯パラメータを計	測する計器		計便
对心手段		項目		州流市		SBO影響		4-755	神中のない。		79K106 T4		器OOS		
			計器名称) ()対はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類	角類理由	計器名称	()内法PAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1	1次冷却材温度(広城-高	(6/6	en	en	q	€		1次冷却材温度(広城-低温便)	3(3)	3 (全)	0	3 金	5-7 I
		THE .	品側)		⊕	⊕	>	€	I	から出口温度	1	-	0	*	ケース 1
		-	1次冷却材温度(広城-低	8/3)	m	c	es	€	ı	1次冷却好温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 使	0	ケース 1
		od.	E(U)		(4)	>	⊕)		かん出口温度	1	1	0	1 *1	7-7
		1 4	90 E E E			<		(1次治却材温度(広城-高温量(0)	3(3)	3 (*)	§ §	0	<i>ħ</i> -× 1
		K	牙心山口強及	1	1	o	* 1	9	I	1次冷却材温度(広城-低温度)	3(3)	3 (争)	0	⊕ 3	ケース 1
										原子炉容器水位	1	1	1	E.	7-x 1
全交流電力 電源喪失事 A一 象と1次冷却 上端	神田神子が	**	10 To					(サブクール度	1	-	0	0	5-X 6
材喪失事象 水布均水土 が同時に発 再循環運転 生した場合	THY 基础的 基础的 电影响		加土希水位	4(3)	a'	-	-	€	I	1次冷却材压力(広城)	2(2)	cu:	-	-	h-7 6
										1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	· 多	0	ケース 6
										加圧器水位	4(2)	ħ	0	т.	7-21
										サブクール度	1		0	0	<i>↑</i> -7 6
			机干油 外型 乙酯	,				(1次冷却材压力(広城)	2(2)	61	-	-	7-7 6
			五十岁存命小 位	-	-	-	-	∋	l	から出口温度	1	-	0	1 *1	<i>∱</i> −ス 6
										1次冷却材温度(広城-低温量(0)	3(3)	(æ)	0	£ (4)	<i>∱</i> −ス 6
										1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (\$)	8 金	0	5-7 B
		4	全: すべてのルーブの計器の合計数	の合計数		*1 新用茶から	接続を変更する。	アンド海 独ソ回じる	*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能

代替再循環運転

1.4 原子炉冷却材圧カバウンダJ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生している場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

出出バラメータの代替バラメータを計測する計器 帯価	SBO影響	直後 A直流電源を B直流電源を 推定ケース 延命した場合 延命した場合		4 1 1 4-23	1 1 1 7-23	2 1 1 7-23	2 1 1 7-×1	1 0 1 7-21	1 0 1 7-×1	2 1 1 7 2	2 1 1 7-7 2	1 0 1 7-2 2	1 0 1 7-22	
抽出パラメータの	ie ie	計器名称	燃料取替用水ビット水位 2(2)	4(2)	(位 1	格納容器再循環サンプ水 位(広域)	格納容器再循環サンプ水 位(狭城)	原子炉下部キャビティ水 位	1	燃料取替用水ビット水位 2(2)	b本位 2(2)	B—格納容器スプレイ冷 却器出口積算流量(AM 用)	代替格納容器スプレイボ ノブ出口積算流量	
	Address Advisor of the	補助的なパファータ 分類理由	燃料取替	加圧器木位	原子好容器木色	格納容器位伍(広地)	格納容器 位(狭城)	原子好下位	格納容器木位	— 燃料取替	補助給木だシト木位	B—存納 担器日 用)	代替格神ンプロロンプロロ	At the control of the
- 測する計器	4 0 110	B直流電源を 分類 延命した場合								1				
抽出パラメータを計測する計器	SBO影響	直後 A直流電源を 延命した場合			2 1					2 1				
	91 00 36	計部数 ()内はPAM												
	項目	計器名称			南圧注入消止			**		格納容器再循環サンプ水位(広域)				1
	对心中段							代 幸 全交流電力 A一高圧注 車 電源喪失事 入ポンプ(海 乗 と1次治却 よ シャップ・1	村喪失事象 が同時に発 生した場合					

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生している場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

Apple	対 補助的なペラータ 分類理由 原子が指統治却木系の運転状態を確 原子がペラメータ 原子が得本系の運転状態を確 離訳するパラメータ	計器名称 所子が補機合却たボンブ 維作器表示(運転状態) 原子が補機合用海水ボンブ機作器表示(運転状態) 1文合却材温度(広城-低 語(1)	Philip	※	SBO影響	_ I _ I	
1	が 利助的なバラメータ 分類理由 原子を活機合物本系の運転状態を確 原子をパラメータ 産記するバラメータ		計器数)内はPAM —		SBO影響	- 1-	
	原子庁権機治均水系の運転状態を確認する/ヴメータ 原子庁権機治均縮水系の運転状態を 確認する/ヴメータ		1 1	1	1	B直流電影や	推定ケース
原子が海峡冷却水冷却 器消機冷却線水流能 1次冷却時温度(広域	原子 戸浦 磯冷 均溶 木系の 運転状態を 離記 する・マメータ	作子戶補機冷却落木亦之 機作器表示(運転状態) 次含却料温度(広城-低 高)		Ť	雑事した場合	_	Ť
1次治均付温度(広城		次冷却材温度(広城-低 14個) 5心出口温度		ĩ	Ĩ	Ť	Ť
温側		5心出口温度	3(3)	3 (全)	0	() (4)	ケース 1
1 次冷掉的温度低端-低 3(3) (全) (全) (全) (全) (全) (全) (全) (全) (全) (全	ı		1	-	0	1 *1	ゲース 1
連動		1次治規材温度(広城-高温側)	3(3)	§ 3	3 (全)	0	<i>ħ</i> -× 1
判 場 活 A—格神容器再循線サン 1(1) 1 1 0 フオビム広域	44-	炉心出口温度	1	-	0	1 *1	ゲース 1
所 A — 体神容器圧衝操サン 1(1) 1 1 0 A 大低(以) 取		格約容器再循環サンプ水 位(狭城)	2(2)	COL II	1	-	7-× 1
A—権約容器再循線サン 1(1) 1 1 0 7本低(広域)	804	原子炉下部キャビティ水 位	-	-	0	- 1	<i>5</i> × 1
1(1) 1 1 0	44-	格納容器水位	1	-	0	-	ケース 1
		燃料取替用水ピット水位	2(2)	D1:			ケース 2
	44	補助給水ビット水位	2(2)	63		=	ケース 2
	M M M	B—格納容器スプレイ冷 却器出口積算流量(AM 用)	-	-	0	1	5-7 S
	4-1	代替格納容器スプレイボ ンプ出口積算流量	-	-	0	-	ケース 2
A — 衛田法 入まンプ及び 油冷担器 権機 冷却水流 2 2 1 1 (順	(画圧注入ポンプの運転状態を確認する パラメータ	A 一高圧注入ボンブ操作 器表示(運転状態)	ı	1	1	1	1
A-高圧注入がシブ電動 2 2 1 1 (機構職等)却水流量	高圧注入ポンプの運転状態を確認するパラメータ	A 一高圧注入ボンブ操作 器表示(運転状態)	ı	7		7	1

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生している場合(サポート系機能喪失時の手順等)

1				l					
			B直流電源を 延命した場合	ī			-	I ^s	1
	制する計器	器BO部標	A直流電源を 延命した場合	1			-	1	1
	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器		多軍	T			4	1111	-
	パラメータの代奉	- THE STATE OF	可需数 ()内はPAM	1			4(2)	1	ı
	田田		計器名称	泊幹線1L, 2L,後志幹線 1L, 2L最終憲斯警報			6—A, B母綠電圧	M/C母綠電圧低警報	M/C補機 操作器表示 (運転状態)
		4 C 250 - 4599 1049	備以わなハフメータ 分類理由	治幹線11, 2Lの受電状態を監視する パラメータ	後志幹線1L, 2Lの受電状態を監視す	るバナータ	甲, 乙母線の受電状態を監視するバラ $6-A$, B母線電圧 $\chi-\gamma$	常用及び非常用高圧母線の受電状態	を監視するパラメータ
		2 110	分類	<u>@</u>	(6)		60	6	
	計測する計器		B直流電源を 延命した場合	0	c	>	0	-	-
	抽出パラメータを計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	0	c	>	0		-
			直後	2	c	4	4	t	-
		- THE THE T	可能致 ()內はPAM	2	c	4	4	(6/2	
			計器名称	泊幹線1L, 2L電圧	出事10 11粉粉41%	EXEMPLY TO STREET	甲母綠電圧, 乙母綠電圧	6-A, B, C1, C2, D母	線電圧
		項目					昇 断 地	哥	
		数中位女					格納容器隔離弁の閉止		

評価権定ケース

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C): 当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1.枚冷却材喪失事象が発生している場合 (溶融デブリが原子炉容器に残存する場合の冷却手順等)

		;	I		日本と十五年日によっている日本	田市と十層市	I		111111111111111111111111111111111111111	hh 11 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 10 2 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2	111111111111111111111111111111111111111		30.00
					毎日ハントーンの	5 D 5 D 5 T 5 G 5 D 5 D 5 D 5 D 5 D 5 D 5 D 5 D 5 D			THIC	***************************************	アンノノークを自じ	EU 9 CORTAGN		H-TH
 	西	計器名称	計器数 ()内はPAM	画	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ 分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()対はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 知命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		# H2 C C C S	,		٠		(1次冷却材温度(広域-高温(側)	3(3)	e (4)	8 (()	0	ゲース 1
		2.0.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	-	-	0	*	3)	I	1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	(\$)	0	· (争)	<i>5-7</i>
		格額容器内面レンジエリ	(6/6	c			(格約容器内高レンジエリ アモニタ(低レンジ)	2(2)	୍ବର		э	7-X 1
		アモニダ(南ワンジ)	2(2)	N	-	-	€	I	モニタリングポスト	7	2	0	0	7-7 1
		the device that the site of	(0/0	c			(原子炉格納容器圧力	4(2)	4	1	1	ケース 6
		भित्र अपने स्था महत्त्व भी भाग प्र	(2)	ч	-	-	9		格納容器圧力(AM用)	2	631	0	P4	7-7 6
		C, D一原子炉補機合却 水冷却器出口補機令却 水温度	23	2	0	0	8	ı	格納容器再循環ユニット 入口温度/出口温度	2	0	2 *2	2 * 2	77 4
容離デブリが原子が圧力容器に 戦在セス場会の治担主服等	军资料	B — 原子炉補機冷却水戻 り母管温度	1	1	0	0	8	I	格納容器再循環ユニット 入口温度/出口温度	23	0	67 **	23 *	7-7 4
15 MAIL ANTICO H 880 P. 6 ELYC	(計	格割容器再循環ユニット	c	c	9	9	(格約容器內溫度	2(2)	63	-	1	7-7 4
		入口温度/出口温度	7	>	7 4 4	7 + 7	€	ı	原子炉格納容器圧力	4(2)	4	1	1	7-7 4
									格納容器圧力(AM用)	2	21	0	61	<i>f</i> -7 1
		原子炉格納容器圧力	4(2)	₹	1	1	Θ	ı	格約容器圧力(換域)	1		0	0	7-7 1
									格約容器內溫度	2(2)	C3		1	5-X 6
									原子炉格納容器圧力	4(2)	+	1	1	ゲース 1
		格納容器圧力(AM用)	63	64	0	63	Θ	ı	格納容器圧力(終城)	1	1	0	0	7-7
									格約容器內溫度	2(2)	.01	1	1	4-7 6
		全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数	の合計数数		*1 常用系から *2 計器取り付	用系から接続を変更するこ 器取り付け後監視可能	ことで通常と同じ3	用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能 器取り付す後監視可能						

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1.枚冷却材喪失事象が発生している場合 (溶融デブリが原子炉容器に残存する場合の冷却手順等)

					抽出パラメータを計測する計器	十渕する計器			田田	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	いペラメータを計准	制する計器		場地
対応手段	項目		31.00347		SBO影響		2	Action Control of the			50	暴落OBS		
		計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	ハフメータ 分類	補助的なハフメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()対はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		地 字字 医甲基二甲基	(6/6	¢		-	6		原子炉格納容器圧力	4(2)	4	1	1	<i>∱</i> −ス 1
		भिन्न स्टेन इंकर १ ६मा/ब्रु	(9/9	ч	-	-	9		格納容器圧力(AM用)	2	63	0	- 63	ケース 1
									格納容器圧力(AM用)	2	- 23	0	23	ケース 1
		原子炉格納容器圧力	4(2)	4	1	1	Θ	ı	格納容器圧力(後域)	1	1	0	0	7-7 1
									格納容器內温度	(2)2	63	1	1	7-7 6
溶融デブリが原子炉圧力容器に 残存する場合の冷却手順等	操作								原子炉格納容器圧力	4(2)	4	1	1	5-x 1
		格納容器圧力(AM用)	64	61	0	64	Θ	ı	格納容器圧力(終城)	1	1	0	0	<i>5</i> × 1
									格納容器內温度	2(2)	- 27	1	1	5-x 6
									加圧器圧力	4	+	0	0	<i>ケ</i> ース 1
		1次冷却材压力(広峻)	2(2)	64	1	1	Θ	ı	1次冷却材温度(広域-高温側)	3(3)	3 (\$)	3 全	0	7-7 6
									1次冷却材温度(広城-低温(町)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	5-x 6

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生している場合 (溶融デブリが原子炉容器に残存する場合の冷却手順等)

				抽出パラメータを計測する計器	計測する計器			三年	田田・ペプメータの代替・ペプメータを計画する計器	パラメータを計測	サナる計器 SRO影響		事は
Ε	計器名称	中部教		A直流電源を		パラメータ	補助的なパラメータ	計器名称	中部数	***		B直流電源水	推定ケース
		(JPNEPAE	1 直後	延命した場合	延命した場合	77.54	力强用田		()Markam	画	延命した場合	延命した場合	
								格約容器再循環サンプ水 位(狭城)	2(2)	64	П	п	<i>∱</i> −ス 1
								原子炉下部キャビティ水 位	1	ī	0	1	7-3 1
								格納容器水位	1	1	0	-	<i>7</i> −− <i>x</i> 1
	格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	63	1	1	Θ	ı	燃料取替用水ビット水位	2(2)	- 64	1	1	7-7 2
								補助給水ビット水位	2(2)	64	1	1	ケース 2
								B一格約容器スプレイ治 均器出口積算流量(AM 用)	1	1	0	1	7-X 2
								代替格納容器スプレイボ ンプ出ロ積算流量	1	1	0	10	5-x 2
								燃料取替用水ビット水位	2(2)	27	1	1	5-X 2
	And Alacha and L. Cla					(補助給木ビット水位	2(2)	64:	н	н	ケース 2
	位赖谷奇小 里	-	-	>	-	€	ı	B—格納容器スプレイ冷 却器出口積算流量(AM 用)	1	1.0	0	T.	7-X 2
								代替格納容器スプレイボ ンプ出ロ積算流量	1	1	0	1	5-X 2

全: すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C): 当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生していない場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

					抽出ペラメータを計測する計器	・計測する計器			田田	抽出ペラメータの代替ペラメータを計測する計器	いペラメータを計	測する計器		計便
対応手段	項目		-		SBO影響		1	The state of the s		-		SBO影響		
		計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	ハラメータ 分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	(6/6	က	e	ď	€		1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	7-7 1
		温側)	000	⊕	⊕	>	€		炉心出口温度	1	-	0	1 * 1	7-7 1
縱		1次冷却材温度(広城-低	(6/6	m	<	m	€		1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	(条)	3 (全)	0	ケース 1
反 発生品		(開間)	(6)0	(4)	>	(4)	€		炉心出口温度	1	_	0	1 * 1	<i>5-7</i>
₽ 27 次≡									燃料取替用水ピット水位	2(2)	.01	1	1	ケース 3
に	三座 岩岩	明然上次任息	(0,0	¢			6	70	加圧器水位	4(2)	**	1	1	<i>∱</i> −ス 3
		PACE CELY OF MIX	(7)0	4	4	-	€		原子炉容器水位	1		1	ī	<i>5-7</i> 3
表 (世 长									格納容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	63	1	I	5-x 3
.)		補助給水ピット水位	2(2)	23	1	1	Θ	ı	I	I	I	ı	-	I
		余熱除去ポンプ出口圧力	2	2	0	0	6	余熱除去ポンプの運転状態を確認する。 パラメータ	余熟除去ポンプ操作器表示(運転状態)	I	1	ı	ı	I
		余熟除去ポンプ電流	23	61	0	0	·	余熱除去ポンプの運転状態を確認する。バラメータ	余勲除去ポンプ操作器表 示(運転状態)	ı	ı	ı	ı	ı
		全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数	の合計数数数		*1 常用系から	ら接続を変更する	ことで通常と同じ	系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生していない場合(フロントライン系機能喪失時の手順等)

					抽出ペラメータを計測する計器				世典	抽出ペラメータの代替ペラメータを計測する計器	いペラメータを計	測する計器		計
101 14 14 14	84				3878000							3878 C G C		
对心中既	III II	計器名称	計器数 ()内はPAM	画	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ分割	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	極後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	676	en	en	c			1次冷却材温度(広城-低温量(0)	3(3)	°€	0	® 3	7-x 1
		温側)	010	⊕	(4)	>	l	ı	炉心出口温度	1	7	0	* 1	<i>ケ</i> ース 1
		1次冷却材温度(広城-低	(6/6)	8	c	က			1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	ケース 1
		温(明)	(r)	⊕	>	⊕			かん出口温度	1	1	0	1 *1	5-x 1
糕饭锦									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (♣)	3 (全)	£ ⊕	ケース 1
〈弁器 2		And the second of the second o	(0)0	n	67	-			1次冷却材温度(広城-低温值)	3(3)	£ (4)	0	£ ∰	7-× 4
次 宣 に 電動主給水ポンプによる森	5	※双発生希亦位(広場)	3(3)	⊕	(A,C)	(B)	I	I	1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	£ ⊕	· 多	0	7-7 4
									1次冷却材压力(広城)	2(2)	- 61	1	1	<i>5-7</i> 4
1史杲 (蒸気発生器水位(広域)	3(3)	£ ⊕	2 (A,C)	1 (B)	<i>ħ</i> −× 1
姓长)		蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	₩ ₩	e ⊕	₩ ₩	I	I	1次冷却材温度(広城-低温值)	3(3)	£ ⊕	0	(\$)	ケース 4
									1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	7-7 4
									補助給木ピット水位	2(2)	DI	1	-	5-x 3
		補助給水流量	3(3)	€ ⊛	1 (B)	2 (A,C)	1	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (会)	2 (A,C)	1 (B)	ケース 3
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12	3 (全)	· (全)	ケース 3
		全: すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数	の合計数 数		*1 常用系から	接続を変更する	ことで通常と同じ3	常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダ)低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生していない場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

					_				
男起		推定ケース	T			Ē	ř	ħ	-
		B直流電源を 延命した場合	1			-	I	1	1
事する計器	器OBS	A直流電源を 延命した場合	T			-	ı	1	1
パラメータを計消		直後	1			†	ı	1	1
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	91.0030	可能致 ()内はPAM	I			4(2)	ı	ı	1
710年		計器名称	泊幹線1L, 2L,後志幹線 1L, 2L最終憲斷警報			6-A, B母綠電圧	M/C母綠電圧低警報	M/C補機 操作器表示 (運転状態)	脱気器タンク水位(現場)
	名 で記さ 全数 田舎	備助わなハンメータ 分類理由	_		I	ı			_
	2 11	分類	ı		l	ı		l	ı
抽出パラメータを計測する計器		B直流電源を 延命した場合	0	c	>	0	-	1	0
	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	0	•	0	0		-	0
		直後	23	¢	71	4	e	-	1
	- THE THE T	に ()対はPAM	2	0	7	4	(0/4	(/2)	1
		計器名称	泊幹線11., 21.電圧	出事10 1189年%	反心叶桃 11, 21.电压	甲母綠電圧, 乙母綠電圧	上帝帝国立 00 10 0	5-01, 02, D時休息圧	脱気器タンク水位
	項目					军			
	対応手段		糕区	织土	部	21 次重	に	長心免罪	拱 (珙
						-	€)		

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生していない場合(フロントライン系機能喪失時の手順等)

場批		B直流電源を 催命した場合	- E		- 0	1 * 1	(全)	(全)	0	T	1 (B)	(美)	0	(全) (主)	(B)	(美)	1 (B)	
る評器		SBO影響 A直流電源を B直 延命した場合 延命		0	3 (全)	0	· (全)	0	\$ ⊕	-	2 (A,C)	0	· (4)	3	2 (A,C)	⊕ ⊕	2 (A,C)	
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器		直後 原	(\$ 3	-	· (争)	-	21 (4)	£⊕	e ⊕	C/1	e ⊕	£ ∰	£ ⊕	21 ()	£ ⊕	21 (H)	e ⊕	
パラメータの代替		計器数 ()内はPAM	3(3)	1	3(3)	1	12(6)	3(3)	3(3)	2(2)	3(3)	3(3)	3(3)	12(6)	3(3)	12(6)	3(3)	
田里		計器名称	1次冷均材温度(広城-低温侧)	炉心出口温度	1次冷却材温度(広城-高温側)	炉心出口温度	蒸気発生器水位(狭城)	1次冷却材温度(広城-低温侧)	1次治均村温度(広城-高温側)	1次冷却材压力(広域)	蒸気発生器水位(広域)	1次冷却材温度(広城-低温侧)	1次冷却材温度(広城-高温侧)	蒸気発生器水位(狭域)	蒸気発生器水位(広城)	蒸気発生器水位(狭城)	蒸気発生器水位(広域)	
		補助的なパラメータ 分類理由										ı						
7		パラメータ分類		I		l			l			I			I		I	
中選する計器		B直流電源を 延命した場合	c	>	m	€		-	(B)			e ⊕		q	>	ç	>	
甘田 パンメータを記	AND THE COLUMN TO THE COLUMN T	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	en	(4)	c	>		ଟ୍ୟ	(A,C)			~⊕		¢	>	¢	>	
		直後	00	⊕	e			es	(4)			12 争		c	ħ		-	
I		計器数 ()対はPAM	No. Ju	6,0	(6/6	600		(0/0	(6)0			12(6)		c	ī.		-	
5		計器名称	1次冷却材温度(広城-高	温(即)	1次冷却材温度(広城-低	温側)		the face was the title also that the desirable?	※XX工作の正公成)			蒸気発生器水位(狭城)		Hatel of Store West	士命不ノイノの軍	推 / 	※ 文治十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	
		E E								军鉴								_
		松 冊设技							おおお 2 日本	SG直接給水用南圧ボンプンフェンボーの8年間								

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生していない場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

						田田のと十男子のその			1	日日日本中国的1日本名。 C 知ら、4年47.6-8-7. C 知ら、日 194	2 11 4 21 2 11 2	M-+-3180		2/11/
					Julius VV	p1 00 y 20140			111111	世へしなく	JIHE VILLE	19 y Spilan		ar III
对心中恐	項目		98 TE		SBO影響		4-75%	神中のない。コイーカ		98106110		器BOBS		-
		計器名称	回 番数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	な難り	1 分類 単一 ク製 単一	計器名称	()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	(6/6	e	en	c		l	1次冷却材温度(広城-低温量侧)	3(3)	3 (\$)	0	3 (±)	ſ
		温侧)	(c)c	(4)	(4)	>			短心出口温度	1	-	0	1* 1	T
		1次冷却材温度(広城-低	(6/6	es	c	n			1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	f
		3品(切)	(6)0	(4)	>	€			炉心出口温度	1	1	0	1 * 1	Ê
糕瓦锦									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	(金)	3 (全)	9
世器 の		新石 98 A. 田 A. A. (1944)	10/0	es	67	-			1次冷却材温度(広城-低温景)(3(3)	8 ⊕	0	(*)	1
次 側 に 海水を用いた可搬型大型 ト 米・サンデオア・アス 禁号 23	大型		3(3)	<u>@</u>	(A,C)	(B)	I	I	1次冷却材温度(広城-高温(側)	3(3)	£ ⊕	€ ∰	0	Ť
									1次冷却材压力(広城)	2(2)	63	1	1	Ĩ
完累 (:									蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	1
进长)		蒸気発生器木位(券域)	12(6)	(金)	e €	⊕ (€)3	1	ı	1次冷却材温度(広城-低温景)	3(3)	3 (\$)	0	(全)	Ĩ
									1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (£)	3 (全)	0	Ť
									補助給水ピット水位	2(2)	C/I	1	I	Ī
		補助給水流量	3(3)	⊕ ⊛	1 (B)	2 (A,C)	ı	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (£)	2 (A,C)	1 (B)	ľ
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 (全)	(李)	9
		全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数	ら合計数数		*1 常用系力心	接続を変更する	ことで通常と同じ3	*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等1.次冷却材喪失事象が発生していない場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

対応手段項目										military of the state of the st	1111 1111 1111		1
				SBO影響							SBO影響		
	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	心心	B直流電源を 延命した場合	パラメータ	補助的なバラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
	1次冷却材温度(広城-南	(6/6	e	ಣ	c		ı	1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (全)	0	(÷)	1
	(面) 班	0(0)	(4)	⊕	Þ	l		から出口温度 かんせい はんしん しゅうしゅう しゅう	1	1	0	*	Î
	1次冷却材温度(広城-低	8/3)	e	c	m	1	1	1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	ľ
	(ii) 出	650	(4)	>	(#)			かん出口温度	1	1	0	1 *1	ř
								蒸気発生器水位(狭域)	12(6)	12 (全)	8. ⊕	(\$)	ñ
	新 年 10 上 日上 かんかまお	(0/0	e	64	_			1次冷却材温度(広城-低温度)	3(3)	3 (\$)	0	£ ⊕	1
代替給水ビットを水源とし た可搬型大型送水ポンプ 断	※风光生命小位(広場)	3(3)	@	(A,C)	(B)	l	I	1次治却材温度(広城-高温(00	3(3)	\$ (\$)	€ ∰	0	Î
								1次冷却材压力(広城)	2(2)	63	1	1	Ť
								蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	ï
	蒸気発生器水位(鉄城)	12(6)	12 (金)	e ⊕	æ ⊕	ı	ı	1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (全)	0	3 (\$)	Ĩ
								1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (全)	· 会	0	Ť
								補助給木ピット水位	2(2)	- Di	1	I	ſ
	補助給水流量	3(3)	£ ⊕	1 (B)	2 (A,C)	ı	I	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	ľ
								蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	(\$)	(\$	î

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生していない場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

			,	I		田田パラメータや計画は公正と	1 12	7		芸典	指す イナ 東 十タケーメルン 様 かのケーメルン 日耳	半十ペースープ	加上大計器		证优
										Tel par					
対応手段	截	項目	37部々後	計器数		SBO影響	any reflectivity and comments of	パラメータ	補助的なパラメータ	おから	計器数		-	A ben'd the object of	サルドーン
				()対はPAM	直後	All 流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類	分類理由		()内はPAM	直後	All 流電点を 延命した場合	B自消電源を 延命した場合	無たグーク
			1次冷却材温度(広城-高	(6/6	e	ಣ	c	ı	ı	1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	· (全)	0	3 (全)	Î
			(面)	(c) c	(⊕	>			炉心出口温度	1	1	0	1 *1	î
			1次冷却材温度(広城-低	3/3	8	c	es	1		1次治均材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	ř
			(ii) iii	(6)	⊕ ⊕	>	⊕			炉心出口温度	1	1	0	1 *1	ř
										蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	21 (美)	3 (全)	\$ (£)	ñ
			教育政中国委任任政	(6/6	8	64	-			1次治均材温度(広城-低温側)	3(3)	· 多	0	<u>6</u> %	1
原水槽を水高土田ドナギ	原水槽を水源とした可衡型土田米ナル、プロディス数	异鉴	※风岩土着小凹(点数)	0(9)	((A,C)	(B)	I		1次治劫村温度(広城-高温側)	3(3)	§ 3	§ ⊕	0	Î
く 発成 水水 気 発生器 への 発生器 への おんぱん はんぱん はんぱん はんぱん はんぱん はんぱん はんぱん はんぱん	の消水									1次冷却材压力(広域)	2(2)	- 61	1	П	Ť
										蒸気発生器水位(広域)	3(3)	(A)	2 (A,C)	1 (B)	ï
			蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (÷)	∞⊕	e ⊕	1	ı	1次治均材温度(広城-低温側)	3(3)	£ €	0	· (全)	Î
										1次治均材温度(広城-高温侧)	3(3)	· 多	3 金	0	Ť
										権助給オピット本位	2(2)	Di	1	-	Î
			補助給水流量	3(3)	⊕ 3	1 (B)	2 (A,C)	1	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (()	2 (A,C)	1 (B)	ľ
										蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 (全)	3 (全)	ap.
			はらくら ゴライド・	A A 11.46		4年 18日 48 17	· 本十二年 3年、本年の年十二十二年 日	and Thomas Sales (Albert 1, 172) and an	200年大海绵黎加州名						

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C): 当該ルーブの計器数

*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能

蒸気発生器2次側による炉心治却(注水)

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生していない場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

					甘玉パルメータか	ータを計画する計器			五典	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	パラメータを計画	加する非器		新世
对心体	H H	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ 分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	10/0	n	67	c	(1次治規材温度(広城-低温机)	3(3)	3 (全)	0	(A)	7-x 1
		温息	0(0)	⊕		P	Э	I	炉心出口温度	1	-	0	1 *1	ケース 1
		1次冷却材温度(広城-低	(6 / 6	e	c	m	(ı	1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	(全)	0	<i>5</i> 7
		開側)	(e)	⊕	>	(4)	€		炉心出口温度	1	1	0	1 *1	7-71
操 成									燃料取替用水ピット水位	2(2)	C1	1	1	ケース 3
路計器。		明持一次任皇	600	·	-	-	(加圧器水位	4(2)	4	1	ī	5-4 5-7-3
21 火副 17		松井往入部員	A2)	N	-	-	∋	I	原子炉容器水位	1		-		7-X 3
よ 主蒸気逃がし弁による蒸気 が出 が出	三 斯斯斯								格納容器再循環サンプ水 位(広城)	2(2)	cı	1	7	<i>5</i> 7 3
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·									蒸気発生器水位(狭域)	12(6)	12 (±)	£ ⊕	£ ⊕	5-x 1
(数件 % A 国 4 A/ P 44	(0/0	es	64	-	(1次治均材温度(広城-低温侧)	3(3)	\$ (\$)	0	€ @	ケース 4
H)		※ 以 指土台小仙(広坂)	0(0)	(H	(A,C)	(B)	€	I	1次治均村温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	· (全)	0	7-7 4
									1次冷却材压力(広城)	2(2)	C/1	. 	SEE.	ケース 4
									蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3	2 (A,C)	1 (B)	<i>5-7</i>
		蒸気発生器木位(狭城)	12(6)	12 (÷)	€ 3	e ⊕	Θ	ı	1次治均村温度(広城-低温值)	3(3)	3 æ	0	· (中)	ケース 4
									1次治劫村温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (£)	(\$)	0	ケース 4
		全: すべてのループの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数	の合計数数数		*1 常用系力率	接続を変更するこ	とで通常と同じ3	*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

^{1.15 - 286}

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生していない場合(フロントライン系機能喪失時の手順等)

	Г	K					ಣ	63	60		
評価		推定ケース	1	T	ľ	ľ	7-4	4-4	4-4	Ť	I
		B直流電源を 延命した場合	3 争	1 (B)	(李)	1 (B)	1	1 (B)	· (全)	1	ı
助する計器	器容OSS	A直流電源を 延命した場合	3 (全)	2 (A,C)	3 (全)	2 (A,C)	I	2 (A,C)	3 色	1	I
書パラメータを計		直後	12 (全)	(\$)	12 (全)	(等)	2	3 (争)	12 (金)	1	I
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	91. nn 30.	可能数 ()内はPAM	12(6)	3(3)	12(6)	3(3)	2(2)	3(3)	12(6)	ı	1
中		計器名称	蒸気発生器水位(狭域)	蒸気発生器水位(広域)	蒸気発生器水位(狭城)	蒸気発生器水位(広域)	補助給水ビット水位	蒸気発生器水位(広域)	蒸気発生器水位(狭城)	余勲除去ポンプ操作器表 示(運転状態)	余熱除去ポンプ操作器表 示(運転状態)
	7 C 250, 4548 (1995)	備切いたハブトータ 分類理由	7755		7700				775	余勲除去ポンプの運転状態を確認する。余勲除去ポンプ操作器表 バラメータ	余熱除去ポンプの運転状態を確認する。余熱除去ポンプ操作器表 パラメータ
	7 11 9	分類	(6	9	6	9		Θ		· ·	6
計測する計器		B直流電源を 延命した場合	c	Þ	c	>		2 (A,C)		0	0
抽出パラメータを計測する計器	器容OSS	A直流電源を 延命した場合	¢	Þ	¢	Þ		1 (B)		0	0
		直後	G	n	-	4		e ⊕		2	2
	- PE 10130	可能数 ()対はPAM	d	n		1		3(3)		2	2
		計器名称	明状で、別を数本	工物なインインの選	游台戏作即本理的冰里	※ 大岩土 香水 医乌曲		補助給水流量		余熟除去ポンプ出ロ圧力	余熱除去ポンプ電流
	項目					ļ	甲脂基油	ł			
	対応手段						主蒸気逃がし弁による蒸気放出				
				糕瓦	第十器。	4次側に	よる剤	心犯量	(蒸気放	田)	

全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C):当核ループの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生していない場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

					抽出パラメータを計測する計器	計測する計器			押甲	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	パラメータを計測	明する計器		野世
対応手段	項目		WEDD TO		SBO影響		4 7 11 2	A CHE STATE		- THE LITE OF THE		SBO影響		1111111
		計器名称	可能致 ()対はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類	備切いたハファータ 分類理由	計器名称	可能致 ()対はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	(6/6	en	en	q			1次冷却材温度(広城-低温量侧)	3(3)	3 全	0	· 多	ſ
		温(側)	3(3)	⊕	⊕	P	l	I	炉心出口温度	1	-	0	*	ī
		1次冷却材温度(広城-低	(6/6	n	c	m			1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (全)	3 (\$)	0	f
		(明朝)	(6)0	(4)	>	(4)			炉心出口温度	1	1	0	1 *1	ĺ
		本権の語って、日本	(2)01	12	n	n			1次冷却材温度(広城-低温景侧)	3(3)	3 (£)	0	⊕	9
糕似		上徐太人人氏力	12(0)	(4)	(4)	(4)	l		1次冷却材温度(広城-高温组)	3(3)	3 (÷)	8 (§)	0	1
発生器。									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (\$)	8 (4)	€ ∰	Î
2次側に		And the way of an an an and and	(4)/4	67	64	-			1次冷却材温度(広城-低温)侧	3(3)	3 (全)	0	£.∰	Ť
ド ターピンパイパス弁による 蒸気放出 が	これ 単純	紫风岩生着水位(瓜塊)	3(3)	(H)	(A,C)	(B)	l	I	1次冷却材温度(広城-高温景)	3(3)	3 (£)	\$ (£)	0	1
企 录	+								1次冷却材压力(広城)	2(2)	64	н.	-	Ī
(蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (£)	2 (A,C)	(B)	Ť
(丑)		蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	⊕ I2	€ ∰	e ⊕	ı	I	1次冷却材温度(広城-低温度)(3(3)	3 (£)	0	(§ 3	Ī
									1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	3	8 €	0	I ^s
		申述、人の平安本	d	c	c	c			蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	⊕	· (全)	7
		土物なインノの開	n.	n	>	>			蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (£)	2 (A,C)	1 (B)	1
		按信 122年 593本 2017 134 是		-	ď	¢	ı		蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3	3 (全)	1
		# X, 75 ± 40 / 10 / 50, 10	-	-	>	>			蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (±)	2 (A,C)	(8)	1
-		会・4ペイのグーブの中戦の会計数	の今年巻		*1 新田林力公	本力が推議を専用セスト	の「四人球型コム人	39点交通線際指回船						

会:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等1次冷却材喪失事象が発生していない場合(フロントライン系機能喪失時の手順等)

								_			
男起	100000	推定ケース	1	1	Î	ř	1		1	Ť	ı
		B直流電源を 延命した場合	1	1 (B)	· (季)	ľ	ĵ			1	I
明する計器	器容OSS	A直流電源を 延命した場合	1	2 (A,C)	3 (全)		1		===	1	1
パラメータを計削		直後	64	3 (全)	12 (全)		1		4	-	1
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器		可能数 ()内はPAM	2(2)	3(3)	12(6)	ı	I		4(2)	ı	ı
田果		計器名称	補助給水ビット水位	蒸気発生器水位(広域)	蒸気発生器水位(狭城)	ı	泊幹線1L, 2L, 後志幹線 1L, 2L最終憲断警報		6—A, B母線電圧	M/C母綠電圧低警報	M/C補機 操作器表示 (運転状態)
	A Carter Algebra	補助的エハンメータ 分類理由		ı		ı	_	-	I		I
	4 110	分類		ı		ı	1	-	ı		l
計測する計器		B直流電源を 延命した場合		2 (A,C)	O O O O	Þ					
抽出パラメータを計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合		1 (B)		0	0	0	0	M/C母線電圧低警報	>
		直後		⊕ ⊕		1	2	2	4	c	9
	-1 maga-	新数		3(3)		1	2	2	4	c	9
		計器名称		補助給水流量		復水器真空(広城)	泊幹線11., 21.電圧	後志幹練11,21電圧	甲母綠電圧, 乙母綠電圧	注意容证在 00 10 0	0-01, 02, D环烯酯用
	項目						声描册				
	対応手段						ダーパンズイベスギによる 紫 気枝田				

蒸気発生器2次側による炉心冷却(蒸気放出)

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生していない場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

					昭市 2 小東市 4 なり 1 7 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	宿世と小原力			## H	はいることでい	語言ス字典書がなーでは、韓むのなーでは、正明	加小大社郎		30.00
	ļ				The state of the s	100 y 201 air			HIHE		Can D	20100		0.1 196
对心中极	Ξ Ā	計器名称	計器数 ()対はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ 分類	補助的なバラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()対はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	(6/6)	es	es	c		ı	1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (\$)	0	3 色	1
		温(U)	(e)(e	(⊕	Þ		l	炉心出口温度	1	1	0	1 * 1	1
		1次冷却材温度(広城-低	(6/6	es	<	es		I	1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (\$)	3 (\$)	0	ľ
		温(切)	(6)(0	(4)	>	@	l	I	炉心出口温度	1		0	1 *1	1
									燃料取替用水ビット水位	2(2)	63	1	1	
			(0)0	c					加圧器水位	4(2)	4	Ħ	= 1	1
		以正法人部庫	Ø2)	N	-	-	l	I	原子炉容器水位	1	-	1	-	1
									格納容器再循環サンプ水 位(広城)	2(2)	: 01		-	Ť
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	\$ (±)	3	1
蒸気発生器2次側のフィードアンド	军监	After the state of the state of the state of	(4)	67	63	-			1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	(\$)	0	⊕ ⊕	1
7)-1,		※ ス光上 荷小 宜(広場)	9(3)	⊕	(A,C)	(B)	l	I	1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (£)	3 (全)	0	ř
									1次冷却材压力(広城)	2(2)	61	ī	1	i
									蒸気発生器水位(広城)	3(3)	(等)	2 (A,C)	(B)	(all
		蒸気発生器水位(狭域)	12(6)	(全)	⊕ ⊕	e ⊕	1	ı	1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (\$)	0	· 多	1
									1次冷均材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (æ)	\$ (€)	0	1
									補助給水ピット水位	2(2)	- 61	1	1	î
		補助給水流量	3(3)	³	(B)	2 (A,C)	ı	I	蒸気発生器水位(広城)	3(3)	\$ (\$)	2 (A,C)	(B)	1
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	(全)	() 3	(*)	1
		余熱除去ポンプ出ロ圧力	61	23	0	0	ı	ı	余熱除去ポンプ操作器表 示(運転状態)	1	1	1	1	1
		余熱除去ポンプ電流	23	2	0	0	ı	I	余熟除去ポンプ操作器表 示(運転状態)	ı	ľ			E
		全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数	の合計数数数		*1 常用系から	接続を変更する。	ことで通常と同じ3	*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

1.4 原子炉冷却材圧力バウングリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等1次冷却材喪失事象が発生していない場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

SBO影響	(を B直流電源を 合 延命した場合	₩ ₩			7-7	7	4-4	ケース	5-X	ı		
素溶OBS	金仓		*	0	1 *1	1	1	1	1	ı	ı	
	A直流電源を 延命した場合	0	0	3 (全)	0	1	1	11.2	1	ı	ı	
	直後	· 多	Ţ	3 (全)	1	.63	ħ	ī	- 2	-	1	
AL DO NO.	計器数 ()内はPAM	3(3)	1	3(3)	1	2(2)	4(2)	1	2(2)	ı	ı	
	計器名称	1次冷却材温度(広城-低温侧)	炉心出口温度	1次冷却材温度(広城-高温側)	炉心出口温度	燃料取替用水ビット水位	加圧器水位	原子炉容器水位	格約容器再循環サンプ水 位(広域)	l	余熟除去ポンプ操作器表 示(運転状態)	
Adont Alaha and a	補助的なパフメータ 分類理由									I	余熟除去ポンプの運転状態を確認する パラメータ	
11	ハフメータ 分類	€	€	€)		6	€		Θ	⊚	
	B直流電源を 延命した場合	c	Þ	8	(4		1	0	
SBO影響	A直流電源を 延命した場合	ಣ	(4)	c	÷			-		1	0	
	直後	ಣ	⊕	8	(c	ч		2	2	
200 000	計器数 ()内はPAM	(6/6	6,0	(6/6	600		676	(7)		2(2)	63	
	計器名称	1次冷却材温度(広城-高	温側)	1次冷却材温度(広城-低	温側)		明经一次上世			補助給木ピット水位	余熱除去ポンプ出ロ圧力	
項目												
対応手段							ダードンを補助総木ボングスは葡萄種財給木ボングスは葡萄種財給木ボングによる蒸気発生器への注水					
	(項目 SBO影響	項目 計器数 SBO影響 パラメータ 補助的なパラメータ 自器名称 ()内はPAM 直後 (からた場合) 直後 延命した場合 延命に場合 発類理由	項目 計器名称 計器名称 Application () PhitPAM 直後 Application () Ap	項目 計器名称 「内はPAM」 直後 A直流電源を 延命した場合 A可流電源を 係のた場合 Aの重流電源を 分類 Aの重流電源を 分類 日本の上の場合 所のためのでライータ をあった場合 計器名称 金のた場合 1次格均付置度低減・低 電側 1次各均付置度低減・低 電側 3 3 3 3 3 6 ① ① ① 回 所の出口温度	項目 計器名称 () 内はPAM 直後 A点流電源を 延命した場合 B点流電源を 延命した場合 バラメータ 分類則的なシラメータ 計器名称 分類則由 分類則由 分類則由 分類則由 (全) (全) (全) (全) (金) (金) (金) (本) (本) 日本治療則由 分類則由 (金) 日本治療則由 (金) 日本治療則由 (本) 日本治療則由 (本) 日本治療則由 (本) 日本治療則由 (本) 日本治療的 (本) 日本治療的 (本)	項目 計器名称 「内はPAM」 直後 A点流電影を 延命した場合 Aの表示電影を 極のた場合 Aの表示電影を をあった場合 Aの表示電影を 分類 Aの表示電影を 分類理由 分類理由 分類理由 分類理由 方数理由 IX冷却材温度低域・低 温側 1.次冷却付温度低域・低 温側 (全) (全) (全) (本) (本) <t< td=""><td>項目 計器名称 (ア) はPAM 直後 Adjata高格 LAGA Adjata高格 Adjata高格 1 次合却付温度(広境-高 3(3) 3 3 3 3 1 次合却付温度(広境-磁 1 数合却付温度(広境-磁 (全) (全) (五) (五) (五) (五) (五) 1 数合却付温度(広境-磁 3(3) 3 0 (全) (五) (五) (五) (五) (五) 1 数合却付温度(広境-磁 3(3) 3 0 (全) (五) (五)</td></t<> <td>項目 計器名称 (ア) はPAM 直後 Adj 流電源を 基面した場合 Lind は を向した場合 イラメータ (全) 計器名称 (マ) かりはPAM 直後 Adj 流電源を を向した場合 イラメータ を向した場合 計器名称 (マ) かりまとの (全) (全) (全) (全) (金) (金) (金) (金) (本) (本) (本) 日本 は は は は は は は は は は は は は は は は は は は</td> <td>項目 計器名称 「計器名称」 本語の影響 ペラシータ 補助的なシラシータ 計器名称 (全) A産産電源 A産産電源 (本) 対策 対策</td> <td> 項目 計器名称</td> <td> 1</td> <td>4 計</td>	項目 計器名称 (ア) はPAM 直後 Adjata高格 LAGA Adjata高格 Adjata高格 1 次合却付温度(広境-高 3(3) 3 3 3 3 1 次合却付温度(広境-磁 1 数合却付温度(広境-磁 (全) (全) (五) (五) (五) (五) (五) 1 数合却付温度(広境-磁 3(3) 3 0 (全) (五) (五) (五) (五) (五) 1 数合却付温度(広境-磁 3(3) 3 0 (全) (五) (五)	項目 計器名称 (ア) はPAM 直後 Adj 流電源を 基面した場合 Lind は を向した場合 イラメータ (全) 計器名称 (マ) かりはPAM 直後 Adj 流電源を を向した場合 イラメータ を向した場合 計器名称 (マ) かりまとの (全) (全) (全) (全) (金) (金) (金) (金) (本) (本) (本) 日本 は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	項目 計器名称 「計器名称」 本語の影響 ペラシータ 補助的なシラシータ 計器名称 (全) A産産電源 A産産電源 (本) 対策 対策	項目 計器名称	1	4 計

A(B,C): 当該ループの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生していない場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

_	_			_	_					
男祖		推定ケース	î			ľ	ř	1	1	1
		B直流電源を 延命した場合	1			1	ľ	1	1	1
ける計器	器容OSS	A直流電源を 延命した場合	1			-	ľ	4	_	1
パラメータを計測		直後				4	ľ	4		1
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	201 00 300	可都数 ()内はPAM	-			4(2)	1	_	_	ı
田典		計器名称	泊幹線1L, 2L, 後志幹線 11. 2L最終讓腳警報			6—A, B母綠電圧	M/C母綠電圧低警報	M/C補機 操作器表示 (運転状態)	原子炉補機冷却水ボンプ 操作器表示(運転状態)	原子炉補機冷却海水ボン ブ操作器表示(運転状態)
	4 7 Hz 479 Haft	備切けたハンメーク 分類理由	泊幹線11, 2Lの受電状態を監視する パラメータ	後志幹線1L, SLの受電状態を監視す	るバラメータ	甲, 乙母線の受電状態を監視するパラ メータ	母線の受電状態	を監視するパラメーク	原子炉補機冷却水系の運転状態を確 閣するパラメータ	原子 戸補機合 邦希水系の運転状態を 確認するパラメータ
	4 7 119	ハンゲータ 分類	<u></u>	(6)	9	(3)	6	9	(3)	®
+測する計器		B直流電源を 延命した場合	0	<	>	0	-	4	2	4
抽出パラメータを計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	0	c	o	0	-	4	0	0
		直後	2	c	71	4	r	-	5	8
	- 1. no sec.	新なPAM	2	c	7	4	(6)2	(2)	5	8
		計器名称	泊幹線11,21.電圧	出事10 11 87 年 8	该心軒條11, 21.电压	甲母綠電圧, 乙母綠電圧	6-A, B, C1, C2. D母	綠電圧	原子炉補機冷却水供給 母管流量	原子炉補機冷却水冷却 器補機冷却海水流量
	項目						异胸蓝	哥		
	对导手 原							*		
			様1	京 深	# 1	器2次	側による	長心症	型(注:	₭)

全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C): 当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生していない場合(サポート系機能喪失時の手順等)

	-													
					苗出バウメータを計測する計器	2計測する計器			工	宙圧パラメータの代替パラメータを計画する非綿	ドバフメータを計2	町する計器		計画
对心中段	項目		WE HAT TO		SBO影響		71100	なっていている。	Г	We the Te		SBO影響		
		計器名称	1 カスト カイストAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類	備助いたハンケータ 分類理由	計器名称	可能致 ()対はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	(6/6	ಣ	es	q			1次冷却材温度(広城-低温量侧)	3(3)	3 (\$)	0	3 (全)	1
		温側)	3(3)	(4)	⊕	>		I	から出口温度	1	-	0	*	Î
		1次冷却材温度(広城-低	(6/6	n	c	es		ı	1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (\$)	3 (全)	0	ľ
		(開)	600	(>	⊕			が 心出 口温度	1	1	0	1 *1	ř
									蒸気発生器水位(狭域)	12(6)	12 (辛)	(金)	(\$3	ñ
		被在 W 4. 田山 4. 17-17-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-	(0)/0	e	64	-			1次冷却材温度(広城-低温度)	3(3)	£ (4)	0	£ ⊕	1
			9(9)	(4)	(A,C)	(B)	l	I	1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	£ (4)	€. ⊕	0	Î
SG直接給水用高圧ボンプ による蒸気発生器への注 水	7生								1次冷却材压力(広城)	2(2)	- C1	-	-	Ť
	+								蒸気発生器水位(広域)	3(3)	£ ⊕	2 (A,C)	1 (B)	1
		蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	E12 ⊕	€ ∰	e ⊕	I	I	1次冷却材温度(広城-低温度)	3(3)	£. ⊕	0	⊕ 3	Ī
									1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	§3	£.∰	0	Ť
									補助給水ピット水位	2(2)		1	1	ſ
		補助給水流量	3(3)	€ ∰	1 (B)	2 (A,C)	1	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 ⊕	2 (A,C)	1 (B)	1
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	· (全)	3 (\$)	1
		補助給水ピット水位	2(2)	²	1 (辛)	1 (金)	-	I	ı	ı	1	1	1	1
		全:すべてのルーブの計器の合計数	いの合計数		*1 常用系加	ら接続を変更する。	ことで通常と同じ	*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

全: すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C): 当該ルーブの計器数

蒸気発生器2次側による炉心冷却(注水)

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生していない場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

					抽出ペラメータを計測する計器	計測する計器			五年	由出パラメータの代替パラメータを計測する計器	いペラメータを計割	制する計器		計便
											650505088			Indivision I
数 中均按	E E	計器名称	計器数 ()内はPAM	恒後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ 分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	画	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	権定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	10/0	n	en				1次冷却材温度(広城-低温度)(0)	3(3)	3 (辛)	0		Ī
		温側)	000	⊕	(4)	Þ	l	ı	から出口温度	1	-	0	*	T
		1次冷却材温度(広城-低	(6/6	n	c	n	1		1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (\$)	(全)	0	ř
		開側)	(6)0	(4)	>	⊕			から出口温度	1	-	0	1 * 1	ĺ
									蒸気発生器水位(狭域)	12(6)	12 (辛)	8. ⊕	(\$)	٩
		被有效不阻率 经存款	(0/0	m	61	-			1次冷却材温度(広城-低温度)	3(3)	⊕	0	€ ∰	1
海水を用いた可搬型大型 キャポンチョ・フェック	军座	※ 风光上 衛小田(山嶼)	0(0)	<u>@</u>	(A,C)	(B)	I	I	1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	· (会)	0	Ĩ
ながが、ともできる※メガ 生器への注木									1次冷却材压力(広城)	(2)2	- 63	-	н	Ť
									蒸気発生器水位(広域)	3(3)	(*)	2 (A,C)	1 (B)	ï
		蒸気発生器水位(狭域)	12(6)	₩ ₩	e ⊕	~⊕	ı	ı	1次冷却材温度(広城-低温度)	3(3)	£ ⊕	0	⊕	Ī
									1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	(全)	0	Ť
									補助給水ピット水位	2(2)	C/A	1	Ī	ĺ
		補助給水流量	3(3)	€ 3	1 (B)	2 (A,C)	ı	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (\$)	2 (A,C)	1 (B)	ľ
									蒸気発生器水位(狭城)	(9)21	12 (全)	3 (全)	3 (全)	ap.
		本は今の出はらげ、このよう十二个	小人生業		かー 毎田休から	本体のはまっぱい町・キースト	のご四人母別オムー	及表示基础之所 理事 医丁克洛洛氏原形 医马克克斯 经销售 医						

全: すべてのループの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数

*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能

蒸気発生器2次側による炉心治却(注水)

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダJ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生していない場合(サポート系機能喪失時の手順等)

	-				# エンペラメータを 早 置 中 2 早 瑞	計画する計器			4	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	パラメータを計り	削する非器		新便
And the state of	100				10000						800000	and a second		1000000
数十分女	<u> </u>	計器名称	計器数 ()内はPAM	極後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-南	(6/6)	e	en	c		ı	1次冷却材温度(広城-低温量(0)	3(3)	3 (全)	0	<u>\$</u>	ı
		温侧)	(e)o	(4)	₩	>	l		炉心出口温度	1	1	0	* 1	ī
		1次冷却材温度(広城-低	3/3)	es	c	es	1		1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	f
		(間)	de la	(>	(\$			炉心出口温度	1	1	0	1 *1	Ê
糕饭架									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 (全)	3 (全)	î
 世曜 2		()	(0/0	e	67	-			1次冷却材温度(広城-低温度)	3(3)	3 (\$)	0	e ⊕	ı
(大替給木ビットを木瀬とした)(大型・ボード・ 下 二・・ 下 二・ 下 二・・ 下 二・ 下	また と と と と と と を を を を を を を を を を を を を		9(9)	<u>@</u>	(A,C)	(B)	l	I	1次冷却材温度(広城-高温(側)	3(3)	3 (\$)	· 多	0	1
									1次冷却材压力(広城)	2(2)	- 63	1	п	î
完量 (:									蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	1
俎木)		蒸気発生器木位(茶城)	12(6)	12 (÷)	⊕ ⊕	⊕ ⊕	ı	ı	1次冷却材温度(広城-低温量(0)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	Ĩ
									1次冷却材温度(広域-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	Ť
									補助給水ピット水位	2(2)	- P4	1	Ī	Î
		補助給水流量	3(3)	⊕ 3	(B)	2 (A,C)	ı	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	I ^E
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 (全)	3 (全)	1
		全: すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数	の合計数数		*1 常用系から	接続を変更する	とで通称と同じ3	常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダJ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生していない場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

					抽出ペラメータを計測する計器	計測する計器			田田 田田	抽出ペラメータの代替ペラメータを計測する計器	パラメータを計割	脚する計器		出走
数十分女	項目		At 10130.		SBO影響		2 11 2	A C HOL ALAN LINES		31.0034		器BO影響		
		計器名称	中部数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	ハフメータ 分類	補助的なパフメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	(6/6	en	en	c	ı		1次冷却村温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (全)	0	· 多	ſ
		讲(即)	(r)	⊕	⊕	Þ			から出口温度	1	1	0	1* 1	T
		1次冷却材温度(広城-低	3/3)	es	c	es	ı		1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	f
		(個)	e co	(4)	>	⊕			炉心出口温度	1	1	0	1 * 1	É
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	· 多	() 3	1
		禁煙 沒不 国本 先/存在》	(6)6	m	61	-	ı		1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (\$)	0	£.⊕	1
原水槽を水源とした可衡型土型、氷水ボンナボン・ナボバック	軍臺	※风光七部小包(広境)	(e)e	<u>@</u>	(A,C)	(B)	I	1	1次冷却村温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	Î
くまなからなく、中による後気発生器への注木									1次冷却材压力(広域)	2(2)	- 63	1	T)	1
									蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	1
		蒸気発生器水位(养城)	12(6)	(金)	e ⊕	∞ ⊕	1	ı	1次冷却材温度(広城-低温期)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	Ť
									1次冷却村温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 会	0	Ť
									補助給水ビット水位	2(2)	C3	1	I	Î
		補助給水流量	3(3)	€ 3	1 (B)	2 (A,C)	ı	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	ľ
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 (全)	(李)	1
		はなりのは はらんだする	A 4.34		4. 竹野田 40 14	大年十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	w London alfolia and an analysis of	のこれが最終数が出げ名						

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能

蒸気発生器2次側による炉心治却(注水)

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダJ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生していない場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

				###	昭本と小原本なり、ため、日本	31 381-1- Z 31.93			#	田間は土恵は水を一つなど番46を一つなど日日	2010年代一下は2010年	Hi-3- 2, 31,80		30,00
					THIEF THE	pr 089 y 22 pr 409			THE	#\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	DINE COLOR	19 5 201 de		11.10
松子	通	計器名称	計器数 ()対はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	6/6	en	en		(1次冷却材温度(広城-低温度)(3(3)	3 (\$)	0	(€ 3	5-× 1
		温(側)	0(0)	(4)	(>	€	I	炉心出口温度	1	-	0	*	h-7 1
		1次冷却材温度(広城-低	(6/6	es	c	n	6		1次冷却材温度(広城-高温组)	3(3)	3 (\$)	3 (\$)	0	ケース 1
		温(明)	0(0)	(4)	>	€	€		炉心出口温度	1	1	0	1 *1	<i>5</i> -7 1
									燃料取替用水ビット水位	2(2)	.61	1	1	ケース 3
¥		明持一次世界	676	c		-	(加圧器水位	4(2)	4	1	1	4-7 3
《仪 架 中		SALL ST. / CILIER	(चे) च	4	-	4	9		原子炉容器水位	1		T.	1	5-X 3
1 器 07 长									格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	- 63	-	: н	5-X 3
億 に よ 主蒸気逃がし弁(現場手動	至至								蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	21 (()	® ⊕	⊕ 3	ケース 1
		数点 放 4 田 士 孙 (2 4)	(0)0	e	64	-	(1次冷却材温度(広城-低温量侧)	3(3)	£ ⊕	0	⊕ 3	ケース 4
· 异(糕·		※ ス光生奇 不宜(広場)	3(3)	⊕	(A,C)	(B)	€	l	1次冷却材温度(広城-高温量侧)	3(3)	(\$)	€. ⊕	0	7-7 4
风校田									1次冷却材压力(広城)	2(2)	- 61	-		b-x 4
)									蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (\$)	2 (A,C)	1 (B)	ケース 1
		蒸気発生器水位(狭域)	12(6)	₩ ₩	e 🏵	₩ ₩	Θ	ı	1次冷却材温度(広城-低温量侧)	3(3)	£ ⊕	0	€ ⊕	ケース 4
									1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	7-7 4
									補助給水ビット水位	2(2)	2 (\$)	1	1	ケース 3
		補助給水流量	3(3)	3	(B)	2 (A,C)	Θ	I	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (\$)	2 (A,C)	1 (B)	ケース 3
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 全	() (金)	5-X 3
		全:すべてのルーブの計器の合計数	の合計数		*1 常用系から	接続を変更する。	いりに選択と回い	*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能			15			

全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

1.4 原子炉冷却材圧カバウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生していない場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

	_					_	_	-				
計便		推定ケース	T	Ť	ĺ			1	1	T	1	ı
		B直流電源を 延命した場合	1	1	ř			1		î	1	I
ける計器	器BO部標	A直流電源を 延命した場合	T	1	P			1		ï	1	I
パラメータを計測		直後	Ť	1	P			4		Ĩ	T	I
抽出ペラメータの代替ペラメータを計測する計器	- 1 an su	可能致 ()内はPAM	-	I	ı			4(2)	_	ı	I	I
田 押		計器名称	余熱除去ポンプ操作器表示(運転状態)	余熟除去ポンプ操作器表 示(運転状態)	泊幹線1L, 2L, 後志幹線 11. 21 最終議職聯			6—A, B母綠電圧	M/C母綠電圧低警報	M/C補機 操作器表示 (運転状態)	原子炉補機冷却水ボンプ 操作器表示(運転状態)	原子炉補機冷却海水ボン ブ操作器表示(運転状態)
	2 Hours de 20 Hours	相切いたハンメータ 分類理由	条熟除去ポンプの運転状態を確認する。 ネがメンプの運転状態を確認する。 ネ(運転状態)	余勲除去ポンプの運転状態を確認する ネラメータ (運転状態)	泊幹線11,2Lの受電状態を監視する パラメータ	後志幹線11, 2Lの受電状態を監視す	るパラメータ	甲, 乙母辮の受電状態を監視するパラ 6-A, B母線電圧メータ	常用及び非常用高圧母線の受電状態		原子 存補機冷却水系の運転状態を確認するパラメータ	原子 炉補機冷却海水系の運転状態を 確認するパラメータ
	2 110	分類	®	69	69	@)	©	6	9	69	69
- 削する計器		B直流電源を 延命した場合	0	0	0	c	,	0		-	23	4
抽出パヴメータを計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	0	0	0	0	•	0		1	0	0
		直後	2	2	2	6	1	4	t	-	5	8
	-7E to 16	に ()対はPAM	2	2	2	6	1	4	(0)2	N.2.)	5	8
					原子炉補機冷却水供給 母管流量	原子炉補機冷却水冷却 器補機冷却海水流量						
	項目							計學 期				
	対応手段			and the state of	ᆲᄗ	. سار د		t 主蒸気逃がし弁(現場手動 操作)による蒸気放出	/1 de ₹	ر المحدد عادد ا	×	
				桃灰锦	生態の	1 25	# \	-4 10 th	辞訳する	(糕饭:	成土)	

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生していない場合(サポート系機能喪失時の手順等)

Г	Т	-/																		
30,000	E t	推定ケース	Î	Î	ľ	Î	ñ	1	Î	Ĩ	Ĩ	Î	Ť	ı	f	Ť	i	Î	1	ï
		B直流電源を 延命した場合	⊕ ⊕	*	0	*	1	н	т.		€3	€ 3	0	-	1 (B)	(∳ (⊕	0	п	(B)	s ④
14 × 31.80	े असम्बद्ध	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	0	0	£ (4)	0	-	-	-	-	(§ 3	0	£ ∰	-	2 (A,C)	0	£ @	-	2 (A,C)	% ⊕
THE PROPERTY OF	ハフメータを計画	直後	3 (全)	-	€ ⊕	-	CI	4		cu	21 (4)	(\$)	\$ ⊕		£ ⊕	(\$)	£ (4)	63	£ ⊕	ZZ (Đ
田田本本土馬田である。つけの毎年16年、〇日の日十年	年といるとと	計器数 ()内はPAM	3(3)	1	3(3)	-	2(2)	4(2)	-	2(2)	12(6)	3(3)	3(3)	2(2)	3(3)	3(3)	3(3)	2(2)	3(3)	12(6)
#		計器名称	1次冷却材温度(広城-低温侧)	炉心出口温度	1次冷却材温度(広城-高温側)	炉心出口温度	燃料取替用水ピット水位	加圧器水位	原子炉容器水位	格納容器再循環サンプ水 位(広域)	蒸気発生器水位(狭城)	1次冷却材温度(広城-低温侧)	1次冷却材温度(広城-高温侧)	1次冷却材压力(広城)	蒸気発生器水位(広域)	1次冷却材温度(広城-低温侧)	1次冷却材温度(広城-高温侧)	補助給水ビット水位	蒸気発生器水位(広域)	蒸気発生器水位(狭城)
		補助的なパラメータ 分類理由				l			I				I			I			ı	
		パラメータ分類		l		l			l				l			I			ı	
381-1-×-1-80	त्या १ ० ता क	B直流電源を 延命した場合	<	>	en	⊕			-			-	(B)			€ ⊕			2 (A,C)	
11 . S. C.	在日ベンメータの中割りの中部	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	8	⊕	c	>			-			64	(A,C)			æ ∰			(B)	
1	#	直後	ಣ	⊕	n	(4)		c	4			en	(4)			£12			€ ∰	
		計器数 ()内はPAM	(6/6)	(c)c	(0/0	(°)		60	Q(Z)			(6)0	(e)e			12(6)			3(3)	
		計器名称	1次冷却材温度(広城-高	品(切)	1次冷却材温度(広城-低	() () () () () () () () () () (可我 1 次11.55	以正法人亦屬			Addition to the United Section (Addition)	※ ス 宝士希介宣(馬曼)			蒸気発生器水位(狭城)			補助給水流量	
		西		//~2		<i>-</i> 24					异蓝		Ns.			77/4				
		对 际中段									蒸気発生器2次側のフィードアンド	オーバン								

全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

^{*1} 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダJ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 1次冷却材喪失事象が発生していない場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

					the state of the s	20 204 3- 4 31 00				4 4 6 4 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6	10 mm of 10	2000	ľ	100 000
					田丑 ヘフメータを 中国 する 中物	計測する計器			TIEN .	田田ハフメータの大物ハフメータを中囲する中部	ハフメータを計画	87 OFF		量
对马中段	項目		AL 00 36		SBO影響		4 7 110	2 CH2 432 B44		91.0030		器O部標		
		計器名称	1 かはPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類	備助かたハファータ 分類理由	計器名称	の () 対はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		余熱除去ポンプ出ロ圧力	2	2	0	0		_	余熟除去ポンプ操作器表 示(運転状態)	_		1	1	Î
		余熱除去ポンプ電流	2	2	0	0	1	_	余熟除去ポンプ操作器表 示(運転状態)	1	1	1	1	1
		泊幹線11., 21.電圧	63	2	0	0	-	I	泊幹線1L, 2L,後志幹線 1L, 2L最終遮断警報	ı	ĺ	ĺ	ĺ	ĺ
		% 志幹線 11 21.電圧	5	67	0	0	ı	ı						
			1	1	,	,						5)		
紫気発生器2次画のフィードアンド ブリード	昇 斯 指	甲母綠電圧, 乙母綠電圧	4	4	0	0	1	ı	6—A, B母綠電圧	4(2)	4	1	1	1
		6-A, B, C1, C2. D母	(0)2	t		-	ı		M/C母線電圧低警報	ı	ij	1		ï
		綠電圧	V(Z)	-	-	1	ı		M/C補機 操作器表示 (運転状態)	ı	Ĩ	Ĩ	î	Ĩ
		原子炉補機冷却水供給 母管流量	r.c.	r;	0	2	1	I	原子炉補機冷却水ボンプ 操作器表示(運転状態)	1	1	1	1	Ť
		原子炉補機冷却水冷却 器補機冷却海水流量	8	8	0	4	_	-	原子炉補機冷却海水ポン ブ操作器表示(運転状態)		I	I	I	ı

全: すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C): 当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

					日間を十月間から、つけり日本	T.381-1-7-31.00			#	田田 不不思 田 多名一个时间 电电子分离 一个时间 田山	2 10 4 17 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	M-1-7 31.80		30.00
					THIRD AND A	100 y 20100			THILL		Can D	20100		10.10
对応手段	通	計器名称	計器数 ()内はPAM	恒後	SBO影響 A直流電源や 部合した場合	B直流電源を 発命した場合	パラメータ分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	極後	SBO影響 A直流電源を 紹合した場合	B直流電源を 発命した場合	推定ケース
		1次治却材温度(広城-高	(6/6	0	_		(1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (\$)	0	3 (争)	<i>7-</i> ×1
		温(何)	g(g)	(4)	(4)	0	∋	I	炉心出口温度	1	-	0	*	h-2 1
		1次冷却材温度(広城-低	(6/6)	60	c	n	6		1次治均均温度(広城-高温側)	3(3)	3 (\$)	3 (\$)	0	<i>7</i> -7 1
		温(例)	3(3)	(4)	>	(4)	∋	l	炉心出口温度	1	-	0	* 1	<i>5</i> 2 1
		9 5 E E A 10		,	c		(1次治均材温度(広城-高温侧)	3(3)	8	8 (\$)	0	<i>f</i> -7 1
		が出けまる	-	-	>		9	I	1次治均材温度(広城-低温側)	3(3)	(\$)	0	£.⊕	ケース 1
									原子炉容器水位	1		1	1	<i>f</i> -× 1
1			()				(サブクール度	1	-	0	0	5-X 6
が たんがンプによる炉心注 注 木	で を を を を を を を を を を を を を	加土器水位	4 9	4*	=	-	€	I	1次冷却材压力(広城)	2(2)	641	-	-	F-7 6
(+								1次治均材温度(広城-高温側)	3(3)	£ (4)	€ (0	ゲース 6
									1次冷劫材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (辛)	3 (全)	0	h-2 6
		1次冷却系統ループ水位	23	23	0	0	8	I	1次冷劫材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (\$)	0	3 (\$)	5-x 6
									余熱除去ポンプ出ロ圧力	2	61	0	0	ケース 4
									燃料取替用水ビット水位	2(2)	61	-	-	5-7 3
		明然是为世界	(6/6	c			6		加圧器水位	4(2)	4	-	1	5-x 3
		PALL LLX OLUMBA	์ จั	4	4	4)		原子炉容器水位	1		1	П	ケース 3
									格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	23	П	7	h-x 3
		全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数	の合甲数数		*1 常用系办分	接続を変更するこ	ことで通常と同じ3.	用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

					抽出パウメータを言	一クを計測する計器			田田 田田田	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	パラメータを計削	制する計器		野世
ALPHA TO THE	2 304											SPACE BASE		
松中公女	T T	計器名称	計器数 ()内はPAM	画後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ 分類	補助的なパラメータ分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
	-	余熱除去ポンプ出口圧力	2	2	0	0	®	余熟除去ポンプの運転状態を確認する パラメータ	余熱除去ポンプ 操作器 表示(運転状態)		1	ĺ	1	Ĩ
	工產指統	所 余熱除去ポンプ電流	2	2	0	0	69	余熟除去ポンプの運転状態を確認する パラメータ	余熱除去ポンプ操作器表 示(運転状態)	1	1	1	1	Ť
		燃料取替用水ビット水位	2(2)	2	1	1	Θ	ı	ı	_	Ĕ	E	ľ	ř
		1次冷却材温度(広城-高	9/3)	8	m	c	€		1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	ή-2 1
		温利)	o ó	(4)	(4)	>	Э		炉心出口温度	1	1	0	1 *1	<i>5</i> 4
		1次冷劫材温度(広城-低	(6/6)	3	c	en	€		1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (\$)	(÷)	0	ケース 1
が たんポンプによる炉心注	が	温(机)	dia)	(4)	>	(*	9		炉心出口温度	I	1	0	1 *1	5-x 1
									原子炉容器水位	1	1	1	1	5-X 1
	軟 作	A TIME	(0)/		-	-	6		サブクール度	1	1	0	0	5-x 6
		ARL: 44-7/NIC	(2)+	*	-	-	€		1次冷劫材压力(広城)	2(2)	51	T.	17.0	7-x 6
									1次治劫材温度(広域-高温側)	3(3)	3 Æ	€. ⊕	0	7-26
									1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (\$)	3 (<u>\$</u>)	0	5-x 6
		1次冷却系統ループ水位	61	64	0	0	0	ı	1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (全)	0	3 (\$)	5-7 B
									余熱除去ポンプ出口圧力	2	DI	0	0	ケース 4

*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

	-													
					抽出ペラメータを計測する計器	・計測する計器			岩	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	トペラメータを計	明する計器		計便
对心中政	項目		- 1. m. st.		SBO影響		2 110	A Carlo, Alaba Linda		- PE 1011 300		暴落OBS		
		計器名称	可能数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類の	備以わなインメータ 分類理由	計器名称	可能致 ()內はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
									燃料取替用水ビット水位	2(2)	64	1		7-73
		明然ですれ		-	<	<	(6)		加圧器水位	4(2)	4	1	1	4-73
1		JE COOL MA	-	-	>	>	9		原子炉容器水位	1	ī	1	-	7-73
か たんがンプによる炉心油 木 木	5炉心注 操作								格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	63	1	1	5-73
ţ		拉拿 " " 乙辛田 雅田 湯鄉	(6/6	¢.	-	-	€	ı	格納容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	23	1	1	7-72
		MATTAKE THAN COUNTY	9	4	-	-	€		充てん流量	1	1	0	0	ケース 2
		充てんライン圧力	1	1	0	0	@	充てルホンプの運転状態を確認するパ 充てルホンプ操作器表示 ラメータ (運転状態)	充てんポンプ操作器表示 (運転状態)	1	ī	1	ı	1

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C): 当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダJ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

	,	#			/ 抽出パラメータを計測する計器	+ 測する計器			五年	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	パラメータを計削	測する計器		男扯	
対応手段	項目				SBO影響							SBO影響			
		計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ 分類	補助的なペラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース	
		1次冷均材温度(広城-南	(6/6	e	3	ď	€	I	1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	7-7 1	
		祖側)	9(3)	⊕	⊕	Þ	€		炉心出口温度	1	1	0	* 1	<i>ħ</i> -7 1	
		1次冷却材温度(広城-低	(0/0	en	c	67	(1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (\$)	() 33	0	ケース 1	
		祖(何)	3(3)	(4)	>	⊕	∋		炉心出口温度	1	-	0	- + 	<i>ħ</i> -2 1	
					¢		(1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (辛)	8 (4)	0	7-7 1	
		改造工荘らみ	-	-	>		9	I	1次冷却材温度(広城-低温机)	3(3)	3 (±)	0	£ ⊕	<i>ケ</i> ース 1	
									原子炉容器水位	1	1 2	I	-	<i>ħ</i> −ス 1	
		77 7 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12	3			,	(サプクール度	1	-	0	0	5-7 B	
		加压器水位	4(2)	₹*	-	-	€	I	1次冷却材压力(広城)	2(2)	61	1	1	7-7 6	
高圧注入ボンブによる炉心 注水	。								1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	8 (\$)	0	7-7 6	
	=								1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (全)	8 (H)	0	7-7 6	
		1次冷却系統ループ水位	63	23	0	0	89	I	1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (全)	0	(£)	5-x 6	
									余熟除去ポンプ出口圧力	61	61	0	0	7-74	
									燃料取替用水ピット水位	2(2)	61	-	-	h-7 3	
						¢	(加圧器水位	4(2)	4	1	1	5-X 3	
		方へか高重	-	-	>	>	9	l	原子炉容器水位	1	-	-	-	5-7 3	
									格納容器再循環サンプ水 位(広城)	2(2)	- 23	1	-	<i>Y</i> 7 3	
		燃料取替用水ビット水位	2(2)	2	1	1	⊖	I	ı	1	1	1	1	1	
		充てんライン圧力	1	1	0	0	6	充てんポンプの運転状態を確認するパ ラメータ	充てんポンプ操作器表示 (運転状態)	1	ř	f	ť	ť	
		会・すべてのルーブの早點(プの中限の合計券		*1 紫田添かの	在	ツュ町左塚東マイム	1 本田珍古が存在を行うという。 第二年 報本 日本 1997年 19							

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダJ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

					抽出パラメータを	一夕を計測する計器			13年	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	パラメータを計消	則する計器		計便
虚州社表	100				野沼のロさ							SBC8588	Ī	
AND TEX	Ξ.	計器名称	中器数 ()内はPAM	極		B直流電源を 延命した場合	パラメータ 分類	補助的なペラメータ 分類理由	計器名称	非路数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	(6/6	n	m	c	6		1次冷却村温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (全)	0	°3 ⊕	5-× 1
		温(切)	(c) (c)	⊕	(4)	>	€		炉心出口温度	1	1	0	*	<i>5-7</i> 1
		1次冷却材温度(広城-低	8(3)	n	c	es	€		1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	ケース 1
		3E(U)	Ĉ.	(4)	>	(4)	€		炉心出口温度	1	1	0	1 *1	<i>5-7</i> 1
1									原子炉容器水位	1	1	-	1	ケース 1
か 心 高圧注入ボンプによる炉心 注 注 オ	操作	11年	(6)	,		-	6		サプケール度	1	1	0	0	<i>4</i> −7 6
ŧ		AUCL 48-45 IL	(2) 	.	-	-	9		1次冷却材压力(広城)	2(2)	64	1	Hill	7-7 6
									1次冷劫材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (全)	£.⊕	0	5-x 6
									1次冷劫村温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	7-76
		1次冷却系統ループ水位	64	63	0	0	8	ı	1次冷却材温度(広城-低温側)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	ケース 6
									余熱除去ポンプ出口圧力	27	63	0	0	7-7 4
		全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数	の合計数徴徴		*1 常用系から	接続を変更するこ	とで通称と同じ;	*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

1.4 原子炉冷却材圧力パウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

掛提		推定ケース	7-73	8 4-4	7-7 3	8 4-4	7-7 2	4-72	Ť
		B直流電源を 延命した場合	1	1	1	1	1	-	ì
助する計器	器容O部器	A直流電源を 延命した場合	1	1		1	1	1	ì
ドパラメータを計		直後	EN 11	1	2	23	23	61	Î
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器		の () 対は PAM	2(2)	4(2)	1	2(2)	2(2)	2(2)	1
田田		計器名称	燃料取替用水ビット水位	加圧器水位	原子炉容器水位	格納容器再循環サンプ水 位(広域)	格納容器再循環サンプ水 位(広域)	南圧注入流量	高圧注入ポンプ操作器表示(運転状態)
	4 C 25% ALAN LINES	分類理由					I		高圧注入ポンプの運転状態を確認する パラメータ パラメータ
	2 11	分類		(€		€	9	69
計測する計器		B直流電源を 延命した場合		-	-		-	-	0
抽出パラメータを計測する計器	器容OSS	A直流電源を 延命した場合		-	-			4	0
		直後		¢	ч		ç	ą	23
	AL 10130.	()MttPAM	3(2)	à á	2				
		計器名称		明	阿什什么的概		教学 田本 アンドナグ	MATTACH THAN COLUMN	南圧注入ポンプ出ロ圧力
	項目					操作			
	対応手段				1	が ・			

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧カバウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

						日間を十月間から、つけら日本	31.386.4- × 91.80			7	田田 不不思 田 多名一个时间 电电子分离 一个时间 田山	5 15 4 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1	11.4 × 31.60		30.00
						和日ンントンを	ना स्था १ अन्यक्त			THIC	サントングー・イング	ハンハーンを自じ	11 9 Shiras		H-III
对応手段	W.	項目		非治療		SBO影響		ガードラン	雑甲のかっぱっとしな		報路世		器容OSS		200.00
			計器名称	の対はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類の	一人 一人 一人 分類理由	計器名称	()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
			1次冷劫材温度(広城-高	6,6	ಣ	en	q			1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	Ť
			温息	3(3)	(4)	(>	I	I	炉心出口温度	1	1	0	*	Ť
			1次冷却材温度(広城-低	6,6	8	c	en			1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	T
			(間)	(P)	(>	⊕			炉心出口温度	1	1	0	1 *1	f
			20日 人民	-		c	3			1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	(*)	0	ap.
			V-C-CIT dates	-	-	>			-	1次冷却材温度(広城-低温期)	3(3)	3 (\$)	0	£ ∰	1
										1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (\$)	£.⊕	0	Ī
替 燃料取替用水ピットからの 重力注水による代替炉心 注水	ない。 る代替が心	昇斯 莊 郑	1次冷却系統ループ水位	61	21	0	0	I	I	1次冷却材温度(広域-低温侧)	3(3)	3 (全)	0	(\$)	Ť
¥		-								余熱除去ポンプ出口圧力	2	2	0	0	ı
										燃料取替用水ビット水位	2(2)	2	1	1	ı
			申報 日本日刊	66	c	-		ı		加圧器水位	4(2)	4	1	1	1
			間に入れてに	(4)	q	-	-			原子炉容器水位	1	1	1	1	ı
										格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	2	1	1	ı
			燃料取替用水ビット水位	2(2)	2	1	1	ı	I	I	ı	ı	ı	ı	ı
			南圧注入ポンプ出口圧力	61	2	0	0	ı	ı	高圧注入ボンプ操作器表示(運転状態)	ı	1	ı	I	ı
			全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数	の合計数数		*1 常用系から	接続を変更する	ことで通常と同じ3	用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

^{1.15 - 307}

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダJ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

Proper Propert Proper				1	抽出パラメータを計測する計器	汁測する計器			田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	トペラメータを計	側する計器		動起
1975 20 20 20 20 20 20 20 2			as no sec		SBO影響		1	A Company of the Comp		AL OD M.		器OBS		
SO SO SO SO SO SO SO SO	器相		計器数 D内はPAM		$\overline{}$	B直流電源を 延命した場合	ハフメータ分類			計器数)内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1,	次冷却材料	温度(広城-高	(6)6	ಣ	en	c			1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	° €	0	3 色	Ť
### STATE 1.50	(面)		3(3)	(4)	⊕	>	l		炉心出口温度	1	-	0	*	ī
#20 (名)	※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	温度(広城-低	0/0)	67	c	n			1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	3 (争)	3 (全)	0	T
Right Righ	最(何)		3(3)	⊕	>	(炉心出口温度	1	1	0	1 *1	ř
4(2) 4 1 1 -									原子炉容器水位	1	1	1	1	1
1次合理性性方式	H	4	(0)4		-				サブクール度	1	1	0	0	1
15kkh Jah Jah Jah Jah Jah Jah Jah Jah Jah Ja	MIL 48-AV	Ti.	44.2)	٠	-	-	l		1次冷却材压力(広域)	2(2)	C4:	1	п	Ĩ
1次合理料理度(CLAF-所 3(3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4									1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	(*)	(§)	0	Ť
- 一子本位 2 2 2 0 0 0									1次冷却材温度(広域-高温側)	3(3)	£ ⊕	(§)	0	ï
A		保護 ループ 木位	64	64	0	0	1		1次冷却材温度(広城-低温景)	3(3)	³	0	3 (全)	Ĩ
2(2) 2(2) 2 1 1 1									余熟除去ポンプ出口圧力	23	23	0	0	1
3(2) 2 1 1 - - - 原子母容器本位 1 1 1 1 株内容器本位 (2) 2 1 1 1 1 1 1 とシトオ位 3(2) 2 1 1 1 1 ビビントオ位 3(2) 2 1 1 1 ビビナオ位 3(2) 2 1 1 1 ビ圧性入流量 2(2) 2 1 1 1									然料取替用水ビット水位	2(2)	C1	П	an.	Î
A2) 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2 E	明	(i)	¢		,			加圧器水位	4(2)	•	-	-	1
(公(広地) 2(C) 2 1 1 (公(広地) (公(広地) 2 1 1 (公(広地) (公(広地) 2 1 1 (公(広地) (公(広地) 2 1 1 (公(広地) (公(大地) 2 1 1 (公(大地) (公(大地) <td>以上、注入</td> <td>SHC MIC</td> <td>W(Z)</td> <td>N</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>l</td> <td></td> <td>原子炉容器水位</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>T</td>	以上、注入	SHC MIC	W(Z)	N	-	-	l		原子炉容器水位	1	-	-	-	T
(松(広城) 2(2) 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	51	1	1	1
(低圧注入液量 2(2) 2 1 1 1	10 40 H	\$ 4 1.2 2 4 H	(0)0	c	-				格約容器再循環サンプ水 位(広城)	2(2)	63	-	1	1
	INSEP 4X YES	HACYFAN	WZ)	N	-	-	l		低圧注入流量	2(2)	23	1	1	ı

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダJ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

					抽出パラメータを	一夕を計測する計器			押品	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	パラメータを計	側する計器		計量
金田公存	100				SROB機							か の の の の の の の の の の の の の		
**************************************	Ĭ Ķ	計器名称	中器数 ()内はPAM	直後		B直流電源を 延命した場合	パラメータ 分類	補助的なパラメータ分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	9(3)	က	60	c	€		1次冷却材温度(広域-低温量(0)	3(3)	3 (<u>\$</u>)	0	· 多	7-x 1
		(開催)	(c)	⊕	⊕	>	€		炉心出口温度	1	1	0	1* 1	ケース 1
		1次冷却材温度(広城-低	0,0)	n	c	n	€		1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (\$)	3 (全)	0	ケース 1
		H(M)	(P)	⊕	>	⊕	€		炉心出口温度	1	1	0	1 *1	<i>5-7</i>
		世界に日ん以		-	c	-	6		1次冷却材温度(広城-高温(側)	3(3)	3 (\$)	· 多	0	<i>γ</i> -× 1
₹:	1	N-C-CH T (M-C)	-	-	>	÷	9	1	1次冷却材温度(広城-低温量侧)	3(3)	(÷)	0	£.⊕	ケース 1
を B - 格納容器スプレイボン が (RHRS-CSS連絡ライン 使用)による代替がの注意	工 医 州 美								原子炉容器水位	1		1	es.	<i>5</i> × 1
H*	+	An er an de An	Ş				(サブクール度	1	-	0	0	7-x 6
		加生箭水匠	4(2)	4	4	-	€	I	1次冷却材压力(広城)	2(2)	61	1	-	<i>∱</i> −7 6
									1次冷却材温度(広城-高温(側)	3(3)	(\$)	3 (\$)	0	7-x 6
									1次冷却材温度(広城-高温(側)	3(3)	3 (\$)	3 (全)	0	7-76
		1次冷却系統ループ水位	23	64	0	0	8	ı	1次冷却材温度(広城-低温度)	3(3)	3 (全)	0	3 (\$)	7-x 6
									余熱除去ポンプ出口圧力	7	61	0	0	ケース 4
		全:すべてのルーブの計器の合計数	の合計数		*1 常用系加	法統を変更する	ことで通常と同じ	*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

1.15 - 309

A(B,C): 当核ループの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力パウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

		B直流 延命し		I	-	ī		
助する計器	器容OSS	A直流電源を 延命した場合	1	I		1	1	
パラメータを計削		直後	63	4	1	51	1	1
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器		T部級)内はPAM	2(2)	4(2)	1	2(2)	1	1
中甲		計器名称	燃料取替用水ピット水位	加圧器水位	原子炉容器水位	格約容器再循環サンプ水 位(広域)	_	高圧注入ボンプ操作器表示(運転状態)
	4 C 25% ALAN LINES	備以的ボベスメータ 分類理由			I		_	高圧注入ポンプの運転状態を確認する 高圧注入ポンプ操作器表パラメータ
	4	分類		6	€		Θ	69
計測する計器		B直流電源を 延命した場合		-	-		1	0
抽出パラメータを計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合		-	-		1	0
46		直後		¢	И		2	2
	- T 101 30	可能致 ()內はPAM		(0,00	QZ)		2(2)	2
		計器名称		## ## H	阿什什人宫鹿		燃料取替用水ビット水位	高圧注入ポンプ出口圧力
	項目				昇鉴	推票		
	对心手段				B-格納容器スプレイボン Journe Cestをライン	(MHA)による代替がつは水 世用)による代替がつ注水		
					代替炉	心注水		

推定ケース

出走

7-x 3

4-73

7-x 3

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

					抽出パラメータを計測する計器	・計測する計器			五年	抽出ペラメータの代替ペラメータを計測する計器	いペラメータを計測	則する計器		計場
1	100				10000						2017/00/100 P	100 C C C C C C C C C C C C C C C C C C		The same of the sa
双手	Ħ M	計器名称	計器数 ()対はPAM	彩星	SBO影響	B直流電源を	パラメータ	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	※単	SBO影響 A直流電源を	B直流電源を	推定ケース
	4			2	発行した場合	_			_			発売した場合	単作した場合	
		1次冷却材温度(広城-高	(6/6	က	ಣ	c	€		1次冷却材温度(広城-低温(側)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	7-× 1
		(間)	(c)c	(4)	(Þ	9		炉心出口温度	1	1	0	1 *1	ケース 1
		1次冷却材温度(広城-低	(6/6	m	<	n	6		1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (\$)	3 (4)	0	<i>7</i> × 1
		(開間)	(6)0	(4)	>	⊕	€		炉心出口温度	1	1	0	1 * 1	<i>5</i> 7
		世界に日心は	-		c		(6		1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	\$ (\$)	(§)	0	<i>7-</i> × 1
€:	1	が見て日うな	1	-	>	*	9		1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	8 (#)	0	\$ ⊕	ケース 1
を 代替格納容器スプレイボン ウ プによる代替炉の注水	三 斯 斯 斯								原子炉容器水位	1		-	1	<i>f</i> -× 1
H*	1	47 李丽 王叫	(6)7		-		6		サプケール度	1	1	0	0	7-x 6
			'N&)	-	4	4)		1次冷却村压力(広城)	2(2)	61	1	1	5-x 6
									1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	\$ ⊕	£ (4)	0	ゲース 6
									1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	\$ ⊕	8. ⊕	0	5-X-6
		1次冷却系統ループ水位	64	64	0	0	8	ı	1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (\$)	0	3	5-x 6
									余熱除去ポンプ出口圧力	2	61	0	0	ケース 4
		全:すべてのルーブの計器の合計数	の合計数		*1 常用系から	う接続を変更する。	ことで通常と同じ	用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

A(B,C): 当核ループの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

					抽出パラメータを計測する計器	計測する計器			田畔	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	パラメータを計	助する計器		評価
	項目		WERD TO		SBO影響		4	なったの古世		- WE DO TO		SBO影響		
		計器名称	1 カはPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類	相切的なパンメータ 分類理由	計器名称	可能致 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
									燃料取替用水ピット水位	2(2)	CN (1)	1	-	5-x 3
		B-格徴容器スプライ流	-	-	c	c	(6		加圧器水位	4(2)	4	-	1	ケース 3
		明	-	-	>	>	9	I	原子炉容器水位	1	1	-	-	ケース 3
									格約容器再循環サンプ水 位(広城)	2(2)	63	-	-	<i>У</i> −2 3
代替格納容器スプノイボン ブによる代替炉心注水	三								燃料取替用水ピット水位	2(2)	. 23	1	1	ケース 3
		B-格納容器スプレイ治							加圧器水位	4(2)	4	1	1	ゲー ス 3
		対器出口横算流量(AM 用)	-	-	0	П	⊖	I	原子炉容器水位	1	100	1	1	7-x3
									格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	:23	1	1	7-x 3
		燃料取替用水ピット水位	2(2)	2	1	1	0	I	1	_	1	I	I	ı

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

					抽出ペラメータを計測する計器	計測する計器			田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	パラメータを計削	制する計器		計便
对心中吸	項目		計器数		器容OSS		パラメータ	補助的なパラメータ		計器数		SBO影響		7 47 91
		計器名称	()MttPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類	分類理由	中都名称	()MtPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	8(3)	n	es	c	ı		1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	Ť
		温(切)	Ĉ.	((4)	>			500円口温度	1	1	0	1 *1	Ť
		1次冷却材温度(広城-低	6,6	е е	c	n			1次治均材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	(全)	0	1
		温(側)	9(9)	⊕	>	(4)	I		炉心出口温度	1	1	0	*	ř
		一种 化二甲基	-	-	c	- -			1次冷劫材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	(\$)	0	1
		7-7-11 m x	4	-	>	1 & 1			1次冷却材温度(広城-低温.侧)	3(3)	3 (全)	0	3 (æ)	7
									原子炉容器水位	1	1	10	1	ī
		American and also dele	(0)						サプケール度	1	1	0	0	Ť
£		加工循小位	*(Z)	#	-	-	I		1次冷劫材压力(広城)	2(2)	CI.	-	1	ï
着 電動機能動消火ボンプス ロディーゼル駆動消火ボ ウンプによる代替炉の流水	异断期间								1次治均材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	(金)	0	Ĩ
±	+								1次治均材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (£)	£.⊕	0	1
		1次冷却系統ループ水位	61	64	0	0	ı	ı	1次冷劫材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (\$)	0	§ 3	Ī
									余熱除去ポンプ出ロ圧力	2	2	0	0	ř
									燃料取替用水ビット水位	2(2)	D1	-	1	Ī
									補助給木ビット水位	2(2)	23	1	1	1
		代替格納容器スプレイボ ソプ出ロ積算流量	1	1	0	1	ı	ı	加圧器水位	4(2)	4	1	1	Î
									原子炉容器水位	1	1	1	П	Î
									格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	2	1	1	î
		ろ過水タンク水位	2	2	0	0	ı	I	-	_	-	_	1	ľ
		全:すべてのルーブの計器の合計数	の合計数		*1 常用系から	接続を変更する。	ことの連続と同じ3	*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

全:すべてのルーブの計器の合計数 AB,C):当該ルーブの計器数

*1 常用系から接続を変更することで通常

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダJ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

	_	L	W. C.		7		名はメナ原も			五年	はいってしなったは	語書は小蔵書がなして作べ舞からなして作べま日	路世文中間		307318
型 社 才	1	E S				SPORTE STATE	-						SPORTS OF		-
XI VO	7 H	Ψ Ψ	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ 分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1	1次冷却材温度(広城-南	(0,70)	en	en	c	(1次冷却村温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (♣)	0	§ 3	<i>∱</i> −ス 1
		淵	品(切)	3(3)	(4)	⊕	>	∋	I	炉心出口温度	1	-	0		<i>7</i> -7 1
		1	1次冷却材温度(広城-低	مره)	8	c	0	€		1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	3 (\$)	· (全)	0	ゲース 1
		72	最他)	Q(9)	(>	⊕)		炉心出口温度	1	1	0	1 *1	<i>5-7</i>
		1 4	9 5 E			¢	*	(1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	8 (#)	£ ⊕	0	ケース 1
			子に口に加え	-	-	>	4	9		1次冷却材温度(広城-低温期)	3(3)	£ ⊕	0	€⊕	ケース 1
										原子炉容器水位	1	1 0	1 3	r.	5-x 1
			47 PH III	(0)				(サプケール度	1	-	0	0	5-x 6
	海水を用いた可搬型大型	至更	加土都水位	4(2)	d	-	-	∋	I	1次冷却材压力(広域)	2(2)	61	-	-	5-7 B
心性大いなながら	中による大学が	推集								1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	· (全)	⊕	0	ケース 6
										1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	⊕	£⊕	0	5-X-6
		1	1次冷却系統ループ水位	64	64	0	0	8	ı	1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (全)	0	(÷)	ケース 6
										余熱除去ポンプ出ロ圧力	2	61	0	0	ケース 4
										燃料取替用水ビット水位	2(2)	63	-	-	5-7-X 3
										補助給木ピット水位	2(2)	D)		-	5-X 3
		₹./	代替格納容器スプレイボンプ出口積算流量	1	1	0	П	Θ	ı	加圧器水位	4(2)	Þ	 6	T.	ケース 3
										原子炉容器水位	1	-	-	=	ケース 3
										格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	C3	1.11	-	h-7 3
		•	会: よくての カーブの 中野の 会 中勢	れる計巻		41 华田校子公子	存結之所用十八十	つちに加入砂部タム	田をよる技術を発展してアンド語を1回2の日本社会の日本会社会は1日代						

全: すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C): 当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダJ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

対応手段								THE	スクメータの仕種	抽出ペラメータの代替ペラメータを計測する計器	則する計器		計便
		- T m 100		SBO影響		110	2 110° 4797 11094	Г	of make		SBO影響		
	計器名称	計器数 ()対はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	クダーダ	備切りなパフメータ 分類理由	計器名称	計	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
	1次冷却材温度(広城-高	(6/6	3	ಣ	c		I	1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	Ť
	温側)		⊕	(4)	Þ	l	l	炉心出口温度	1	1	0	* 1	Ť
	1次冷垻材温度(広城-低	(0/0	e	<	n			1次冷却材温度(広城-高温(III)	3(3)	· (季)	£.⊕	0	1
	温(明)	9(3)	⊕	>	@		I	炉心出口温度	-	-	0	1 * 1	f
	and the control of th		,	(3			1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (÷)	(\$)	0	1
	から出口道域	-	-	>	*	l	I	1次冷却柠湿度(広城-低温低)	3(3)	<u>8</u>	0	· (季)	1
								原子炉容器水位	-		===	п	Ī
	ALC ALC MANAGEMENT	3		,				サプクール度	1	-	0	0	1
	加圧器水位	4(2)	₩	-	-	I	I	1次冷却材压力(広城)	2(2)	01	-	1	1
た可機型大型送水ボンプ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	e (غ	(\$)	0	î
								1次冷却村温度(広城-高温(00)	3(3)	· (季)	(\$)	0	I
	1次冷却系統ループ水位	61	23	0	0	I	I	1次冷却材温度(広城-低温低)	3(3)	(4)	0	3 (全)	Ĭ
								余熱除去ポンプ出口圧力	2	61	0	0	1
								燃料取替用水ピット水位	2(2)	£/1	-	-	Ī
								補助給水ビット水位	2(2)	C)	-	-	1
	代替格納容器スプレイボ ソプ出ロ積算流量	1	1	0	1	l	I	加圧器水位	4(2)	4	-	П	1
								原子炉容器水位	-	-	-	П	ī
								格約容器再循環サンプ水位(広域)	2(2)	- 61	-	-	Ť

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

					中田できた。	おからは、第十二年出版			74	#4164-24%	田田村・東田市のは、第476年一つは、日本田田市の一つは、日本田田市の一つは、日本田田市の一つは、日本田田市の一つは、日本田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	281-3- Z-37180		30,00
					12/ // / 10	11 043 7 Sp1 ftb			THE	#3100 V/	DIES VIVE	20 y - Ont 40		or sa
及 於 於 中 於	哲	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ	補助的なペラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	(6)70	e		q			1次冷却材温度(広域-低温侧)	3(3)	3 (♣)	0	⊕ ⊕	T
		温侧)	3(3)	(4)	⊕	>	l	I	炉心出口温度	1	-	0	*	Ī
		1次冷却材温度(広城-低	(6/6)	e	<	en			1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	3 (金)	() (金)	0	1
		温(机)	3(3)	⊕	>	⊕			炉心出口温度	1	-	0		f
		世界に日心は			ς	- 4			1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	3 (♣)	8 (A)	0	1
		사람님님 Milk	1	1	>	1 + 1	l		1次冷却材温度(広城-低温机)	3(3)	3 (争)	0	3 (æ)	1
									原子炉容器水位	1	-	Ti i	1	Ī
		dentry 122 de 14e	(0)						サブケール度	1	-	0	0	Ť
を が 原水槽を水源とした可衡型 が が が が が が が が が が が が が	型 運		.W.	*	4	-			1次冷却村压力(広域)	2(2)	2	1	1	î
心									1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	£ (4)	£.⊕	0	Ī
									1次冷却材温度(広域-高温侧)	3(3)	3 (辛)	8 (€)	0	1
		1次冷却系統ループ水位	23	61	0	0	I		1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	(*)	0	(\$ 3	Ĭ
									余熱除去ポンプ出口圧力	2	61	0	0	ř
									燃料取替用水ビット水位	2(2)	63	-	П	1
									補助給水ビット水位	2(2)	51	-	1	1
		代替格約容器スプレイボ ソプ出ロ積算流量	1	П	0	1	ı	ı	加圧器水位	4(2)	4		П	Î
									原子炉容器水位	1	-	-	п	Ī
									格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	- 01	- -	-	î
		全:すべてのルーブの計器の合計数	の合計数		*1 常用系から	接続を変更する。	ことで 油 強と回じる	*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能			15			

全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

1.4 原子炉冷却材圧カバウンダJ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

					抽出パラメータを記	一夕を計測する計器			五年	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	パラメータを計測	助する計器		計場
盘曲拉茶	題										- C00000000	SBO影響		
		計器名称	計器数 ()対はPAM	直後	を登り	B直流電源を 延命した場合	パラメータ 分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷劫材温度(広城-高	(6)60	en	ಣ	c	(1次冷却材温度(広城-低温组(0)	3(3)	3 (÷)	0	3 (全)	<i>5-</i> × 1
		温側)	3(3)	⊕ ⊕	⊕	>	€	I	から出口温度	1	-	0	* 1	ゲース 1
		1次冷劫材温度(広城-低	0/0)	67	c	n	6		1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	(\$)	0	ケース 1
		温制)	3(3)	(4)	>	(∋	I	炉心出口温度	1	-	0	* !	<i>5</i> 7
		2世界 ロコイン	-		c		(6		1次冷却材温度(広城-高温量(0)	3(3)	3 (£)	(\$3	0	<i>5</i> 4
		W-C(C) H (M)S	-	4	>	÷	9		1次冷却材温度(広城-低温组0)	3(3)	3 (±)	0	⊕	ケース 1
									燃料取替用水ピット水位	2(2)	64	-	-	<i>5</i>
Ħ		明報上次日日	(u)u	c			(加圧器水位	4(2)	4	-	:	7-x 3
循 高圧注入ボンプによる高圧 環 再循環運転 運	三 断 批 策	100円は入当日	(2)	ч	od.	4	€	ı	原子炉容器水位	1	1	1	н	ケース 3
頂	+								格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	C4 :		1	7-x 3
									格納容器再循環サンプ水 位(狭城)	2(2)	61	-	п	<i>f</i> × 1
									原子炉下部キャビティ水 位	1	1	0	1	<i>ħ</i> −× 1
									格納容器水位	1	-	0	1	ケース 1
		格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	63	п	-	Θ	ı	燃料取替用水ピット水位	2(2)	61	-	1	ケース 2
									補助給水ピット水位	2(2)	F3	1	1	ケース 2
									B一格約容器スプレイ冷 却器出口積算流量(AM 用)	1	-	0	1	ケース 2
									代替格約容器スプレイボ ンプ出口積算流量	1	1	0	1	ゲース 2
		全: すべてのルーブの計器の会計数	り合計器		*1 将田林小汀	毎線を専用セスト	のに四人移転りた	第三 第四条が存録を表すしている。 第二条 関係を関係を関係した。 1 本						

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数

*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

						抽出パラメータを計測する計器	計測する計器			田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	抽出ペラメータの代替ペラメータを計測する計器	ドパラメータを計削	町する計器		排傷
	对応手段	項目		- THE CO. L.		SBO影響		4 7 110	4 C 250, 4545 (1945)		91.0030		器OBS		
			計器名称	可需数 ()均はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類	備切いたハブトータ 分類理由	計器名称	可能数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
曲			燃料取替用水ビット水位	2(2)	23	1	1	Θ	I	_		Î	_	ı	ĵ
海 崇 運	新圧注入ポンプによる高圧 F循環運転	甲斯基德	余熱除去ポンプ出口圧力	1	1	0	0	0	余熱除去ポンプの運転状態を確認する。余熱除去ポンプ操作器表 バラメータ	余熱除去ポンプ操作器表 示(運転状態)	ı	Ť	1	Ī	Ť
R		+	余熱除去ポンプ電流	2	61	0	0	60	余熱除去ポンプの運転状態を確認する。余熱除去ポンプ操作器表 パラメータ	余熟除去ポンプ操作器表示(運転状態)	1	r	T	i	Ť

全: すべてのループの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力パウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

					抽出パルメータを言	ータを計測する計器			五五	田田ハラメータの代替パラメータを中筆する中器	ドータケータや計画	11十八半點		排使
10 H	β <u>μ</u>					-						SPORTED STATE		
对心中政	-	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ 分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	9(3)	en	es .	o	€	-	1次冷却材温度(広城-低温机)	3(3)	3 (全)	0	3 (\$)	<i>5-7</i> 1
		温(切)	, de 9	((4)	>	9		炉心出口温度	1	1	0	1 *1	ケース 1
		1次冷却材温度(広城-低	(0,70	n	c	m	(1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	3 (全)	(\$)	0	ケース 1
		3R-(U)	04.0)	(4)	>	(4)	9		炉心出口温度	1	1	0	1 *1	7-7
		報見日子ない		-	c	3	(6		1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	3	(\$3	0	ケース 1
		が記せる	-	-	>		9	l	1次冷却材温度(広城-低温景側)	3(3)	(\$)	0	÷ €	ケース 1
									燃料取替用水ピット水位	2(2)	C1 :	-	7.	7-X 3
			(0)0	c			(加圧器水位	4(2)	4	1	Н	5-X 3
(元)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)		9.压压入消费	(2) X	24	-	-	€	I	原子炉容器水位	1		-	п	ケース 3
編 使用)による代替再 職 転 転	循環運								格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	C1 :		п	<i>∱</i> −7 3
									格約容器再循環サンプ水 位(狭城)	2(2)	23	-	п	<i>7-</i> × 1
									原子炉下部キャビティ水 位	1	-	0	1	<i>ħ</i> −× 1
									格約容器水位	1	-	0	1	ケース 1
		B-格約容器再循環サン ブ水位(広域)	1(1)	1	0	1	Θ	I	燃料取替用水ピット水位	2(2)	51	-	-	ケース 2
									補助給水ビット水位	2(2)	23	1	1	ケース 2
									B—格納容器スプレイ冷 均器出口積算流量(AM用)	1		0	1	ケース 2
									代替格創容器スプレイボ ンプ出口積算流量	1	1	0	1	ケース 2
		高圧注入ポンプ出口圧力	67	23	0	0	60	高圧注入ポンプの運転状態を確認する パラメータ	高圧注入ボンプ操作器表示(運転状態)	_	î	ī	Î	Î
		全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数	の 会 数		*1 常用系から	接続を変更する	ことで通常と同じ	*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

1.4 原子炉冷却材圧力パウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

				抽出ペラメータを計測する計器	計測する計器			田田	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	パラメータを計	側する計器		計制
計器名称()内はPAM		\perp	極後	SBO影響 A直流電源を がな。た場合	B直流電源を なる。キ担へ	パラメータ 分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	恒	SBO影響 A直流電源を なる。も担合	B直流電源を 5641を担合	推定ケース
_	W/O		n	3		(1次冷却村温度(広城-坻温便)	3(3)	e ⊕	0	3 (全)	7-x 1
5(3)			A	(4)	>	∋		炉心出口温敷	-	-	0	*	ゲース 1
1次冷却材温度(広城-低				<	m	(1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (\$)	3 (全)	0	<i>5-7</i>
(e) (c		<u></u>	A	>	(4)	Э		炉心出口温度	1	-	0	1 * 1	<i>∱</i> −ス 1
								燃料取替用水ピット水位	2(2)	CI	1	1	ケース 3
0 (0/2 田村 L-会正世)		c		-		6		加圧器水位	4(2)	4	1	1	<i>5</i> −− × 3
(7)0		N		-	-	Э		原子炉容器水位	1		т.	1	7-X 3
								格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	- 63	1	1	5-7 3
補助給水ビット水位 3(2) 2		2		1	1	Θ	I	I	ı	I	I	ı	ı
余熱除去ポンプ出口圧力 1 1		-1		0	0	0	余熱除去ポンプの運転状態を確認する パラメータ	余熟除去ポンプ操作器表 示(運転状態)	ı	1	I	ı	ı
余熱除去ポンプ電流 2 2		64		0	0	6	余熟除去ポンプの運転状態を確認する パラメータ	余熟除去ポンプ操作器表 示(運転状態)	ı	1	ı	ı	ı
全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数	8の合計数 3数			*1 常用系から	接続を変更するこ	とで通常と同じ	系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダJ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

							H 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10			1	447.00	2.11.44	100		A/ HE
					**		उत्तरक्ष १ अवस्तर			THE	毎日バンケータの八台バンケータを正関する日都	ハノハークを訂り	म् १ अत्राक्त		ar-100
	对応手段	項目		-77 th 144		SBO影響		A	がある。		WE DO TO	100	SBO影響		
			計器名称	可都致 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類	備助いたハンゲータ 分類理由	計器名称	T部数)内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
			1次冷却材温度(広城-高	676	en	en	c			1次冷劫村温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (€)	0	\$ ⊕	ı
			温(側)	010	(4)	⊕	Þ	l		好心出口温度	1	-	0	*	Ť
			1次冷却材温度(広城-低	(6/6)	es	c	eo.	1		1次冷劫材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	T
			温(側)	(6)6	(美)	>	(炉心出口温度	1	1	0	1 *1	Ê
蒸风等										蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	[五] (全)	· (全)	3 (全)	1
世器 0			数件 零 在 国 上 45 17 48 5	(0)0	es	64	_			1次冷劫材温度(広城-低温側)	3(3)	8.8 (F)	0	£ ∰	1
次側に上	電動主給水ポンプによる蒸	至極	※风岩士希尔包(広奥)	0(0)	⊕	(A,C)	(B)	l	ı	1次冷劫材温度(広域-高温側)	3(3)	8 (F)	€ ∰	0	Ĩ
	(発生器への注水									1次冷却材压力(広城)	2(2)	C3	1	1	Ť
定量 (:										蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	1
注水)			蒸気発生器水位(狭域)	12(6)	12 (全)	⊕ ⊕	e (4)	ı	ı	1次冷却材温度(広域-低温側)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	Ĩ
										1次冷劫材温度(広域-高温側)	3(3)	3 色	6.8	0	1
										補助給木ビット水位	2(2)	2 争	1 金	1 金	ï
			補助給水流量	3(3)	⊕ ⊕	1 (B)	2 (A,C)	ı	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (\$)	2 (A,C)	1 (B)	F
										蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 (全)	(\$	T
			全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数	の 会 数		*1 常用系から	接続を変更するこ	ことで通常と同じ3:	常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

	_				_				
男娃	-	推定ケース	Î			ľ	1	'n	1
		B直流電源を 延命した場合	1			1	ı	1	1
明する計器	器容O影響	A直流電源を 延命した場合	1			1	ı	i p	1
パラメータを計測		直後	1			4	ı	ap.	1
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	- 1 an su	可能数 ()内はPAM	_			4(2)	ı	I	ı
71年		計器名称	治幹線1L, 2L,後志幹線 1L, 2L最終憲衡警報			6—A, B母綠電圧	M/C母綠電圧低警報	M/C補機 操作器表示 (運転状態)	ı
	4 C 250 - 4599 1005	備切いたハファータ 分類理由	_		I	_			I
	2 110	分類の	_		l	1		l	ı
計測する計器		部分に 部分した の 0 0 0 1	-	0					
抽出パラメータを計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	0	c	>	0		-	0
		- 秋草	7	Ū.	7	4	t	-	1
	91. UU 307	可需数 ()均はPAM	7	G.	71	4	(0)2		1
		計器名称	泊幹線11., 21.電圧	五里10 11時7年次	(交应种类11, 21周)	甲母綠電圧, 乙母綠電圧	正常な四年 00 10 2	5-01,00,00株電用	脱気器タンク水位
	項目					罪其	医抛卵		
	対応手段		糕 N	御士	4 84	文 	(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)	B.心作 B	* (知
			W. dy	AL A	- I MINE	~ =	€)	1- 11	, , 204

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

					出土 パラメータを 単連 十 スポン 出 田	井淵子ス非路			五年	いろうメータの仕ま	路柱 メールーグ 一 本 かっぱん 神 パープ イングール インド 中本	制卡大計器		32.00
					THINK	1007 20100			THE	to local district	3105/ // 1	20.7 20100		0.1 880
对応手段	型	計器名称	中器数 ()内江PAM	彩柜	SBO影響 A直流電源を	B直流電源を	パラメータ	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	00年	SBO影響 A直流電源を	B直流電源を	権定ケース
				N 1		延命した場合	73 Year		_		N II	延命した場合	延命した場合	
		1次治却材温度(広城-高	6/6	en	ಣ	¢			1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (全)	0	§ €	Ť
		(開催)	600	(4)	⊕	>			炉心出口温度	1	1	0	1*1	Ť
		1次冷却材温度(広城-低	8/3)	m	c	m		1	1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	ī
		温(切)	610	(4)	>	€)	l		炉心出口温度	1	1	0	1 * 1	ř
									蒸気発生器水位(狭域)	12(6)	12 (\$)	3 (全)	(÷)	1
		the fact was do into the first chart.	(0/0	e	64	-			1次冷却材温度(広城-低温量)	3(3)	8 (4)	0	€.	1
		※及出十倍个国(马夷)	0(0)	<u>@</u>	(A,C)	(B)	l	I	1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	8 (4)	· 多	0	ī
SG直接給木用商田光ンプ	昇鉴								1次冷却材压力(広城)	2(2)	64	1	Н	Ť
大大									蒸気発生器水位(広域)	3(3)	⊕	2 (A,C)	1 (B)	Ĩ
		蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	⊕ 12	~⊕	e ⊕	ı	ı	1次冷却材温度(広城-低温值)	3(3)	· 多	0	⊕	ī
									1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	3 色	3 ()	0	1
		官却、イビキの七	d	c	c	c		l	蒸気発生器水位(狭域)	12(6)	12 (全)	3 (全)	(全) (全)	Ī
		土物 小ノイノ 加重	P.	n	>	Þ	I	I	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (A)	2 (A,C)	1 (B)	ľ
		落在 双木 男本 超9次量	-	-	c	c		ı	蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 (全)	3 (全)	Ť
		THE NAME OF THE BROWN DAYS OF THE	4	4	>	>			蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	1
		補助給水ビット水位	2(2)	63	1	1	I	I	I	I	1	1	T	1
		全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数	の合計数数		*1 常用系から	接続を変更する	ことで通常と同じ	系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

蒸気発生器2次側による炉心冷却(注水)

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダJ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

		L					14 200 July 20 000				4 4 4 6 4	20 mm	200		2
					**	毎日ハフメータを	一クを計測する計能			####	毎日ハフメータの1、1をハフメータを計測すら計都	ハフメータを計造	मान असम्बद्ध		il-li
	対応手段	項目		-77 th 144		SBO影響		4 - 7 - 2	がある。		WE DO TO	100	SBO影響		
			計器名称	可都致 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類	備助いたハンゲータ 分類理由	計器名称	T部数)内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
			1次冷却材温度(広城-高	676	en	en	c			1次冷劫村温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (€)	0	\$ ⊕	Î
			温(則)	010	(4)	⊕	Þ			好心出口温度	1	-	0	*	Ť
			1次冷却材温度(広城-低	(6/6)	es	c	eo.			1次冷劫材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	T
			温(明)	600	(美)	>	(炉心出口温度	1	1	0	1 *1	ř
蒸风窑										蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	[五] (全)	· (全)	3 (全)	1
生器 0			推在 V2 A. III J. 166 计记忆	(0)0	es	64	_			1次冷劫材温度(広城-低温側)	3(3)	8.8 (F)	0	£ ∰	1
光郎 ビュ	海水を用いた可搬型大型 米ナポンチボットを乗り数	五声	紫风岩土箭小凹(点极)	0(0)	⊕	(A,C)	(B)	l	ı	1次冷劫材温度(広域-高温側)	3(3)	8 (F)	€ ∰	0	Ĩ
	がマンノサイキの後メビの行大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・									1次冷却材压力(広城)	2(2)	C3	1	1	Ť
・ 企量(:										蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	1
年 (蒸気発生器水位(狭域)	12(6)	12 (全)	⊕ ⊕	e (4)	ı	ı	1次冷却材温度(広域-低温側)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	Ť
										1次冷劫村温度(広域-高温側)	3(3)	3 (全)	· (全)	0	1
										補助給木ビット水位	2(2)	C4	ı.	I	ľ
			補助給水流量	3(3)	€ 3	1 (B)	2 (A,C)	1	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (\$)	2 (A,C)	1 (B)	ľ
										蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	(季)	3 全	3 (全)	Ī
			全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数	の 会 数		*1 常用系から	接続を変更するこ	ことで通常と同じ3	常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

						甘田いいた。	一々ない事子とはお			老母	超出なず悪 古ななーではど 葬 せらなーでたど 王虫	パライール大計学	加小大計場		30 00
	磁曲设存	野	計器名称	計器数 ()内はPAM	画	A直流電源を 第40 小組令	B直流電源を 研会しか場合	パラメータ分類	補助的なパラメータ分類担由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 統合: 小場会	B直流電源を 配合した場合	推定ケース
			1次冷却林温度(広城-高	W. J.	en	en	_			1次冷却材温度(広城-低温(加)	3(3)	3 (\$)	0	3 (全)	Ť
			温(坝)	3(3)	(4)	⊕	0	I	I	炉心出口温度	-	-	0	*	T
			1次冷却材温度(広城-低	10,76	8	c	8		ı	1次冷却材温度(広城-高温组)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	1
			H(40)	600	(4)	>	(4)		l	炉心出口温度	1	1	0	1 * 1	ĺ
糕瓦锦										蒸気発生器水位(狭域)	12(6)	12 (全)	3 (全)	3 (全)	1
生器 2			推在 V2 A. III J. 166 计记忆	(6)70	e	গ	-			1次冷却材温度(広城-低温景侧)	3(3)	8 (4)	0	(*)	ï
次側に 件た	代替給木ピットを水源とした 可搬型大型送水ポンプ	昇鉴	※以君王爺亦包(広場)	3(3)	(4)	(A,C)	(B)	I	I	1次冷却材温度(広城-高温(側)	3(3)	3 (÷)	· 多	0	Ī
	による蒸気発生器への :水									1次冷却材压力(広城)	2(2)	- 61	1	1	Ť
を取(:										蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (÷)	2 (A,C)	1 (B)	1
俎长)			蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	() (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	~ ⊕	e ⊕	1	ı	1次冷却材温度(広城-低温景侧)	3(3)	3 (÷)	0	3 (全)	Ī
										1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	1
										補助給水ピット水位	2(2)	. 54	1	Ī	ĺ
			補助給水流量	3(3)	⊕ ⊕	1 (B)	2 (A,C)	ı	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (\$)	2 (A,C)	1 (B)	ï
										蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 (全)	(李)	ı
			全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数	:の合計数 数		*1 常用系から	接続を変更する	ことで通常と同じ3	常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダJ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

						44 0 110 1114	1 Mary 4 21 mg			1	4447	200	100		N/III
						1世ロベンケークを可視りの可能	वर १८५९ अवस्तर			THE	毎日/ ソノケータの八く台・イノケータを正 助りられる	ハノノークを自じ	H) 9 Ort 68		at Till
	対応手段	項目		WE DO TO		SBO影響		4	State Ship And the state of the		200 HOLDE	8	SBO影響		
			計器名称	JがはPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	クが一々	備切わなハンメータ 分類理由	計器名称	可部数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
			1次冷却材温度(広城-高	(6/6	en	n	c			1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (全)	0	§ 3	Î
			温侧)	0,0	⊕	(4)	>	l		炉心出口温度	1	1	0	1 * 1	Ť
			1次冷却材温度(広城-低	8/3)	8	c	က			1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	T
			温(例)	600	⊕ ⊕	>	€			炉心出口温度	1	1	0	1 *1	Ê
蒸风架										蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 (全)	⊕	1
生器 0			数点 W. A. B. J. Her (1944)	(0)0	n	લ	-			1次冷却材温度(広城-低温期)	3(3)	3 (\$)	0	e ⊕	1
次側に上版す	原水槽を水源とした可衡型土田によった。大井・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	型 極	※スಚ士希小位(広収)	0(0)0	(4)	(A,C)	(B)	l	I	1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	3 (\$)	· 多	0	Ĩ
	へ至区 ホシン・キーよう% 気発生器への注水									1次冷却材压力(広域)	2(2)	- 63	T	1	Ť
を取(:										蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	1
俎木)			蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	⊕ ⊕ 12	~ ⊕	€ €	1	1	1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (<u>\$</u>)	0	€ ⊕	Ī
										1次冷却村温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	1
										補助給水ビット水位	2(2)	- Di	1	1	ï
			補助給水流量	3(3)	€ 3	1 (B)	2 (A,C)	1	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	ř
										蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 (全)	3 (全)	Ī
			全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C): 当該ルーブの計器数	の合計数 教		*1 常用系から	接続を変更する。	ことで通常と同じ3	用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

					- 10 mm	100円 100円 100円 100円 100円 100円 100円 100円			77.44	日本本本語は本名「つける書きらる」のける日本	STEEPS CHARLE	14.4.7.31.80		20,000
						n1 000 y Spilder			JIIII.	思いしなく マイ・ハ	COLUMN COLUMN	my Sortan		ar m
对心中恐	項目		- THE HOLDE		SBO影響		4-750	なっていたの世界		-7# 101 To		SBO影響		
		計器名称	可需数 ()均はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類の	相切いたハンメータ 分類理由	計器名称	可能数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	(6/6	3	en	c	€		1次冷却村温度(広城-低温景侧)	3(3)	3 (全)	0	3 (争)	5-x 1
		温即)	e constant	(4)	⊕	>	€		炉心出口温度	1	1	0	1* 1	ケース 1
		1次冷却材温度(広城-低	3/3)	e	c	en	€		1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	7-7 1
		温(U)	(r)	(>	€	€		炉心出口温度	1	1	0	1 * 1	5-7
機区									燃料取替用水ビット水位	2(2)	.61	1	1	ケース 3
路小路。		明然。一次出出	676	¢		-	(加圧器水位	4(2)	4	1	1	<i>5-7</i>
4 次 国 2			(P) (7	4	-	4	€		原子炉容器水位	1	1	1	ĩ	7-x 3
ナ 主	※ 								格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	61	-	1 .11	<i>5</i> 7 3
心使取	+								蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	(\$	3	h-7 1
(养育效率 阻率 177 存款)	(6/6	ಣ	61	-	€		1次冷却材温度(広城-低温景)	3(3)	3 (全)	0	(季)	ケース 4
丑)		张文治十名个可以政	010	⊕ ⊕	(A,C)	(B)	∋		1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	7-7 4
									1次冷却材压力(広域)	2(2)	-64	I	Ţ	ケース 4
									蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 全	2 (A,C)	1 (B)	ケース 1
		蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	(金)	æ €	€ 3	Θ	ı	1次冷却材温度(広城-低温景)	3(3)	3 (\$)	0	(章)	ケース 4
									1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (£)	3 (全)	0	ケース 4
		今: よくアのケーブの 中路 の 今 中 夢	の今計数		※1 柴田ズかぶ	接続を応用する	の言語人場を引んこ							

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力パウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

			#	抽出パラメータを計測する計器	片測する計器			田単	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	りパラメータを計?	助する計器		計価
	H	- 1 m 10.		SBO影響		1100	A CHE AND THE		200 100		器BO部標		
計器名称	~	IT 新級)内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類	備助的なスペンメータ 分類理由	計器名称	可能数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
ii H		c	o	ď	ď	6		蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (金)	3 (÷)	3 全	T
土格小イイの馬		n	n	>	Þ	9		蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (会)	2 (A,C)	1 (B)	1
								補助給水ビット水位	2(2)	-D1	-	1	5-X 3
補助給水流量		3(3)	€ 33	1 (B)	2 (A,C)	Θ	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	· 多	2 (A,C)	1 (B)	5-X 3
								蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 (全)	3 (全)	5-x 3
第二 沒不 即本語6次目			-	c	c	6		蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	22	e ⊕	÷ ⊕	1
E CAR	4	4	-	>	>	9	I	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	e ⊕	2 (A,C)	1 (B)	Ĩ
1 H	余熱除去ポンプ出ロ圧力	23	2	0	0	⊚	条票除去ポンプの運転状態を確認する。 ネラメータ でラメータ	余熱除去ポンプ操作器表 示(運転状態)		Ī	Ť	Ť	Ť
余熱除去ポンプ電流	编	23	2	0	0	⊚	余熱除去ポンプの運転状態を確認する。余熟除去ポンプ操作器表 パラメータ	余熱除去ポンプ操作器表 示(運転状態)	ı	I	I	I	ı

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

蒸気発生器2次側による炉心治却(蒸気放出)

1.4 原子炉冷却材圧カバウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合(フロントライン系機能喪失時の手順等)

					抽出ペラメータを	1一夕を計測する計器			五年	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	いペラメータを計割	則する計器		計便
	1				- 15						800000000	and the second		
对心手段	祖	計器名除	中器数		SBO影響	_	パラメータ	補助的なパラメータ	非器名称	中器数		SBO影響	口声浓重部大	推定ケース
			()Mttpam	直後	All 記事政権 延命した場合	DIE MI 電影を 延命した場合	分類	分類理由		()内はPAM	直後	All 引電配が 延命した場合	DESCRIPTION 延命した場合	III VE
		1次冷却材温度(広城-高	3(3)	en	en	c			1次冷却材温度(広城-低温(侧)	3(3)	3 (\$)	0	3 (全)	Ť
		温側)	(6)(6	⊕	(妾)	>	ı		短心出口温度	1	1	0	1 *1	Ť
		1次冷却材温度(広城-低	(6/6	en	<	n			1次冷却材温度(広域-高温側)	3(3)	3 (\$)	· (全)	0	
糕似		(国)問	e de la companya de l	(>	⊕			炉心出口温度	1	1	0	1 *1	ř
路世器。		子はくの単株本	(2)01	12	m	es			1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	\$ (\$)	0	3 (全)	î
7次側に		上徐太人と正と	(0)71	⊕	((4)	l		1次冷却材温度(広域-高温側)	3(3)	⊕	e ⊕	0	1
よ ターピンパイパス弁による 蒸気放出 か	こと 単純 悪								蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	[] (金)	€ ∰	8 ⊕	Ī
心使用	+	新介 以不 田子 好 行為)	(6/6	en	64	-	ı		1次冷却材温度(広域-低温侧)	3(3)	3 (\$)	0	3 金	Ī
(糕 気 枚		杀风君士命小位/达·奥)	o) o	(H)	(A,C)	(B)	I		1次冷却村温度(広城-高温側)	3(3)	3 (\$)	3 (全)	0	1
丑)									1次冷却村圧力(広域)	2(2)	64:	100	1	Ĩ
									蒸気発生器水位(広域)	3(3)	\$ ⊕	2 (A,C)	1 (B)	1
		蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	⊕ ⊕	⊕ ⊕	% ∰	ı	ı	1次冷却村温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (\$)	0	3	Ī
									1次冷却村温度(広城-高温側)	3(3)	3 (\$)	3 (全)	0	Ī
		全:すべてのルーブの計器の合計数	の合計数		*1 常用系が	接続を変更する。	ことで通常と同じる	*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

A(B,C): 当該ループの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

						抽出ペラメータを計測する計器	片測する計器			五典	抽出バラメータの代替パラメータを計測する計器	パラメータを計	削する計器		男祖
対応手段 項目			THE LEW SEC.			器OBS		4	About About About		200 000		素落OBS		
計器名称	計 辞 数 直 後	計 辞 数 直 後	引辞数 j内はPAM 直後		Ą	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	ハフメータ	備切りなハフメータ 分類理由	計器名称	iT 希敦 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
ののの関係では年後十	o	o		o			c			蒸気発生器水位(狭域)	12(6)	12 (全)	3 (*)	3 (全)	i i
ת	ת	ת	p.			0	>		I	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (£)	2 (A,C)	1 (B)	Ĩ
										補助給木ピット木位	2(2)	2 (全)	(全)	1 (全)	1
補助給水流量 3(3) (全) (B	3(3) (全)	3(3) (全)	(\$ 3		1		2 (A,C)	ı	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	f
										蒸気発生器水位(狭域)	12(6)	12 (全)	3 (全)	3 (全)	1
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	明 四 四 中 四 中 四 中 和 一 和			-	٠		c			蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	€⊕	8 (4)	1
od od	斯 ※A.M.T.T.T. da.A.M.C.O.U.M. 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	od od	1	4	>		Þ	l		蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	Ĩ
(並大器) 1 1 0	1 1	1 1	1		0		0	ı	ı	I	ı	Î	Ť	Î	Ť
泊岭稀11,21億王 2 2 0	21.電圧 2 2	21.電圧 2 2	64		0		0	ı	ı	泊幹線1L, 2L, 後志幹線 11. 2L最終讓虧警報	ı	ı	I	ı	I
後志幹線11,21電圧 2 2 0	2 2	2 2	67		0		0	1	ı						
甲母綠龍圧, 乙母綠龍圧 4 4 0	P P	P P	ক		0		0	1	ı	6—A, B母綠電圧	4(2)	₩.	-	1	I
0 6 出事時間に 0.2 1.2一岁	0	0	c		٠		c			M/C母綠電圧低警報	ı	1	I	ı	1
7	7	7	9		>		>			M/C補機 操作器表示 (運転状態)	ı	I	I	I	I

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C): 当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧カバウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

					1000	田田本と十二男子でそん			#	日本本土東南京を名している。毎年7万名している。日本	B. C. S. C. S. C. B. C.	M-1- 7 31.80		77/11
						100 y 20100			THE	# 7 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	Can D			100
对心中段	項目	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ 分類	補助的なバラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	10/0	en	en	c			1次冷却材温度(広城-低温度)(3(3)	3 (\$)	0	· 多	Ť
		温(切)	3(3)	⊕ ⊕	(4)	>	I		炉心出口温度	1	-	0	*	Ť
		1次冷却材温度(広城-低	869	8	c	n			1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (\$)	(\$)	0	T
		2品(切)	0,0)	⊕	>	(I		如心田口韻 废	1	-	0		ř
		世界に日本は	-		c				1次冷却材温度(広城-高温景)	3(3)	(\$)	3 (全)	0	1
		7-0-HH (m/g	-	-	>	÷	l		1次冷却材温度(広城-低温景側)	3(3)	⊕	0	÷ €	1
									燃料取替用水ピット水位	2(2)	6/1:	1	17.0	Ī
	1	明教工会工业	600	c					加圧器水位	4(2)	4	1	:	Ť
紫気発生器2次側のフィードアンド プリード	判断基金		(p)(p)	q	al .	4	l		原子炉容器水位	1	1	1	1	1
	+								格納容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	SI::		т.	Ĩ
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (辛)	£.∰	8 (H)	I
		教育政中四本在行為	68	e	64	-			1次冷却材温度(広城-低温量侧)	3(3)	3 (\$)	0	3 (§)	ľ
		徐风光上帝小四人达奥	3(3)	⊕ ⊕	(A,C)	(B)	I		1次冷却材温度(広城-高温组)	3(3)	3 (\$)	3 (金)	0	f
									1次冷却材压力(広城)	2(2)	61	1	1	Ī
									蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	1
		蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	112 (争)	⊕ 3	⊕ 3	ı	ı	1次冷却材温度(広城-低温度)	3(3)	· (会)	0	3 全	ī
									1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	⊕	3 (•)	0	Ī
		全: すべてのルーブの計器の会計数	り合計数		*1 彩田林力公	存納少亦甲十八十	とい 画 が 別 の にい 3	*1 常用系から接端を変更することが通常と同じ39点を連続監視回能						

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能

1.4 原子炉冷却材圧力パウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

運転停止中の場合 (フロントライン系機能喪失時の手順等)

					抽出パラメータを計測する計器	計測する計器			単立	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	キパラメータを計る	町する計器		馬加
对际手段	項目				SBO影響		110	A CHE ALAN HEAT		91. nn 30.		暴落OBS		-
		計器名称	可能数 ()対はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類	備切的にハメータ 分類理由	計器名称	可能数 ()内はPAM	多草	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
									補助給水ビット水位	2(2)	631	1	1	Ĩ
	3	補助給水流量	3(3)	3 ⊕	(B)	2 (A,C)	ı	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	Ĩ
蒸気発生器2次側のフィードアンド ブリード	平臺 城縣								蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 全	3 色	Ť
	+	余熱除去ポンプ出ロ圧力	2	2	0	0	_	-	余熱除去ポンプ操作器表 示(運転状態)	-	ľ	1	f	P
		余熱除去ポンプ電流	2	2	0	0	_	_	余熱除去ポンプ操作器表 示(運転状態)		i i	-	1	1

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

					出本と小原本なな一つなど、日本	11.300十二年1195			774	田田本本書を成立している。毎年10年一ている。日日	2月19年7月1日の日本	161年 大・七川県		30.00
	ļ				THINK OF THE	BI DG 7 201 BB			THE	***	100///	20 1 20 1 40		0.1 888
对心中政	福田	計器名称	計器数 ()対はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ 分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	9(3)	65	es	O	€	I	1次冷却材温度(広城-低温钡)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	<i>5</i> -7 1
		温(則)	o c	(4)	(4)	>)		炉心出口温度	1	Ţ	0	1* 1	ケース 1
		1次冷劫材温度(広城-低	8(3)	e	c	n	€	1	1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	ケース 1
		温 (則)	Ó Y	(4)	>	€	€		炉心出口温度	1	1	0	1 * 1	5-x 1
		20日 人	-		c	-	(6		1次治規材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (\$)	· (金)	0	ケース 1
		子ら日工資政	-	-	>		9		1次冷却材温度(広城-低温机)	3(3)	(æ)	0	£.⊕	<i>∱</i> −ス 1
									1次冷却材温度(広域-高温側)	3(3)	£ ⊕	· 多	0	7-X 6
		1次冷却系統ループ水位	61	64	0	0	(3)	ı	1次治却材温度(広域-低温侧)	3(3)	(季)	0	(季)	5-x 6
21	1								余熱除去ポンプ出口圧力	2	8	0	0	5-x 4
音 代替格納容器スプレイボン ウ プによる代替炉心注水 注	2 新期第								原子炉容器水位	1	ĭ	1	T)	ケース 1
1*	-	47年 西土地	6 %		-	-	6	ı	サブクール度	1	1	0	0	5-x 6
		AUL 68 AVIL	(Z)+	d'	-	-	Э		1次冷却材压力(広城)	2(2)	.01	-	a.T.	5-x 6
									1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (\$)	3 色	0	7-x 6
									燃料取替用水ピット水位	2(2)	2	1	T.	ケース 3
		申录音次证法	668	c	-	-	6		加圧器水位	4(2)	ħ	1	1	7-X 3
		#10/11 TK	(4)	4	-	-	Э		原子炉容器水位	1	ī	1	Ī	ケース 3
									格納容器再循環サンプ水 位(広城)	2(2)	23	-		<i>∱</i> −ス 3
		余熱除去ポンプ出ロ圧力	2	2	0	0	(3)	余熟除去ポンプの運転状態を確認する パラメータ	余熟除去ポンプ操作器表 示(運転状態)	ı	î	î	î	î
		余熟除去ポンプ電流	2	2	0	0	69	余熟除去ポンプの運転状態を確認する パラメータ	余勲除去ポンプ操作器表 示(運転状態)	_	_	ľ	ľ	ľ
		全:すべてのルーブの計器の合計数	の合計数		*1 常用系から	接続を変更する。	ことで通常と同じ	*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

運転停止中の場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

	_				_						
男起		推定ケース						1		Î	_
		B直流電源を 延命した場合	1			1	1	1		ì	ı
ける計器	器容OSS	A直流電源を 延命した場合	1			-	I ^s	Ą		ï	1
パラメータを計測		直後	1			4	l p	1	100	ī	1
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器		T部級)内はPAM	ı			4(2)	ı	ı	_	ı	1
田甲		計器名称	泊幹線1L, 2L, 後志幹線 11, 21最終濃虧警報			6—A, B母綠電圧	M/C母綠電圧低警報	M/C補機 操作器表示 (運転状態)	原子炉補機冷却水ボンプ 操作器表示(運転状態)	原子炉補機冷却海水ボン ブ操作器表示(運転状態)	I
	A C man which the state of the	相切的なインメータ 分類理由	泊幹線11,2Lの受電状態を監視する パラメータ	後志幹線1L, 2Lの受電状態を監視す	るバラメータ	甲, 乙母線の受電状態を監視するパラ 6一A, B段線電圧メータ	母線の受電状態		原子炉補機冷却水系の運転状態を確 閣するパラメータ	原子与補機冷却海水系の運転状態を 確認するペラメータ	I
	1	分類	69	6	9	69	(6	9	©	©	Θ
-タを計測する計器		B直流電源を 延命した場合	0	-	>	0		4	2	4	1
抽出パラメータを	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	0	<	0	0	,	1	0	0	1
計器数 ()均 注PAM 直後 2 2 2 2 4 4 4 7(2) 7	5	8	2								
計器数 ()対はPAM 2 2 2 2 2 2 2 4 4 4 4 4	(5)	5	8	2(2)							
		計器名称	泊幹線11., 21.電圧	2011年1	该心种揪11, 21电压	甲母綠電圧, 乙母綠電圧	6-A, B, C1, C2, D母	綠電圧	原子 垣補機冷却水供給 母管流量	原子炉補機冷却水冷却 器補機冷却海水流量	燃料取替用水ピット水位
	項目		1988		_			阿斯里	~ **		
	対応手段							て合物を存在シアイボンプによる代替が心注木			
							全 都了	から注水			

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合(サポート系機能喪失時の手順等)

						おおどよ原はタケーとかい出口	お押子と非常			HIP	田市 スナ東 古 ターア はいかい 神 かっかーア もい 土 上	いたコイール大手が	明子之計版		30.00
			•			, Him							an inches		
	对応手段	所	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ	補助的なペラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
			1次冷却材温度(広城-高	(0,70	en	en	c			1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (\$)	0	(§ 3	Ĩ
			温(側)	3(3)	(4)	(4)	>	l		炉心出口温度	1	1	0	*	Ť
			1次冷却材温度(広城-低	0,0	es	c	8			1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	3 (\$)	3 (全)	0	T
			3指(组)	9(9)	(H)	>	(4)			炉心出口温度	1	1	0	1 *1	Í
			9 E E E E E		,	¢				1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	\$ (\$)	(§ 3	0	1
			が見て日うた	-	-	>	*			1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	£ (4)	0	€ ∰	1
€:		į								1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	\$ (\$)	§ 3	0	Ī
音炉 心注	燃料取替用水ピットからの 重力注水による代替炉心 注水	早逝 進 逝	1次冷却系統ループ水位	64	61	0	0	ı	ı	1次冷却材温度(広域-低温侧)	3(3)	3 (\$)	0	\$ (÷)	Ť
¥		+								余熱除去ポンプ出口圧力	2	2	0	0	ı
										燃料取替用水ビット水位	2(2)	2	1	1	ı
										補助給水ピット水位	2(2)	2	1	1	ı
			代替格約容器スプレイボ ソプ出ロ積算流量	1	1	0	1	I	I	加圧器水位	4(2)	₩	1	1	ı
										原子炉容器水位	1	1	1	1	I
										格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	2	1	1	ı
			燃料取替用水ビット水位	2(2)	2	1	1	ı	-	1	I	I	ı	-	I
			全:すべてのルーブの計器の合計数	の合計数		*1 常用系から	接続を変更する。	ことで通常と同じ3	*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

1.4 原子炉冷却材圧カバウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

					抽出パラメータを計測する計器	計測する計器			五年	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	いペラメータを計測	制する計器		計畫
1	100				10000						2017/00/100 P	100 to 10		
松平设妆	野田	計器名称	計器数 ()対はPAM	恒	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ 分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	権定ケース
		1次治規材溫度(広城-高	10,00	en	60		(1次冷却村温度(広城-低温机)	3(3)	3 (全)	0	3 (\$)	7-x 1
		温(切)	3(3)	<u>@</u>	(4)	>	€	I	炉心出口温度	-	-	0	*	ゲース 1
		1次冷却材温度(広城-低	(6/6	n	c	n	(1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	3 (±)	(\$)	0	ケース 1
		温(切)	600	(4)	>	⊕	€		炉心出口温度	1	1	0	1 *1	ケース 1
		age and and and and			c		(1次冷均材温度(広城-高温坝)	3(3)	\$ (\$)	(\$)	0	<i>5</i> × 1
2:		いたは、現場では、	-	-	0	* *	8)	I	1次冷却材温度(広城-低温坝)	3(3)	\$ (±)	0	3 (\$)	<i>ħ</i> − × 1
替 B一充てんポンプ(自己治 心 却)による代替炉心注水	军座城								原子炉容器水位	1			П	ゲース 1
## H	1	77 77 100	(0)				(サプクール度	1	1	0	0	7-x 6
		加生奋水业	4(E)	c	-	-	€	I	1次冷却材压力(広城)	2(2)	61	-	Т	チース 6
									1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	3 (\$)	(\$)	0	7-X 6
									1次冷却材温度(広域-高温侧)	3(3)	3 金	(\$	0	7-x 6
		1次冷却系統ループ水位	63	61	0	0	8	ı	1次冷却材温度(広域-低温侧)	3(3)	3 (±)	0	3 (§)	7-x 6
									余熱除去ポンプ出口圧力	23	C1	0	0	ケース 4
		全:すべてのルーブの計器の合計数	り合計数		*1 常用系から	接続を変更する	ことで通常と同じ	用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

A(B,C): 当核ループの計器数

1.4 原子炉冷却材圧カバウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

運転停止中の場合(サポート系機能喪失時の手順等)

_	_							
野냁	-	推定ケース	5-x 3	7-73	5-7 3	7-73	7-7 B	1
		B直流電源を 延命した場合	1	1	1	1	1	1
明する計器	器容OSS	A直流電源を 延命した場合	1		7 11	1	1	1
パラメータを計削		直後	61	- 63	4	1	.61	1
抽出ペラメータの代替ペラメータを計測する計器	A. 00 30.	可能数 ()内はPAM	2(2)	2(2)	4(2)	1	2(2)	1
田甲		計器名称	燃料取替用水ビット水位	補助給水ビット水位	加圧器水位	原子炉容器水位	格納容器再循環サンプ水 位(広域)	ı
	A CHO AND THE	備切いたペプメータ 分類理由			ı			ı
	4 7 110	分類の			Θ			ı
計測する計器	1,4	1						
抽出ペラメータを	₹ ■ 極也	1						
		- 秋草			1			2
	- 1 m W.	新なPAM			-			2(2)
		計器名称			代替格納容器スプレイボ ソプ出ロ積算流量			燃料取替用水ビット水位
	項目				昇鉴	場票		
	対応手段				件 替 万 万 8-充てんポンプ(自己冷			

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C): 当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

					相田ベンメータを	ータを計測する計器			田田	バラメータの代表	苗田 パフォータの代替 パフォータを中選する 単語	割する中器		車社
磁曲设妆	層	計器名称	計器数 ()対はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ 分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	(6)70	en	n	c			1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (\$)		3 (÷)	Ť
		温(坦)	3(3)	<u>@</u>	⊕	o o	l		炉心出口温度	1	-	0	*	Ť
		1次冷却材温度(広城-低	(0,70	87	c	en			1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	3 (\$)	(全)	0	1
		温(何)	લેકો	(4)	>	⊕			炉心出口温度	1	1	0	1 * 1	ř
		世界に日ん以	-	-	c				1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (♣)	8 (A)	0	î
		가'라'다 때 옷	1	-	>		l		1次冷却材温度(広城-低温期)	3(3)	· (会)	0	(€3	1
									原子炉容器水位	1	1 0	1 3	ī	Ī
		An est and also says	(6)						サブケール度	1	1	0	0	Ť
¥:		加工循环位	#(3)		-	-	l		1次冷却材压力(広城)	2(2)	61		1	1
A B → 格徴 容器 スプレイがン プ(自己治型)(RHRS → CSS○ 道絡ライン使用)による代替 浴 がら注末	ンSS 指 判断 指領								1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	£ ⊕	£.⊕	0	ī
I¥									1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 金	≈@	0	1
		1次冷却系統ループ水位	64	61	0	0	ı	ı	1次冷却材温度(広域-低温机)	3(3)	§ 3	0	(\$)	Ī
									余熱除去ポンプ出口圧力	2	62	0	0	Ī
									燃料取替用水ビット水位	2(2)	23	-	1	Ī
		サンイ料	-	-	c	c	ı		原子炉容器水位	1	1	1	1	-1
		AL CYCIL SHA		4	>	>			加圧器水位	4(2)	ħ	. s	ī	1
									格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	2	E-2	1	1
		充てんライン圧力	1	1	0	0	ı	_	充てんポンプ操作器表示 (運転状態)	_	î	î	i.	Î
		燃料取替用水ビット水位	2(2)	2	1	1	I	I	I	ı	1	ľ	ľ	ľ
	-	全:すべてのルーブの計器の合計数	の合計数		*1 常用系から	接続を変更する。	ことで通常と同じ30	*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合(サポート系機能喪失時の手順等)

											2 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20			1
					毎日ハフメータを記	ーグを計画する計器			HH.	田丘ハフメータの代替ハフメータを計画する計部	トハフメータを計る			ii+iii
对 码中段	層	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次治却材温度(広城-高	(0)0	en	n	c			1次冷却材温度(広城-低温机)	3(3)	8 (\$)	0	(\$ 3	Ĩ
		温(側)	3(3)	(4)	(4)	Þ	I	ı	炉心出口温度	-	-	0	* -	Ť
		1次冷却材温度(広城-低	6,0	es	c	00			1次治均材温度(広城-高温坝)	3(3)	3 (±)	(\$)	0	1
		温(側)	343)	(>	⊕	l		炉心出口温度	1	1	0	1 *1	ĺ
		90 EX E EX 2 C EX		,	c				1次治均材温度(広城-高温坝)	3(3)	\$ \$	(\$	0	1
		が見て日うえ	-	-	>	*	I		1次冷却材温度(広城-低温期)	3(3)	8 (#)	0	£ ∰	ī
									原子炉容器水位	-			-	Ť
21	į	dener 100 de 10e	(0)						サプケール度	1	-	0	0	Ť
を ディーゼル緊動消火ボン	三 斯 斯 斯	기비트-중중기소 한소	#3)	er.	od.	-	I		1次冷却材压力(広城)	2(2)	est:	1	1	1
d ⊀	+								1次治均材温度(広城-高温坝)	3(3)	\$ ⊕	(\$)	0	Ī
									1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (£)	3 (÷)	0	ı
		1次冷却系統ループ水位	63	61	0	0	ı	ı	1次冷却材温度(広城-低温机)	3(3)	3 (\$)	0	§ 3	Ĭ
									余熱除去ポンプ出口圧力	53	61	0	0	ľ
									燃料取替用水ビット水位	2(2)	53	1	1	Ī
		B—帯徳弥昭スプアイ派			c	c			加圧器水位	4(2)	4	-	1	-1
		単	-	4	>	>	l		原子炉容器水位	1	п	1	1	1
									格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	2	1	₽.	1
		全: すべてのルーブの計器の合計数	り合計数		*1 常用系から	接続を変更するこ	とで通常と同じ3	*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力パウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

運転停止中の場合(サポート系機能喪失時の手順等)

				抽出ペラメータを計測する計器	・計測する計器				抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	パラメータを計削	則する計器		計価
	AL BRANC	_		SBO影響		A C C.	なっている。		WE NO TO	8	SBO影響		- 100
計器名称 ()内はPAM	()) MILPAN	1	直後	464 বঁ⊞	B直流電源を 延命した場合	分類	情報 100mm 分類 理由	計器名称	n farw ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
								燃料取替用水ビット水位	2(2)	63	1	1	Ĩ
B—格徴容器スプンイ治								加圧器水位	4(2)	4	1	1	Ť
判	-		-	0	-	I	I	原子炉容器水位	1	ī	1	1	Ť
								格納容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	2	1	= /	Ĩ
ろ過水タンク水位 2	61	_	2	0	0	ı	I	ı	ı	į.	ľ	ĺ	ĺ
全:すべてのルーブの計器の合計数	器の合計数	1		*1 常用系か	·接続を変更する。	ことで通常と同じの	*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合(サポート系機能喪失時の手順等)

					田田 ハフメータを言	一夕を計測する計器			世	田丘ハフメータの代替ハフメータを計画する中部	ドバフメータを計る	則する計器		舞社
磁曲投妆	層	計器名称	計器数 ()対はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 知命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 矩命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷劫材温度(広城-高	No Jo	en		c	(1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (\$)		· (争)	7-×1
		温即)	3(3)	(4)	(0	∋	ı	炉心出口温度	1	-	0	* 1	ゲーメ 1
		1次冷却材温度(広城-低	(6 /6	n	<	n	6		1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	3 (全)	(\$)	0	ケース 1
		(間)	(c) (c)	(>	(Э		炉心出口温度	1	1	0	1 * 1	<i>5-4</i>
		20 EU C 20 EU			c	**	(1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	3	8 ⊕	0	<i>7</i> -× 1
		から田工道法	-	-	>	*	3)		1次冷却付温度(広城-低温期)	3(3)	3 (±)	0	e (4)	<i>ħ</i> − × 1
									原子炉容器水位	1			#3	ゲース 1
€:		deserte till de de	10,00				(サブクール度	1	-	0	0	7-X 6
者 海水を用いた可搬型大型 が 送水ポンプ車による代替が い 心注水	工產 批美	加生命不位	4(2)	d'	-	-	€	ı	1次冷却材压力(広城)	2(2)	ଷ	-	-	チース 6
H *	1								1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (£)	(\$)	0	ケース 6
									1次冷却村温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (全)	8 (÷)	0	7-x 6
		1次冷却系統ループ水位	61	23	0	0	0	ı	1次冷却材温度(広城-低温景侧)	3(3)	3 (全)	0	(\$)	7-x 6
									余熱除去ポンプ出口圧力	2	-21	0	0	<i>5-7</i> 4
									燃料取替用水ピット水位	2(2)	53	-	1	ケース 3
		B			S	c	(原子炉容器水位	1	-	-	1	ケース 3
		÷	4	-	>	Þ	9		加圧器水位	4(2)	4	1	1	ケース 3
									格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	5	п	Ħ	<i>f</i> -7 3
		全:すべてのルーブの計器の合計数	り合計数		*1 常用系から	接続を変更するこ	とで通常と同じ3	*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

運転停止中の場合(サポート系機能喪失時の手順等)

	推定ケース	63	63	60	22.0
	業	4-7 3	7-73	5-7 3	7-73
	B直流電源を 延命した場合	1	1	1	1
SBO影響	A直流電源を 延命した場合	1	1	1	1
38	直後	23 (4	I	23
WE SEE TO	可能数 ()内はPAM	2(2)	4(2)	1	2(2)
	計器名称	燃料取替用水ピット水位	加圧器水位	原子炉容器水位	格約容器再循環サンプ水 位(広域)
なっている。	備以いたハグータ分類理由			I	
4 - 7 - 2	分類の		(∋	
	B直流電源を 延命した場合			-	
SBO影響	A直流電源を 延命した場合		,	0	
	直後		,	-	
W to Te	可新数 ()対はPAM		,	-	
	計器名称		B-格約容器スプレイ冷	却 器出口 複算 消責(AM 用)	
項目			五声	推禁	
対応手段			海水を用いた可機型	送水ボンノ車による ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
	TRIMITIE イ CENT MAN THE TOTAL TOTA	項目 計器数 SBO影響 パラメータ 補助的なパッラメータ 補助的なパッラメータ 計器数 計器数 A直流電源を 近命した場合 A直流電源を 延命した場合 A直流電源を 近命した場合 A直流電源を 近命した場合 A直流電源を 近命した場合 A直流電源を 近命した場合	項目 計器名称 計器名称 計器名称 Augustana Augustana	対応手段 項目 計器名称 「PhitPAM」 直後 Adminition Administration Administr	応手段 項目 計器名称 計器名称 ALINEARM ALINEARM

全: すべてのループの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

対応手段 項目	補助的なンペラメータ 分類理由 分類理由					
計器名称				泰洛OBS		
1次合却付温度(広張-高 3(3) (全) (全) (全) (全) (全) (全) (全) (全) (全) (全		計器名称 計器数 ()内はPAM	AM 直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
温側 (全)	1次冷却的温息	1次冷却材温度(広城-低 温侧)	3 (全)	0	3 (全)	i i
1次治均付温度(広地-低 8/3) (全) (全) (全) (全) (全) (全) (全) (全) (全) (全	から出口温度	1 1	-	0	*	T
温側	1 次各地村	1次冷却材温度(広城-高温側)	(€)	ह <u>क</u>	0	1
加圧器本位 1 1 0 1 * 1 1 1 1 1 1 1 1 1	が かまり かん は 日 温 度	<u>\(\)</u>	-	0	* 	Î
MIE WA 在	1次冷却时	1次冷却材温度(広城-高温側)	(\$	€ ∰	0	1
加圧器本位 4(2) 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1次冷却材温度(広城-低温側)	€ (0	£ ⊕	1
MIE器本位 4(2) 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1	原子好容器水位	水位 1		<i>=</i> 3	-	1
Miller May No. 1	サプケール度		-	0	0	1
語 1次治却系統ループ水位 2 2 0 0 (大替格神容器スプレイボ アプ田口帽算派数 1 1 0 1	1 次治均材压力(広域)	E力(広域) 2(2)	61	-	1	1
2 2 0 0 0 1 1 1 0 1 1	1次各地好	1次冷却材温度(広城-高温側)	(多)	e (ا	0	i
2 2 0 0 0	1次冷却时	1次冷却材温度(広城-高 3(3)温棚)	(字)	€.∰	0	I
1 0 0	1次冷却时	1次冷却材温度(広城-低温侧)	(美)	0	· (全)	ľ
1 0 0 1	全教院主持	余勲除去ポンプ出口圧力 2	:01	0	0	1
1 0 1	然科取特用	然料取替用水ビット水位 2(2)	61	-	-	1
1 0 1	補助給水に~7本位	2(2)	C1	-	-	1
	加圧器水位	4(2)	4	-	-	1
	原子好容器水位	水位 1		1		1
	格納容器再位(戊城)	格約容器再循環サンプ水 位(広域)	-64	1	-	î

1.15 - 343

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

運転停止中の場合(サポート系機能喪失時の手順等)

		推定ケース	Ĩ	Ť	1	ľ	1	1	ì	ſ	
		B直流電源を 延命した場合	1		1 m	1	1	1	1	1	
測する計器	器BO影響	A直流電源を 延命した場合	1	-		-	1	1	1	Т	
春パラメータを計		直後	2	Į	**	51	63	ħ	ī	53	
抽出ペラメータの代替ペラメータを計測する計器	- THE STATE OF	可能数 ()対はPAM	2(2)	1	4(2)	2(2)	2(2)	4(2)	1	2(2)	
押件		計器名称	燃料取替用水ビット水位	原子炉容器水位	加圧器水位	格約容器再循環サンプ水 位(広域)	燃料取替用水ビット水位	加圧器水位	原子炉容器水位	格納容器再循環サンプ水 位(広域)	
	A CHAPTER STORY	備助的なスクメータ 分類理由			l				ı		常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能
	4 7 11 9	分類		ı					ı		ことで通常と同じ
計測する計器		B B 政 議 職 数 を 通 中 の の の の の の の の の の の の の の の の の の		接続を変更する							
抽出パラメータを計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合		c	Þ				0		*1 常用系から
		直後			-				-		
	- 1. nn sv.	新数			-				-		の合計数
		計器名称		B 格徴浴器スプンイ派	磁			B-格納容器スプレイ治	却器出口積算流量(AM用)		全: すべてのルーブの計器の合計数
	項目					军鉴	基票				
	数中分女						た への酸型大型法水ボンプ企 車による代替炉心注水オ				

全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力パウンダJ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

					抽出パラメータを計測する計器	計測する計器			抽出	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	パラメータを計	制する計器		計便
数十分存	項目		5#166146		SBO影響		サードはから	なしていいくとの世界		9#166148		SBO影響		
		計器名称	の () 対は PAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類	おりでよく・ノケー・ 分類理由	計器名称	の ()対はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	8(3)	ന	en	c		I	1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (\$)	0	3 (全)	Ť
		温(則)		(4)	(>			炉心出口温度	1	1	0	1 *1	Ť
		1次冷却材温度(広城-低	7(3)	n	c	8		l	1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	3 (\$)	(\$)	0	1
		温(则)	3(3)	<u>@</u>	>	(4)		I	炉心出口温度	1	-	0		f
		発見し日人は	-		c			l	1次治却村温度(広城-高温(側)	3(3)	\$ (\$)	(\$)	0	1
		V-CCI H dates	-	-	>		l	l	1次冷却材温度(広城-低温景)	3(3)	⊕	0	8 (4)	1
									原子炉容器水位	1	— 0.	1	1	Ī
		An art and a state state	(0)						サブクール度	1	1	0	0	Ť
存 歴 原水槽を水源とした可搬型 が 上記される。	至	AULT SEVAN	*K4)	₹	-	-	l	I	1次冷却材压力(広城)	2(2)	610	1	П	ï
 た空空かかンキーよった 替炉心注水 木 木 									1次冷却材温度(広城-高温景側)	3(3)	3 (全)	(\$)	0	Ī
									1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 (金)	€. (€.3	0	1
		1次冷却系統ループ水位	63	63	0	0	ı	I	1次冷却材温度(広城-低温量侧)	3(3)	3 (\$)	0	3 (§)	Ī
									余熱除去ポンプ出口圧力	2	63	0	0	ľ
									燃料取替用水ピット水位	2(2)	2	1	1	Ī
									補助給水ビット水位	2(2)	51	1	1	1
		代替格納容器スプレイボ ソブ出ロ積算流量	1	1	0	1	1	I	加圧器水位	4(2)	4	1	П	ī
									原子炉容器水位	1	1	1	1	Í
									格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	- 61	1		Ĩ
		全:すべてのルーブの計器の合計数	の合計数		*1 常用系から	接続を変更する。	レントに選択と回じ、	然から接続を参手するしてが通常と同じ39点を連絡緊迫回標				55		

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

運転停止中の場合(サポート系機能喪失時の手順等)

					抽出ペラメータを計測する計器	計測する計器			田田	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	パラメータを計削	則する計器		野提
对応手段	項目		- THE THE		SBO影響		4 7 110	4 CHS. ANY THAN		- 1 att 30.		器容O影響		
		計器名称	it 辞数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	ハフォータ	備切的なハフメータ 分類理由	計器名称	計論数)内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
									燃料取替用水ビット水位	2(2)	23	1	1	Î
		B-格徴容器スピアイ選		,	¢	¢			原子炉容器水位	1	1	-	-	T
		皏	-	-	>	Þ	l	I	加圧器水位	4(2)	#	-	-	1
警を水源とした可機型									格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	51	-	-	Î
大型送水ポンプ軍による代替炉心注水	E 蝌 册								燃料取替用水ビット水位	2(2)	61	1	1	1
		B一格網容器スプンイ治							加圧器水位	4(2)	4	1	1	1
		却器出口積算流量(AM用)	-	-	0	-	ı	I	原子炉容器水位	1	1	13	-	ī
									格納容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	C1	10	-	T
		全:すべてのルーブの計器の合計数	の合計数		*1 常用系から	接続を変更するこ	ことで通常と同じる	*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

○				ーメラントー 抽出ペラメータ SBO駅	抽出ペラメー SBO影	をを	抽出ペラメータを計測する計器SBO影響	1	7	田黒	由出ペラメータの代替ペラメータを計測する計器 	パラメータを計	測する計器 SBO影響		計便
1 次次 担け温度(広域-底 3(3) (金) 0 (金) 7 ース	計器数 A直後 A直流電	計器数 A直流電源を ()内はPAM 直後 延命した場合	直後 A直流電源を 延命した場合	A直流電源を 延命した場合			海過谷合	パラメータ 分類	補助的なパラメータ 分類理由		計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	-	推定ケース
(全) 1 年 1 日本	1次冷却时温度低端-高。2(3) 3 3 0	. C3	eo :	60		o		€	I	1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (\$)	0	3 (全)	K
1次合用日温度	(委)	(委)	(委) (委)	(美)		>)		から出口温度	1	-	0		ケース 1
1 次合均付温度低減~高 1 1 0 1 本 方 1 次合均付温度低減~低 3(3) (全) (全) 0 ケース 2 (2) 2(2) 2 1 カース (2) 2 1 カース カース (2) 2 1 カース カース (2) 2 1 カース	1次冷坤時溫度(広城-低 20.0) 3 0 3	23	e e	c		es		€	ı	1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (\$)	3 (全)	0	ケース 1
1 次合均付温度(広城-高 3(3) (全) (全) (全) (全) (一 7 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 日 1 日 1 日 2 日 1 日 1 日 2 日 1 日 1 日 2 日 2	()	()	· ④	>		⊕)		から出口温度	1	-	0		5-x 1
1次合理材温度(広城-低 3(3) (全) 0 (全) ケース 位(年期)	A L L L L L L L L L L L L L L L L L L L	-	-	-	-	- -		6	ı	1次冷却材温度(広城-高温量側)	3(3)	\$ ⊕	® ⊕	0	K
株理会器再循環サンプネ 2(2) 2 1 1 1 ケース 位(株期)	7		>	>		-		9		1次冷却材温度(広城-低温度)	3(3)	£ ⊕	0	3	K
原子伊下部キャピティ水 1 1 0 1 ケース 格利容器木位 1 1 0 1 ケース (株) 存品を提出する。 2(2) 2 1 1 ケース (株) 存品を表示ファイ冷 1 1 1 ケース (株) おおよび スプレイ冷 1 1 1 ケース (株) おおおま スプレイ冷 1 1 0 1 ケース (株) は おおま まままままままままままままままままままままままままままままままま	A、TOLICE 対 大谷却以よ る原田代替 ある施田代替									格納容器再循環サンプ水 位(狭城)	2(2)	01	-	H.	
格制容器水位 1 1 0 1 ケース 一 燃料取替用水ビット水位 2(2) 2 1 1 ケース 相助給水ビット水位 2(2) 2 1 1 ケース 月場出口機算流離AM 1 1 0 1 ケース 代替格神容器スプレイボ 1 1 0 1 ケース 代替格神经課法量 1 1 0 1 ケース										原子炉下部キャビティ水 位	1	1	0	1	K
一 燃料取替用水ビット水位 2(2) 2 1 1 ケース 補助給水ビット水位 2(2) 2 1 1 ケース Bー格が容器スプレイ治 用) 1 1 0 1 ケース 供替格が容器スプレイ活 大プ出口模算流量 1 1 0 1 ケース										格納容器水位	1	1	0	1	K
2(2) 2 1 1 1 7-x 1 1 0 1 7-x 1 1 0 0 1 7-x	A—権約容器所循環サン I(1) 1 1 0 7本位(広城)	1 1 1	1 1	prod.		0		Θ	ı	燃料取替用水ピット水位	2(2)	64	T a	1	K
1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1										補助給水ピット水位	2(2)	61	=	п	K
1 0 1 5										B一格納容器スプレイ治 却器出口積算流量(AM 用)	1	-	0	1	K
										代替格納容器スプレイボ ンプ出口積算流量	-	-	0	-	

A(B,C): 当該ループの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力パウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

_	_						_		_	
男社		推定ケース	T	Ť	f			1		1
		B直流電源を 延命した場合	_	1	f			1		Î
수 2 計器	器容OSS	A直流電源を 延命した場合	1	1	f		6)	-		î
パラメータを計測		直後	_	_	f			4	100	ī
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	- PE 101 30	T部数)内はPAM	_	_	ı			4(2)	_	ı
田典		計器名称	A - 高圧注入ポンプ操作 器表示(運転状態)	A - 高圧注入ポンプ操作 器表示(運転状態)	泊幹線1L, 2L, 後志幹線 11, 21最終業簡整動			6—A, B母綠龍圧	M/C母綠電圧低警報	M/C補機 操作器表示 (運転状態)
	4 C 25% A A A D B A A	無関的がよハフメータ 分類理由	高圧注入ポンプの運転状態を確認する A - 高圧注入ポンプ操作 パラメータ 器表示(運転状態)	高圧注入ポンプの運転状態を確認する パラメータ 器表示(運転状態)	泊幹線11, 2Lの受電状態を監視する パラメータ	後志幹線1L, SLの受電状態を監視す	るパラメータ	甲, 乙母線の受電状態を監視するパラ $6-A$, B母線電圧 $\lambda-\beta$	常用及び非常用高圧母縁の受電状態	
	2 11 2	分類の	©	60	<u></u>	ଚ	9	⊚	(6	9
片測する計器		B直流電源を 延命した場合	1	1	0	<	0	0		1
抽出パラメータを計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	1	1	0	<	0	0	,	1
		直後	2	2	2	¢	ų	4	t	,
	- THE THE T	可能数 ()対はPAM	2	2	2	¢	4	4	(0)2	N.4.)
		計器名称	A-高圧注入ポンプ及び 油冷却器補機冷却水流 最	A-高圧注入ボンプ電動 機補機冷却水流量	泊幹線11,21.電圧	五章10 II 総第十次	TX-C-PH/K 11, 21-B/II	甲母綠電圧, 乙母綠電圧	6-A, B, C1, C2. D母	綠電圧
	項目				ją.	子鉴	越東	4		
					发出超—V	人子/人(海	る南田代替	再循環運転		
	对応手段					な消費力編	派喪失事象 が発生 す	5 4 4 7 7		
L					代替	声卷	器	層原		

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダJ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

計器名称 ()均はPAM 直後 ()均はPAM 直後 ()均はPAM 直後 ()均ははPAM () 3 (全) (全) 温側 (上坡-低	SBO影響 後 延命した場合 3 3	を B直流電源を ・ アイ・・・ ロー								
()PY 12PAM IET 187	後 3	-	4 110	Abit Abit and a second		OF DESIGN		器容OSS		- 110
33 33		_	ハフメータ 分類	備助的なパフメータ 分類理由	計器名称	計	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
33.3		c	(1次冷却材温度(広城-低温量(0)	3(3)	3 (♣)	0	e ⊕	<i>∱</i> −ス 1
3(3)		Þ	€		から出っ温度	1	1	0	1 *1	<i>ħ</i> -2 1
(0)0	, c	n	6		1次冷却材温度(広城-高温值)	3(3)	3 (金)	3 (全)	0	ケース 1
		(H)	9		炉心出口温度	1	1	0	1 *1	<i>f</i> -2 1
			(1次冷却材温度(広城-高温(0)	3(3)	(幸)	8 (A)	0	ケース 1
	-	- * -	9		1次冷却材温度(広城-低温贵侧)	3(3)	3 (辛)	0	£ ⊕	ケース 1
					格約容器再循環サンプ水 位(狭城)	2(2)	64:	-	-	<i>ħ</i> -× 1
					原子炉下部キャビティ水 位	-	-	0	т	<i>∱</i> −ス 1
					格納容器水位	-1	1 1	0	-	ケース 1
A-格納容器再衝撃サン フ木位(広域)		0	Θ	ı	燃料取替用水ピット水位	2(2)	53.0	77.0	-	ケース 2
					補助給木ピット本位	2(2)	62	13	-	ケース 2
					B一格納容器スプレイ治 却器出口模算流量(AM用)	1	-	0	1	ケース 2
					代替格約容器スプレイボ ンプ出口模算流量	1	-	0	-	ケース 2
A-高圧注入ポンプ及び 油冷却器補機冷却水流 量	2 1	-	·	高圧注入ポンプの運転状態を確認する パラメータ	A 一高圧注入ボンブ操作 器表示(運転状態)	I	1	T	1	1
A-高圧注入ボンブ電動 機補機冷却水流量 2 2	2	-	®	高圧注入ポンプの運転状態を確認する パラメータ	トムー高圧注入ポンプ操作 器表示(運転状態)	1	1	1	1	1
原子 乒 苗機冷划水供給 母管流量	5 0	63	0	原子炉補機冷却水系の運転状態を確 器するペラメータ	原子炉補機冷却水ボンプ 操作器表示(運転状態)	I	1	1	Î	1
原子炉補機冷却水冷却 器補機冷却停水流量 8	0 8	4	⊚	原子が補機冷却海水系の運転状態を 確認するパラメータ	原子炉補機治却海水ボン ブ操作器表示(運転状態)	ı	1	T	Í	1

1.4 原子炉冷却材圧カバウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

				#	抽出ペラメータを計測する非器	・測する計器			田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	田田ペラメータの代替ペラメータを計測する計器	パラメータを計画	する計器		野起
金田松存	E E				SRO影響							SROM		
April 65	Ĭ,	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	を発	B直流電源を 延命した場合	パラメータ 分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	421√0	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-南	6/6	87	en	c	6		1次治均材温度(広城-低温机)	3(3)	· (金)	0	® 3	7-X 1
		(副 期	6.0	((>	9		炉心出口温度	1	1	0	1 *1	ケース 1
		1次冷却材温度(広城-低	(6/6	n	c	m	6		1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 金	3 (全)	0	ケース 1
		(事 規	600	(>	(4)	€		炉心出口温度	1	1	0	1 *1	<i>5-7</i>
									燃料取替用水ピット水位	2(2)	.01	1	1	ケース 3
ターのノ管権型絡大がソメスは鶴恵権関絡大がソイスは電力権関係大がソイによる様気発生器への注示よる様気発生器への注水	工断基施	明然上去世里	(0,0	c			(#2	加圧器水位	4(2)	4	1	1	ケース 3
	+	PACE LEV OF IRE	(7)	4	-	-	€		原子炉容器水位	-	- 7	1	н	7-X 3
									格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	63	1	1	ケース 3
		補助給水ピット水位	2(2)	2	1	1	Θ	_	_	ı	1	ı	ı	ı
		余熱除去ポンプ出ロ圧力	2	2	0	0	60	余熟除去ポンプの運転状態を確認する メ パラメータ	余熟除去ポンプ操作器表示(運転状態)	ı	ı	ı	ı	ı
		余熱除去ポンプ電流	2	2	0	0	69	余熟除去ポンプの運転状態を確認する パラメータ	余熱除去ポンプ操作器表 示(運転状態)	1	1	1	ı	1

A(B,C): 当該ループの計器数

1.4 原子炉冷却材圧カバウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

														ľ	
						抽出ペラメータを計測する計器	計測する計器			推开	ペラメータの代替	抽出ペラメータの代替パラメータを計測する計器	制する計器		計便
対応手段	5段	項目		- THE COLUMN		SBO影響		4 7 11 9	4 0 25 4 40 40 40		91. nn 30.		暴落OBS		
			計器名称	可需数 ()均はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	ハフメータ	備切りなハフメータ 分類理由	計器名称	可需数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
			泊幹線1L, 2L電圧	2	2	0	0	<u>©</u>	泊幹線11, 21の受電状態を監視する パラメータ	泊幹線11, 21, 後志幹線 11, 21最終蒸騰警報	-		-	1	Ť
			分士检查 11 01 mH	c	¢	<	c	6	, 2Lの受電状態を監視す						
			EXECUTED ALL, ALBUT	4	4	>	>	9	なったアメータ						
			甲母綠電圧, 乙母綠電圧	4	4	0	0	6	甲, 乙母線の受電状態を監視するバラ 6-A, B母線電圧メータ	6—A, B母綠電圧	4(2)	4	-	-	ľ
ターピン動 又は電影権 による蒸気	タービン動権助給水ボング 又は電動補助給水ボング による蒸気発生器への注	単極報	6-A, B, C1, C2. D母	(6/2	r	-	-	6	母線の受電状態	M/C母綠電圧低警報	ı	I ^s	ľ	I ^E	I ^s
¥		思	線電圧	(2)	-	-	1	9		M/C補機 操作器表示 (運転状態)	ı	1	1	1	1
			原子炉補機冷却水供給 母管流量	D.	5	0	2	©	原子炉補機冷却水系の運転状態を確 認するペラメータ	原子炉補機冷却水ボンブ 操作器表示(運転状態)					
			原子炉補機冷却水冷却 器補機冷却海水流量	œ	80	0	4	⊚	原子炉補機冷却海水系の運転状態を 廃器するペラメータ 連器するペラメータ	原子炉補機冷却海水ボン ブ操作器表示(運転状態)	ı	î	Î	î	ī

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合(サポート系機能喪失時の手順等)

					抽出パラメータを計測する計器	計測する計器			五年	抽出ペラメータの代替ペラメータを計測する計器	トペラメータを計	測する計器		野越
Andrew City	8				SECTION OF STREET							3878 C C C		
松 中设存	<u> </u>	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ 分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	10/0	e	n	q			1次冷却材温度(広城-低温量侧)	3(3)	§ 3	0	· 多	Î
		(間)	(c)c	⊕	(4)	>	ı	ı	から出口温度	1	12-	0	1 *1	Ť
		1次冷却材温度(広城-低	10,70	e	c	en		ı	1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	
		(間)	600	(4)	>	⊕			炉心出口温度	1		0	1 *1	ř
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	21 (A)	3 (全)	(§ 3	1
		After the Atl and Atlanta of the	1070	en	67	-			1次冷却材温度(広城-低温贵侧)	3(3)	£⊕	0	(\$)	1
		紫风光生希亦位(広場)	3(3)	(4)	(A,C)	(B)	I	I	1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	8 (4)	3 (£)	0	Ī
SG直接給木用高圧ポンプ による蒸気発生器への注 木	ン注 判断 基準								1次冷却材压力(広城)	2(2)	C1	п	т	1
	2 7								蒸気発生器水位(広域)	3(3)	£ ⊕	2 (A,C)	1 (B)	1
		蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (4)	€⊕	e ⊕	I	ı	1次冷却材温度(広城-低温度)	3(3)	£ ⊕	0	3 (全)	Î
									1次冷却材温度(広城-高温(III)	3(3)	8 (§)	3 (全)	0	ij
									補助給水ピット水位	2(2)	₂ ⊕	1 金	1 ⊛	ľ
		補助給水流量	3(3)	€ @	(B)	2 (A,C)	I	I	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	£ ⊕	2 (A,C)	1 (B)	ľ
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	21 (4)	3	€ ⊕	T
		補助給水ビット水位	2(2)	5	-	1	ı	I	ı	ı	Ħ	ñ	Ť	Î
	-	全:すべてのルーブの計器の合計数	の合計数		*1 常用系から	接続を変更するこ	いる温能を同じ	*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

全: すべてのループの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダJ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

	_	_		_		_	_	_			_		_		_	_		1
	世世		推定ケース	Ť	Î	1	ĺ	1	7	Ī	Ť	Ĩ	Ī	_	ı	ř	1	
			B直流電源を 延命した場合	3 (争)	1 *1	0	1 *1	1 (B)	€.	0	⊕	³	0	1	s u	1 (B)	3 (全)	
	明する計器	器容O影響	A直流電源を 延命した場合	0	0	3 (全)	0	2 (A,C)	0	€ ()	(\$)	0	(\$)	1	a=	2 (A,C)	(\$)	
	ドペラメータを計削		直後	3 (全)	1	3 (£)	1	\$ (\$)	8 ⊕	8 (\$)	12 (全)	⊕ ⊕	3 (÷)	63	Ci	3 (€)	12 (全)	
	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	- PE 101307	可	3(3)	1	3(3)	1	3(3)	3(3)	3(3)	12(6)	3(3)	3(3)	2(2)	2(2)	3(3)	12(6)	
	4年		計器名称	1次冷却材温度(広城-低温机)	炉心出口温度	1次治却村温度(広城-高温側)	炉心出口温度	蒸気発生器水位(広域)	1次冷却材温度(広城-低温侧)	1次冷却材温度(広城-高温側)	蒸気発生器水位(狭城)	1次治均均温度(広城-低温侧)	1次治却村温度(広城-高温側)	1次冷却材压力(広城)	補助給水ビット水位	蒸気発生器水位(広域)	蒸気発生器水位(狭城)	
		4 C 21% Aby 10 day	無以 かぶ インダータ 分類 理由						ı							ı		作用来から接続を模型することで通常と同じ39点を連続職哉可能
		4 0 110	ングーク		l		l		1				l			1		とで通常と同じ3
	+測する計器		B直流電源を 延命した場合	c	Þ	n	(4)		~⊕			-	(B)			2 (A,C)		接続を変更するこ
	抽出ペラメータを計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	en	₩	c	>		e ⊕			64	(A,C)			(B)		*1 常用系から
	***		直後	en	⊕	en	(4)		12 (4)			es	(4)			€ 3		
			T部級)内はPAM	(6/6	0,0	(6/6	0(0)		12(6)			(0/0	0(0)			3(3)		の合計数数数数
			計器名称	1次冷却材温度(広城-高	温(側)	1次冷却材温度(広城-低	温(切)		蒸気発生器水位(狭城)			数	徐戈岩士奋小宫(広夷)			補助給水流量		全: すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C): 当該ルーブの計器数
		項目								至 严	推进							
		对码手段								高水を用いた可搬型大型 ※エルンデェルンを乗り								
L								蒸气等	生器 2	次側によ	その存ぐ	作量 (俎木)					

1.4 原子炉冷却材圧カバウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

	L				世上パウメータを計画 する 計器	計画する計器			土井	田田パラメータの代替パラメータを半当中の出路	ンペラメータを計画	加する非器		批便
					all of the control of						12020000			
数十分校	m M	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ分離か	補助的なバラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次治規材溫度(広城-高	(6/6	en	en			l	1次治均材温度(広城-低温度)	3(3)	3 (\$)	0	(E)	Ť
		温侧)	0(0)	(4)	₩	>	l	I	炉心出口温度	1	1	0	* 1	Ť
		1次冷却材温度(広城-低	5/3)	8	c	n		1	1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 使	0	T
		A. (U)	(6)	(#	,	⊕			炉心出口温度	1	1	0	1 *1	ľ
蒸风锅									蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	1
掛贍 67		蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	₩ ₩	e ⊕	e €	ı	I	1次治却材温度(広城-低温度)(3(3)	8 ⊕	0	€ @	1
次	した								1次治却材温度(広城-高温(0)	3(3)	8 (\$)	· 金	0	Î
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (÷)	· 多	£ ∰	Ť
火果 (:		非 /	666	es	64	1			1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	\$ ⊕	0	⊕	Ĩ.
俎长)		徐太阳上帝不田太公敦)	(c) c	(4)	(A,C)	(B)			1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	Î
									1次冷却材压力(広域)	2(2)	63	1	1	1
									補助給水ビット水位	2(2)	- Di	1	ı T	Ī
		補助給水流量	3(3)	⊕ ⊕	1 (B)	2 (A,C)	ı	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (£)	2 (A,C)	1 (B)	Ī
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 全	3 (全)	ī
		全: すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数	の合計数数		*1 常用系から	接続を変更する	ことで通常と同じ3	常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

		L				語は大十男はなな一つなど日本	31.30十二年185			714	田田以本東市はは「つかい株子のみ」でかい田田	1年77 一万年かり	部でする。		10.00
						THIRD AND AND AND AND AND AND AND AND AND AN	p1 000 y 20 p1 air			11111	#NICO - V/1	LINE VEHI	OU y Suran		at the
	対応手段	項目		-74E DO T-0		SBO影響		4 - 7 11 2	なったが出す		We the Te		SBO影響		
			計器名称	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	公暦の	無別 かん インメーツ 分類 理由	計器名称	可需数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
			1次冷却材温度(広城-高	(6/6	en	n	c			1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	£ ⊕	0	£ ⊕	T
			温侧)	(r)	(4)	(4)	>	l		好心出口温度	1	-	0	1 *1	Ť
			1次冷却材温度(広城-低	3/3)	es	c	es	ı		1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	· (全)	3 (全)	0	T
			(B)	i i	(4)	>	⊕			炉心出口温度	1	-	0	1 *1	ĺ
										蒸気発生器水位(広域)	3(3)	⊕	2 (A,C)	1 (B)	1
			蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	⊕ 12	≈⊕	e ∰	1	ı	1次冷却材温度(広城-低温期)	3(3)	£⊕	0	€.	7
原本	原水槽を水源とした可衡型土面がよった。大井の	至斯								1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	£⊕	3 (全)	0	Ī
人気 宝発	IS AVA・ノーキによる※ 生器への注水									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (\$)	3 金	€. ∰	Ť
			数值 80年 80年 767年7	(0/0	n	61	1			1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	€ @	0	€ ⊕	ï
			徐太宏生命小山公殿)	(e)e	(4)	(A,C)	(B)	I		1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	⊕	3 (全)	0	Ī
										1次冷却村压力(広城)	2(2)	63	1	1	1
										補助給水ビット水位	2(2)	Dil	1	1	ï
			補助給水流量	3(3)	⊕ ⊛	1 (B)	2 (A,C)	ı	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	° €	2 (A,C)	1 (B)	ľ
										蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (争)	3 (全)	(季)	1
-			はいく のはいらげ こうげき	1 ~ A * 1 M.		2.7 26 田 46 1 4	大大 一年	and the state of the Land of the	A STANDARD OF THE STANDARD OF						

*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能

蒸気発生器2次側による炉心治却(注水)

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダJ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

					抽出ペラメータを計測する計器	計測する計器			相任	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	幸パラメータを計	削する計器		馬加
对応手段	項目		保留书		SBO影響		パラメール	雑甲的ない。カータ		保留世		SBO影響		
		計器名称	()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類	分類理由	計器名称	()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	3(3)	ಣ	es	c	€	I	1次冷却材温度(広城-低温便)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	7-7 1
		温(何)	(c) (c)	€		>	9		から出口温度	1	Ţ	0	1 * 1	7-7
		1次冷却材温度(広城-低	(6/6	en	c	n	(1次冷却材温度(広城-高温值)	3(3)	3 (全)	(\$)	0	ケース 1
		温侧)	010	⊕	>	⊕	€		炉心出口温度	1	1	0	1 *1	<i>5-7</i>
									燃料取替用水ビット水位	2(2)	.01	-	1	ケース 3
15		可发生为世史	(0)0	e	-		(加圧器水位	4(2)	þ	-	1	<i>5-7-73</i>
As held only		PACE CENTURE	0/2)	4	-	4	€		原子炉容器水位	1	ĭ	1	1	7-X 3
I Did on the									格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	C1	1	1	5-X 3
1 主蒸気逃がし弁(現場手動	三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三								蒸気発生器水位(広域)	3(3)	⊕	2 (A,C)	1 (B)	h-7 1
操作)による蒸気放出			(3)01	12	es	n	(1次冷却材温度(広城-低温值)	3(3)	· 多	0	(\$)	ゲース 4
- L		然风光生箭小凹(炉墩)	12(6)	⊕	⊕	(4)	€	I	1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	3 金	多	0	7-74
e or									1次冷却材压力(広城)	2(2)	EN	-		b-7 4
									蒸気発生器水位(狭域)	12(6)	12 (全)	3	3 (金)	<i>5-7</i>
		蒸気発生器水位(広域)	3(3)	e ⊕	2 (A,C)	1 (B)	Θ	ı	1次冷却材温度(広城-低温值)	3(3)	3 (1)	0	() (4)	ケース 4
									1次冷却材温度(広城-高温量(0)	3(3)	3 (Đ)	€ ∰	0	7-X 4
									蒸気発生器水位(狭域)	12(6)	(全) (全)	3 金	3 (全)	7-73
		補助給水流量	3(3)	⊕ ⊕	1 (B)	2 (A,C)	Θ	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (\$)	2 (A,C)	1 (B)	ケース 3
									補助給木ピット水位	2(2)	- 2	1 11	100	5-7 3
		全:すべてのルーブの計器の合計数	の合計数		*1 常用系から	・接続を変更する。	ことに選択と回いい	*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連繆監視可能						

全: すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数

*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

					抽出ペラメータを計測する計器	計測する計器			田里	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	やペラメータを計	明する計器		別提
以 立 立 立 立 立 立 立 立 立 し に し に に に に に に に に に に に に に	項目		- THE LINE 140		SBO影響		4 7 11 9	A CHO, And Linds		91. DE 347.		器BO影響		
		計器名称	新社PAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類	備以いたハファータ 分類理由	計器名称	可能致 ()対はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		余熱除去ポンプ出ロ圧力	2	2	0	0	3	余熟除去ポンプの運転状態を確認する。余熟除去ポンプ操作器表 パラメータ ネ(運転状態)	余熱除去ポンプ操作器表 示(運転状態)	-	Ť	1	T	Ť
		余熟除去ポンプ電流	2	2	0	0	(3)	条類除去ポンプの運転状態を確認する。条類除去ポンプ操作器表 パラメータ 不)運転状態)	余熱除去ポンプ操作器表 示(運転状態)	_	Ť	Ť	Ť	Ť
		泊幹線111, 21.電圧	67	2	0	0	8	泊幹線11, 2Lの受電状態を監視する パラメータ	泊幹線1L, 2L, 後志幹線 11. 2L最終讓腳警報	ı	į.	l		ĺ
		後志幹線1L, 2L電圧	2	2	0	0	8	後志幹線11, 2Lの受電状態を監視す						
					,	,		タバフメータ						
主蒸気逃がし弁(現場手動操作)による蒸気放出	平断期:	甲母綠電圧, 乙母綠電圧	4	4	0	0	3	申, 乙母線の受電状態を監視するバラ $6-A$, B母線電圧 $\chi-\beta$	6—A, B母綠電圧	4(2)	4	1	1	1
		6−A, B, C1, C2, D⊕	(6/2	r	-	-	6	母線の受電状態	M/C母綠電圧低警報	_	7			Ĩ
		綠龍圧	(2)	-	-	4	•	を監視するパラメータ	M/C補機 操作器表示 (運転状態)	_	1	1	Ĩ	1
		原子炉補機冷却水供給 母管流量	5	5	0	2	(3)	原子炉補機冷却水系の運転状態を確 器するペラメータ	原子炉補機冷却水ボンプ 操作器表示(運転状態)	_	-	1	1	T
		原子炉補機冷却水冷却 器補機冷却海水流量	8	8	0	4	(3)	原子が補機冷却海水系の運転状態を 確認するペラメータ	原子炉補機冷却海水ポン ブ操作器表示(運転状態)	_	I		I	I

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (サポート系機能喪失時の手順等)

					甘玉パルメータや言	一々か計画十八計器			美無	路市 マーメータ () 株式 アメータター 東市 アーメーター アース・コンプー 日本 コンプー・コンプー・コンプー・コンプー・コンプー・コンプー・コンプー・コンプー・	キャット・フィールな事業	制・古人計製		班供
	I.				amon Coaco	100 y 201 100			THE	The second	The state of the s	and a second		
赵十弘 友	Ą	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ 分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次治却材温度(広城-高	(6/6	en	n	q			1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (♣)	0	§ 3	Î
		温側)	0(0)	⊕	(4)	P	l		炉心出口温度	1	-	0	*	Ť
		1次冷却材温度(広城-低	(6/6)	m	c	es			1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (\$)	3 (全)	0	
		温(切)	010	(4)	>	(4)			炉心出口温度	1	1	0	1 *1	ĺ
		2000年10日 2000年	-	-	c				1次治規材温度(広城-高温側)	3(3)	⊕	8 ⊕	0	1
		N-4241 H (M) &	-	-	>	- -	l		1次冷却材温度(広城-低温側)	3(3)	€3	0	€ ∰	1
									燃料取替用水ピット水位	2(2)	64:	17.0	ET.	Ī
		明然日本日世	0,0	c					加圧器水位	4(2)	4	1	1	T
蒸気発生器2次側のフィードアンド ブリード	和 断 基 流		্তি বৈ	vi	4	-	l		原子炉容器水位	1	1	1	1	7
	+								格納容器再循環サンプ水 位(広城)	2(2)	D3 =		1	Ī
									蒸気発生器水位(広城)	3(3)	£ ⊕	2 (A,C)	1 (B)	I
		游台双木里本好多种	(2)(0)	12	en	m			1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	° € 3	0	3 ⊕	Ť
		徐文治十倍不完改製)	12(0)	⊕	(4)	(4)	l		1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	³	3 (金)	0	Ī
									1次冷却材压力(広域)	2(2)	.61	1	1	Ī
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 (全)	3 (全)	1
		蒸気発生器水位(広域)	3(3)	€ 3	2 (A,C)	(B)	ı	ı	1次冷却材温度(広域-低温側)	3(3)	\$ (€)	0	3 (全)	1
									1次治却材温度(広城-高 温側)	3(3)	3 (\$)	⊕	0	1
		全・すべてのルーブの計器の会計数	り合計数		*1 常田家小公	特線を亦正する。	の「四人様 東 リムー	第二年後期を選出している。 第二年第二年の日の1991年の日の1991年の日の1991年の19						

全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

運転停止中の場合(サポート系機能喪失時の手順等)

男出	100000	B直流電源を 推定ケース 延命した場合	1	1 (B)	3 —	ľ	1	1		1		l	ı	I	
計器	器OBS	A直流電源を B直流 延命した場合 延命し	1	2 (A,C) (3 (全)	ľ	1	1			1		1	ı	
抽出バラメータの代替パラメータを計測する計器	SE	直後 延命	63	3 (全)	27	į.	ap.	ī				ı	I	ı	
パラメータの代替パ	31. mr 345.	T 静製 ()内はPAM	2(2)	3(3)	12(6)	ı	ı	1		4(9)	4(2)	ı	1	ı	
1 年		計器名称	補助給水ピット水位	蒸気発生器水位(広域)	蒸気発生器水位(狭城)	余勲除去ポンプ操作器表 示(運転状態)	余熟除去ポンプ操作器表示(運転状態)	泊幹線1L, 2L, 後志幹線 11, 2L最終憑虧警報		日帰家中日 V――9	o-a, desirina	M/C母綠電圧低警報	M/C補機 操作器表示 (運転状態)	原子炉補機冷却水ボンプ 操作器表示(運転状態)	- 「一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一
	4 C 210 - App 410 44	補助的エハフメータ 分類理由		ı		ı	ı	1	1		_		I	ı	
	4 7 110	ハフメータ		1		ı	I	1	ı				I	ı	
計測する計器		B直流電源を 延命した場合		2 (A,C)		0	0	0	0	,	0		-	2	
抽出ペラメータを計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合		1 (B)		0	0	0	0	,	0		-	0	
		直後		€ ⊛		63	23	67	67		4	t	-	ι¢	
	-76 to 14	計略数)内はPAM		3(3)		23	23	2	67		4	(0/2	(2)	rò	
		計器名称		補助給水流量		余熟除去ポンプ出口圧力	余熟除去ポンプ電流	泊幹線11., 21.電圧	後志幹線11. 21電圧		甲母綠電圧, 乙母綠電圧	6-A, B, C1, C2, D母	綠電圧	原子炉補機冷却水供給 母管流量	国 大 但 基 樓 珍 相 水 设 和
	項目							买鉴:							
	对応手段							蒸気発生器2次側のフィードアンド	71-15						

全: すべてのループの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダJ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (原子炉格納容器内の作業員を退避させる手順等)

					出土 パラメータクサ 選 中 ア 井	井瀬十八井路			王井	路市のデーターメインなりのでは、東市のデータを下来している。	パラメールな事	制・大工計製		30.00
					2./ // ATIMI	BI 00.7 7.00 IB			THE	HALLAN AND	TENIE CONTRACTOR	7 201 ag		10.10
対応手段 項目	項目		- 禁器報		SBO影響		パラメータ	権助的なアペラメータ		非器報		SBO影響		1
		計器名称	()) httpam	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類	分類理由	計器名称	() MITPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		SR炉停止時中性子東高 (N31)警報	I	I		I	I	I	中性子源領域中性子東	2(2)	63	1	1	Î
		SR50停止時中性子東高 (N32)警報	ı	ı	ı	ı	ı	-	中性子源領域中性子東	2(2)	- 63	1	1	Ť
		中 7 光 7 湖 郊林 十 州 7 市	(0,/0)	63	1	1	6	ı	中間領域中性子東	2	- 23	Ţ	1	ı
		T1生 T 的 (מלב)	((#)		Э		ほう酸タンク水位	2(2)	63	1	1	į.
									中性子源領域中性子東	2(2)	.61	1	1	1
厩 小 臣 3		中性子原領域起動率	23	64	0	0	8	ı	中間領域中性子東	2	21	1	1	1
安新容别									中間領域起動率	23	cu:	0	0	Ĩ
氏の作	军鉴								出力領域中性子東	4	4	2	2	Ť
		1次系統木補給ライノ消量制御	1	-1	0	0	60	原子が補給木制御系の作動状態を確認するパラメータ	中間領域中性子東	2	61	1	1	1
출선 한									中性子源領域中性子東	2(2)	63	ī	Ī	î
) 中 墨 錄									出力領域中性子東	4	4	2	- 23	1
		1次系統木補給ライノ流量積算制御	1	1	0	0	<u></u>	原子が補給木制御系の作動状態を確 認するパラメータ	中間領域中性子東	2	C4	1	1	Ĩ
									中性子源領域中性子東	2(2)	61	-	-	f
									加圧器圧力	4	4	0	0	Ť
		1次冷却材压力(広城)	2(2)	61	1	-	Θ	ı	1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	1
									1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	\$ ⊕	0	\$ ⊕	1
	1		- A 21 M.											

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (原子炉格納容器内の作業員を退避させる手順等)

	_																				
男起		推定ケース	Ť	Ť	1	Î	î	1	Ī	Ī	1	Ī	I	Î	f	1	1	1	1	ī	ř
		B直流電源を 延命した場合	1	0	-	0	0	(4)	0	1	1	п	1	1	. Pol	64	0	1	п	0	-
する計器	1 h	A直流電源を 延命した場合	1	0	-	(\$3	(\$ 3	0	0	-	-	-	-1	1	0	0	0	1	-	0	-
ペラメータを計測	8	直後	1	-	- 61	· 多	3 金	· 多	ca	ca	4		61	4	61	51	-	C)	4	-	64
抽出ペラメータの代替ペラメータを計測する計器	保路技	()対はPAM	1	1	2(2)	3(3)	3(3)	3(3)	61	2(2)	4(2)	-	2(2)	4(2)	61	23	-	2(2)	4(2)		2(2)
五年		計器名称	原子炉容器水位	サブクール度	1次冷却材压力(広城)	1次冷却材温度(広城-高温侧)	1次冷却材温度(広城-高温侧)	1次冷却材温度(広城-低温侧)	余熱除去ポンプ出口圧力	燃料取替用水ビット水位	加圧器水位	原子炉容器水位	格約容器再循環サンプ水 位(狭城)	原子炉格納容器压力	格納容器圧力(AM用)	格納容器圧力(AM用)	格納容器圧力(狭域)	格約容器內溫度	原子炉格納容器圧力	格約容器圧力(狭城)	格納容器内温度
	雑甲化かパリメータ	分類理由						I							l		ı	-		ı	7
	パーメモン	少量。		(9			89			(∋		(∋		Θ			Θ	
測する計器		B直流電源を 延命した場合			-			0				-			-		-			67	
抽出ペラメータを計測する計器		A直流電源を 延命した場合			-			0				-			-		1			0	
-		直後			o'			21			c	N		c	N		4			23	
	保治性	()MttPAM		(6)	4(2)			63			(a)	AZ)		(6)	(i)		4(2)			2	
		計器名称		47 - T H	加工奇小区			1次冷却系統ループ水位				校庄注入凯廉		the file of the color and	倍割谷衙口温度		原子炉格納容器圧力			格納容器圧力(AM用)	
	項目											甲酚 基金	1								
神田へやメータを計画	対応手段								膨	⊢萨恭德	体器套	の作業目	(県機や	せる手	受排						

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダJ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等 運転停止中の場合 (原子炉格納容器内の作業員を退避させる手順等)

を か か か か の の の の の の の の の の の の の				117711				田田 -	田丘ベラメータの代替ベフメータを計画する非常	バラメータを非治	明する計器		計便
き ・		非器粉				パラメータ	補助的たパツメータ		報路世				
内容器 内容器	計器名称)MttPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類	分類理由	計器名称	()対はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
きな器 を とし久 と と と と と と と と と と と を と を と を と を と								格納容器内高フンジェリアモニタ(高フンジ)	2(2)	63	1	1	Ť
经 容容器	格納容器内点フンジェリアモニダ(低フンジ)	2(2)	63	1	1	Θ	ı	エアロックエリアモニタ	1	1 -	0	0	Ť
納容器								炉内核計装区域エリアモ ニタ	-	2	0	0	1
	格納容器ガスモニク	1	0 *1	0	0	89		格納容器内高レンジェリアモニタ(低レンジ)	2(2)	51	1	-	ĺ
各納容器	格納容器じんあいモニタ	1	0 *1	0	0	(3)	_	格納容器内高レンジエリ アモニタ(低レンジ)	2(2)	-61	1	1	1
エアロック	エアロックエリアモニタ	1	1	0	0	8	-	格納容器内高レンジエリ アモニタ(低レンジ)	2(2)	61	1	1	1
炉内核計	炉内核計装区域エリアモ ニタ	-	-	0	0	89	I	格納容器内高レンジエリアモニタ(低レンジ)	2(2)	D4:	ī	H.S	ī
余熟除去	余熱除去ポンプ出ロ圧力	23	23	0	0	69	余熟除去ポンプの運転状態を確認する パラメータ	余熱除去ポンプ操作器表 示(運転状態)	ı	Ť	Ť	T	Ť
余熟除去	余熱除去ポンプ電流	2	2	0	0	<u>©</u>	余熟除去ポンプの運転状態を確認する パラメータ	余熱除去ポンプ操作器表 示(運転状態)	ı	1	ı	ı	ı
原子炉補 母管流量	原子炉補機冷却水供給 母管流量	rc	rc	0	2	ı	-	原子炉補機冷却水ボンプ 操作器表示(運転状態)	ı	ı	ı	ı	ı
原子炉補 器補機冷	原子炉補機冷却水冷却 器補機冷却海水流量	8	8	0	4	1	-	原子炉補機冷却海水ボン ブ操作器表示(運転状態)	ı	1	ı	1	1

*1 試料採取に必要なサンプラ電源が喪失するため監視不可

1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等

運転停止中の場合 (原子炉格納容器内の作業員を退避させる手順等)

	Г	ĸ								
馬站		推定ケース	1			1	I ^E	1	1	Ί
		B直流電源を 延命した場合	_			-	I ^s	1	0	0
明する計器	器OBS	A直流電源を 延命した場合	1			1		1	0	1
ドパラメータを計		直後	T			4	1	1	20	62
抽出ペラメータの代替ペラメータを計測する計器	200 300	計器数 ()対はPAM	1			4(2)	ı	ı	2	2
押		計器名称	治幹線11, 21, 後志幹線 11, 21最終漲勝警報			6—A, B母綠電圧	M/C母綠電圧低警報	M/C補機 操作器表示 (運転状態)	1次冷却系統ループ水位	格納容器サンプ水位
	About Alaka and A	補助的なパフメータ 分類理由	泊幹線11, 2Lの受電状態を監視する パラメータ	後志幹線11, 21の受電状態を監視す	るパラメータ	甲, 乙母線の受電状態を監視するバラ 6 一A, B母線電圧 $\lambda - \beta$	常用及び非常用高圧母線の受電状態	を監視するパラメータ	原子5年納容器内の漏えい状態を確 認するペラメータ	原子炉格約容器内の漏えい状態を確認するペラメータ
	1	ハフメータ	®	(6		©	6		60	60
計測する計器		B直流電源を 延命した場合	0	<	>	0	-	1	0	0
抽出パラメータを計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	0	<	0	0	,	1	1	1
		直後	2	¢	4	4	ē		2	2
	21 00 34.	it 辞数 ()内はPAM	2	c	7	4	1072	(2)	2	23
		計器名称	泊幹線11, 21.電圧	%土核络11 01 雇用	医心性球儿, 21电压	甲母綠電圧, 乙母綠電圧	6-A, B, C1, C2, D卧	線電圧	格約容器サンプ水位	格約容器サンプ水位上昇率
	項目		70-				計學期		*	40. M
	磁曲检核		壓小	· 臣 ‡	空 報	体器包	の作業	画型機を	口书名册	要數

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 フロントライン系機能喪失時の手順等

_	_				
単地		推定ケース	1	ļ	1
		B直流電源を 延命した場合	1	I	1
削する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合		ļ	1
パラメータを計		直後	୍ଧା	1	1
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	91.0030	の () 対はPAM	I	I	ı
田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田		計器名称	原子炉補機冷却水ボンプ 操作器表示(運転状態)	原子炉補機冷却海水ボン ブ操作器表示(運転状態)	I
	4 C 250, 4545 4044	備以いたハンメータ 分類理由	原子炉補機冷却水系の運転状態を確 原子が神機冷却水ぶの運転状態を確 設するパラメータ	原子が推復され第ケ系の通転状態を 原子が推復されば 確認するバラメータ 確認するバラメータ	I
	2 110	分類	69	6	Θ
計測する計器		B直流電源を 延命した場合	2	4	1
抽出ペラメータを計測する計器	器BO部器	A直流電源を 延命した場合	0	0	1
		直後	ß	œ	53
	- TO 100 100	可能数 ()対はPAM	5	œ	2(2)
		計器名称	原子炉補機冷却水供給 母管流量	原子炉補機冷却水冷却 器補機冷却海水流量	補助給水ビット水位
	項目			判断基準	
	对応手段		療気発	市・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	←) ごれめ

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 フロントライン系機能喪失時の手順等

	+			_		_	_	_			_	_				_		
計便		推定ケース	Ţ		į.	1	Ī	1	1	1	1	1	1	1	Ţ	I	1	1
		B直流電源を 延命した場合	1		-	1	E	° 3	3 (£)	0	1	1 (B)	3 金	0	1	1 (B)	3 (£)	1
する計器	SHO影響	44 ₹□	1		-	1	£	⊕	0	· 多	1	2 (A,C)	0	3 (全)	224	2 (A,C)	3 (全)	1
パラメータを計測		直後	1		4	~1	f	12 (争)	3 (æ)	· (美)	2	£ @	.E @	3 金	64	£ @	12 (全)	1
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器		計器数 ()対はPAM	-		4(2)	ı	ı	12(6)	3(3)	3(3)	2(2)	3(3)	3(3)	3(3)	2(2)	3(3)	12(6)	1
1 年		計器名称	治幹線1L, 2L, 後志幹線 1L, 2L最終憑斷警報		6—A, B母綠電圧	M/C母綠電压低警報	M/C補機 操作器表示 (運転状態)	蒸気発生器水位(狭城)	1次冷却材温度(広城-低温侧)	1次治却材温度(広城-高温側)	1次冷却村压力(広城)	蒸気発生器水位(広域)	1次冷却材温度(広城-低温侧)	1次治均材温度(広城-高温側)	補助給水ピット水位	蒸気発生器水位(広域)	蒸気発生器水位(狭城)	脱気器タンク水位(現場)
		補助的なペラメータ 分類理由	9	1						188		790		8	***	THIC	79%	
		パラメータ分類	1	1	1		I			I			ı			I		1
- 測する計器		B直流電源を 延命した場合	0	0	0		-		-	(8)			€ ⊕			2 (A,C)		0
抽出ペラメータを計測する計器	SBO影響	At An	0	0	0		-		61	(A,C)			e @			(B)		0
		直後	2	61	4	ţ	-		m	⊕			12 (÷)			€ ३		1
		計器数 ()内はPAM	2	2	4	(6)	(7)		10,10	(c) (c			12(6)			3(3)		1
		計器名称	泊幹線1L, 2L電圧	後志幹線11,21電圧	甲母綠電圧, 乙母綠電圧		6—C1, C2, D供参唱注		At the West At the At the re-lates	涂风岩上奇小巨凤丛			蒸気発生器水位(狭城)			補助給水流量		脱気器タンク水位
	III.									郭	南城市							
	盘卅拉森										電動主給水ポンプによる 蒸気発生器への注水							
								蒸気	発生器(27次侧に	よる存	心犯罪	(注水))				

全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 フロントライン系機能喪失時の手順等

			-	抽出パラメータを計測する計器	計測する計器			田田 田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	パラメータを計	測する計器		計學
		-7# YM 148		SBO影響		W-755%	なしているなる主義		31.95.36		SBO影響		
計器名称		の対はPAM ()対はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類	情が1554ペンタータ 分類理由	計器名称	の () 内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
								蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (±)	3 (全)	3 (全)	1
排位 82 千 田 <i>本 1</i> 5 广西)	4	(6/6	e	64	1			1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	³	0	3 (£)	1
X.光上部小压X	(X)	(°)°	€	(A,C)	(B)			1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3	3 (全)	0	ļ
								1次冷却材压力(広城)	2(2)	2	1	1	I S
								蒸気発生器水位(広域)	3(3)	⊕ 3	2 (A,C)	1 (B)	1
蒸気発生器水位(狭域)	((狭城)	12(6)	12 (全)	~⊕	∞⊕	ı	ı	1次冷却材温度(広城-低温机)	3(3)	3	0	3 金	1
								1次治均材温度(広域-高温側)	3(3)	° 3	3 (全)	0	1
自然といいをお上	ı	G	d	ď	¢			蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 (全)	3 (全)	Ţ
000	4	à	.	>	>			蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	1
紫色 软件 肌 本語的法 重	4 4 5	-	-	c	c			蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 (全)	3 (全)	1
At 712 12 inte 21 v in	CO ON MIN	4	4	>	>			蒸気発生器水位(広城)	3(3)	3 (\$)	2 (A,C)	1 (B)	1
補助給水ビット水位	水位	2(2)	2	1	1	I	I	I	I	ľ	ľ	E	1
7	00 10 00	2000											

全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

蒸気発生器2次側による炉心冷却(注水)

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 フロントライン系機能喪失時の手順等

		_										
男批	9	推定ケース	1	1	1	E	1	1	1	1	1	1
		B直流電源を 延命した場合	3 (美)	3	0	1	1 (B)	3 金	0	1	1 (B)	3 (全)
ける計器	器OBS	A直流電源を 延命した場合	· (中)	0	3 全	1	2 (A,C)	0	§ §	1	2 (A,C)	3 (全)
パラメータを計測		直後	12 (A)	£ ⊕	3 色	51	(#)	8. (H)	8 9 (H)	23	3 (Q)	12 (全)
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	200 100	可能致 ()內はPAM	12(6)	3(3)	3(3)	2(2)	3(3)	3(3)	3(3)	2(2)	3(3)	12(6)
田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田		計器名称	蒸気発生器水位(狭城)	1次冷却材温度(広城-低温侧)	1次冷却材温度(広城-高温側)	1次冷却材压力(広城)	蒸気発生器水位(広域)	1次冷却材温度(広城-低温側)	1次冷却材温度(広城-高温側)	補助給水ビット水位	蒸気発生器水位(広域)	蒸気発生器水位(狭城)
	A Care debt to the	備助わなハンメータ 分類理由			I			ı			ı	
	4	分類						ı			ı	
片測する計器		B直流電源を 延命した場合		Т	(B)			e ⊕			2 (A,C)	
抽出ペラメータを計測する計器	器OBS	A直流電源を 延命した場合		64	(A,C)			e ⊕			1 (B)	
#5		直後		33 (金)								
	- THE THE	可能数 ()対はPAM										
		計器名称		大学 かん 田子 なが 神経	※X.光生奋小宫(以吸)			蒸気発生器水位(狭域)			補助給水流量	
	西						军鉴	基票				
	対応手段				株工部	公器 化	次 歯 に		犯罪 (:	划长)		
$ldsymbol{le}}}}}}}}$					11/2 AU 14/2				- m (/		

全: すべてのループの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 フロントライン系機能喪失時の手順等

							200 000 000								and accept
						毎丑ベンメータを中選する中様	中美子の中帯			担	田田パフメータの代替パフメータを中選する中籍	ドバフメータを計	囲する計器		型先
委	对応手段	項目		A1 111 M.		SBO影響		4 7110	7 C Ho. 4497 1044		AL DO MA		SBO影響		9
			計器名称		直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	ハフメータ	補助的なパフメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
			1次冷却材温度(広城-高	(6/6)	es	en	c	ı		1次冷却村温度(広域-低温侧)	3(3)	· 金	0	3 (争)	1
			温側)	(6) io	(4)		Þ	ı		炉心出口温度	1	7	0	- * -	1
			1次冷却材温度(広城-低	(6/6)	es	c	e	ı		1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (\$)	3 (全)	0	Ţ
			温(明)	(6)6	(>	⊕			炉心出口温度	1	1	0	1 * 1	E
										蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (#)	3 (全)	3	1
			*************************************	(6/6	n	61	-	ı		1次冷却材温度(広城-低温期)	3(3)	e ⊕	0	3 (全)	1
た替給に可能	代替給木ビットを水源とした「明整」と	异塩	※ X. 光工 春 X 巨 A 聚)	(6)6	(4)	(A,C)	(B)			1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (金)	3 (全)	0	1
単江大大	5蒸気発生器への									1次冷却材压力(広域)	2(2)	61	1	1	1
										蒸気発生器水位(広域)	3(3)	° €	2 (A,C)	1 (B)	1
			蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 金	€ €	∞ ∰	1	1	1次冷却材温度(広城-低温側)	3(3)	⊕	0	3 (全)	1
										1次冷却村温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	1
										補助給水ビット水位	2(2)	67	1	1	1
			補助給水流量	3(3)	⊕ ⊛	(B)	2 (A,C)	1	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	(*)	2 (A,C)	1 (B)	1
										蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12	3 (全)	3 (*)	1
						4. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	大多十二年 2年、今年の七十七、千年	The Land State State L. Filler	00年次第二個						

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能

蒸気発生器2次側による炉心治却(注水)

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 フロントライン系機能喪失時の手順等

					甘田パンメータを平置する半路	計画する非路			五典	田田 パラメータの代替 パラメータを計画する 非器	パラメータを計	御する非器		が使
对心中现	項目		計器数		SBO影響		パラメータ	補助的なパラメータ		計器数		SBO影響		1
		計器名称	()MttPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類	分類理由	計器名称	() PSITPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	(6/6	3	က	ď		I	1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	1
		温側)	(6)6	(⊕	Þ			炉心出口温度	1	1.	0	1 *1	1
		1次冷却材温度(広城-低	37.3)	e	c	n	ı		1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (♣)	3 (全)	0	Ţ
		温(机)	(c)c	(#)	>	(4)			炉心出口温度	1	1	0	1 *1	E
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (#)	3 (÷)	€ 3	1
		禁在孩子里子还在事)	(6/6	es	61	-			1次冷却材温度(広城-低温景側)	3(3)	£ ⊕	0	s ④	1
原大権を大領とした回復と十世紀を共び、大権と	异座	※X.光工命小臣/公敦)	(e)e	(4)	(A,C)	(B)	l		1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	3 (金)	3 (全)	0	1
る蒸気発生器への注水	推供								1次冷却材压力(広城)	2(2)	2	I	1	1
									蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (*)	2 (A,C)	1 (B)	1
		蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	(\$	æ €	e ⊕	1	ı	1次冷却材温度(広城-低温.侧)	3(3)	3 (*	0	· (全)	1
									1次冷却村温度(広城-高温側)	3(3)	3 (金)	3 (全)	0	1
									補助給水ビット水位	2(2)	2	1	1	1
		補助給水流量	3(3)	⊕ ⊕	1 (B)	2 (A,C)	I	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (\$)	2 (A,C)	1 (B)	Į.
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (辛)	3 (\$)	3 (\$)	1
			100					And were real about the second and						

全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能

蒸気発生器2次側による炉心冷却(注水)

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等フロントライン系機能喪失時の手順等

_				
過能		権定ケース	1	Į.
		B直流電源を 延命した場合	1	L
する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	1	t.
パラメータを計削		直後	1	P
抽出ペラメータの代替ペラメータを計測する計器	91.0036	可能数 ()内はPAM	I	I
田典		計器名称	原子炉補機冷却 <i>木ポンプ</i> 操作器表示(運転状態)	原子与補機合却港水ボン ブ操作器表示(運転状態)
	名 では。 全数 由章	備助わなハンメータ 分類理由	ı	I
	2 110	分類の	1	I
計測する計器		B直流電源を 延命した場合	2	4
抽出ペラメータを計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	0	0
		直後	2	æ
		可需数 ()内はPAM	rs	œ
		計器名称	原子 炉補機冷 坦 水供給 母管流量	原子 炉桶機冷 却水冷却 器補機冷 却禘 水流 舭
	項目		1 至	
	对码手段		蒸 気 着 着 力 力 の の の の の の の の の の の の の	M で
_	_			-

全: すべてのループの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 フロントライン系機能喪失時の手順等

Г	T	К															
計便		推定ケース	Ţ		L	li li	1	J	1	1	1	-1	İ	1	Į.	1	1
		B直流電源を 延命した場合	Ţ		1	В	1	§ (₹)	0	3 (食)	3 (全)	0	I	(B)	3 金	0	į.
明する計器	SDO BOM	A直流電源を 延命した場合	1		-	L	1	0	£ ⊕	€. ⊕	0	3	-	2 (A,C)	0	£ ⊕	1
パラメータを計消		直後	1		4	P	1	3 金	\$ (#)	12 (全)	3 æ	3 æ	2	⊕	· 等	\$ ⊕	4
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器		計器数 ()内はPAM	ı		4(2)	I	ı	3(3)	3(3)	12(6)	3(3)	3(3)	2(2)	3(3)	3(3)	3(3)	1
1 年		計器名称	泊幹線1L, 2L, 後志幹線 1L, 2L最終遮断警報		6—A, B母綠電圧	M/C母綠電圧低警報	M/C補機 操作器表示 (運転状態)	1次冷却材温度(広城-低温侧)	1次冷却材温度(広城-高温側)	蒸気発生器水位(狭城)	1 次冷却材温度(広城-低温机)	1次治却材温度(広城-高温側)	1次冷却材压力(広城)	蒸気発生器水位(広城)	1次冷却材温度(広城-低温侧)	1次冷却材温度(広城-高温侧)	1
		補助的なパラメータ 分類理由	Open CT	1				73.00	15.796	7700		77.79		7700	77.796	TO 994	ı
		パラメータ 分類		1			l					I			ı		ı
メータを計測する計器		B直流電源を 延命した場合	0	0	0		0	e	⊕		-	(B)			e ⊕		0
抽出パラメータを記	の日の民会館	की र्या	0	0	0	c	0	es	(H)		64	(A,C)			e ⊕		0
		直後	23	64	4	c	n	12	(4)		en	(4)			₩ ₩		1
		計器数 ()内はPAM	2	2	4	c	n	(2)/01	(9)21		(0/0	0(0)			12(6)		1
		計器名称	泊幹繳11,21.電圧	後志幹線11,21電王	甲母綠電压, 乙母綠電圧	the state of the s	6—C1, C2, D硅蒸筒压	子に、この原料本	上帯及ノイノ圧ン		人名马拉马克 中田 中 经 阿拉姆	※风光工备小回(以吸)			蒸気発生器水位(狭城)		復水器真空(広域)
	100	I F								計學 期	料						
	益地社	NINC TEX					<u> 1</u> 000	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	21 长雪	に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	, 心作品	(繰 域 :	女丑 /				
							₩: 4	^ সংয়া∄ই	~ ⊅ =	NO E	(T X H)	(445: 40x 3	< ±1)				

全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 フロントライン系機能喪失時の手順等

					1944 一つける 田中	おおとするなが			14	田間の十二級工事がは「つけい、韓七十八女」つけい、田上	もっている。かからは	部でする。日の		307.00
						11 000 y Spiriter			THIL	1000	TO COL	pg y Springe		ar ma
数中 设存	項目	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ 分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	SBO影響 A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
									加圧器圧力	4	4	0	0	<i>5-7</i>
	17	1次冷却材压力(広城)	2(2)	2	-	1	Θ	I	1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3	£ @	0	7-76
									1次冷却材温度(広城-低温度)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	ゲース 6
									原子炉容器水位	1	ı	1	1	7-3 1
	-	小 本題 Tuni	(4/6)	-	-	-	6	ı	サブクール度	1	1	0	0	7-76
	₹	江布小河	#(Z)	+	-	-	€		1次冷却材压力(広城)	2(2)	2	1	1	7-76
									1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	7-7 6
	#	体 经金里市出 审	(6)6	c			(l	原子炉格納容器圧力	4(2)	4	1	1	5-x 6
主蒸気递がし弁(現場手 価格化による主素管派が	弄遍	7443-457 dri P 3 dai 50,	(p \p	ų.	4)		格納容器圧力(AM用)	2	2	0	2	7-26
し井の機能回復									格納容器圧力(AM用)	2	2	0	2	7-7 1
	<u> </u>	原子炉格納容器圧力	4(2)	4		1	Θ	ı	格納容器圧力(終城)	1	1	0	0	ケース 1
									格納容器內温度	2(2)	2	1	1	5-x 6
									原子炉格納容器圧力	4(2)	4	1	1	7-7 1
	卷	格納容器压力(AM用)	61	64	0	63	Θ	I	格納容器圧力(終城)	1	1	0	0	ケース 1
									格納容器内温度	2(2)	2	1	1	7-76
	布容	格約容器再循環サンプ水 位(狭域)	2(2)	2	1	1	Θ	l	格約容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	2	1	Ī	ケース 1
	1	十巻四十八十二十	10(6)	12	n	en	€	ı	1次冷却材温度(広城-低温贵)	3(3)	3 (\$)	0	3 (金)	7-7 6
	H	こ出くてくずま	(0)71	⊕ ⊕	⊕	⊕	€		1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (4)	3 (*)	0	7-7 6
	4	条件やの名はのプードのインナーや	かる生物											

全: すべてのループの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等フロントライン系機能喪失時の手順等

					- 110 H	100 Tel - 1 100 Tel			1	THE STATE OF THE S	C. 10.44	10 to		200 /200
						- 7 空計例 9 ら計部				インストータの仕事	トノフメータを訂し	My carac		11-11
対応手段	西	品器名称	中路教		SBO影響	_	パラメータ	補助的なパラメータ	計器名称	中器数		SBO影響	の事務を選び	権定ケース
		. A.P. 28 H	()内はPAM	直後	All 記事政権 延命した場合	DIE MI 電影を延命した場合	分類	分類理由	. 14 PL-88 10	()内はPAM	一級	All 記事のを 延命した場合	DLE REMS 延命した場合	
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (\$)	3 (全)	(§ 3	7-7 1
		数件 数十 知 4 167 计设计	6/6	es	71	1	6		1次冷劫材温度(広城-低温側)	3(3)	3	0	3 (\$)	7-7 4
		※ス光生希介匠(広東)	3(3)	(4)	(A,C)	(B)	∋		1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (\$)	3 (全)	0	ゲース 4
									1次冷却材压力(広城)	2(2)	2	1	1	7-7 4
									蒸気発生器水位(広域)	3(3)	£ (#)	2 (A,C)	1 (B)	7-7 1
		蒸気発生器水位(狭域)	12(6)	± € 12	~⊕	₩ ₩	Θ	ı	1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	€.	0	· (季)	<i>7</i> -7 4
									1次冷劫材温度(広城-高温側)	3(3)	€ ⊕	· 多	0	7-7 4
									補助給水ビット水位	2(2)	2	1	1	ケース 3
主蒸気逃がし弁(現場手動操作)による主蒸気逃が	异鉴片	補助給水流量	3(3)	€ %	1 (B)	2 (A,C)	Θ	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	£ (4)	2 (A,C)	1 (B)	7-x3
し弁の機能回復									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 (全)	£ (4)	7-x 3
		消幹線1L, 2L電圧	2	2	0	0	9	泊幹線11, 2Lの受電状態を監視する パラメータ	泊幹線1L, 2L,後志幹線11, 21 最終漸漸漸漸	ı	†°	1	1	1
		後志幹線11,21電圧	2	2	0	0	60	後志幹線1L, 2Lの受電状態を監視するパラメータ						
		甲母綠電圧, 乙母綠電圧	4	4	0	0	⊚	甲, 乙母線の受電状態を監視するパラ メータ	6—A, B母綠龍圧	4(2)	4	1	1	
		6-A, B, C1, C2, D母	(6)66	t			(常用及び非常用高圧母線の受電状態	M/C母綠電圧低警報	1	1	1	1,	-1
		綠電圧	(2)		-	-	9	を酷視するパラメータ	M/C補機 操作器表示 (運転状態)	1	1	1	1	1
		制御用空気圧力	2(2)	2	1	1	©	制御用空気系の動作状態を確認する パラメータ	制御用空気圧縮機操作 器表示	ı	4	1	1	1
		原子炉補機冷却水供給 母管流量	5	5	0	2	⊚	原子炉補機冷却水系の運転状態を確 認するペラメータ	原子炉補機冷却水ポンプ 操作器表示(運転状態)	ı	1	1	1	1
		原子炉補機冷却水冷却 器補機冷却海水流量	8	8	0	4	⊚	原子が補機冷却海水系の運転状態を 確認するペラメータ	原子炉補機冷却海水ボン ブ操作器表示(運転状態)	1	Ť	1	1	Į.
		全:すべてのループの器の合数	本											

全:すべてのループの器の合数 A(B,C):当該ループの器数

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 フロントライン系機能喪失時の手順等

					甘田パルメータか	一タを計画中ス中器			王共	サーバ・フェータの代替パラメータを計画する計器	パラメータを計当	働する計器		新佐
					The state of the s	B 100 7 201 10			THE	HALLAN AND A	THE STATE OF THE S	400 1000 1000		200
対応手段	項目		保治士		SBO影響		パーメール	神田的でパルメータ		保治士		- 1		
		計器名称	()MttPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類	分類理由	計器名称	()内计PAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		制御用空気圧力	2(2)	2	1	1	_	_	制御用空気圧縮機操作 器表示	-	1	1	1	1
		十株価のグン日十	(3/61	12	3	3			1次冷却材温度(広城-低温景侧)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	Ţ
		THE XIVIN THUS	(0)21	(\$)	⊕	(美)			1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (\$)	3 (全)	0	I
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 (金)	3 (全)	E
		特值数不明字行行序》	3/3)	n	61	1	ı		1次冷却材温度(広城-低温则)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	1
		徐太光上帝小臣以为赐入	(P) (P)	(4)	(A,C)	(B)	l		1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	1
主蒸気逃がし弁操作用可 搬型空気ボンベによる主 蒸気逃がし弁の機能回復	門 断 基 池								1次冷却村圧力(広城)	2(2)	2	1	1	1
	+								蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (\$)	2 (A,C)	1 (B)	1
		蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	(E)	æ ⊕	3	ı	ı	1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	1
									1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	1
									補助給水ピット水位	2(2)	2	1	1	1
		補助給水流量	3(3)	⊕ ⊕	1 (B)	2 (A,C)	ı	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (金)	2 (A,C)	1 (B)	J
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 (全)	3 (全)	E
	1													

全: すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C): 当該ルーブの計器数

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 フロントライン系機能喪失時の手順等

					抽出ペラメータを計測する計器	計測する計器				抽出バラメータの代替パラメータを計測する計器	パラメータを計測	手る計器		湖北
対応手段 項	項目				SBO影響							SBO影響		
		計器名称	計器数()内はPAM	直後	2000年	B直流電源を 延命した場合	パラメータ 分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
	#E	制御用空気圧力	2(2)	2	1	1	1	_	制御用空気圧縮機操作 器表示	_	+	-	1	1
	T	十年を合いて、日十	(9)61	12	8	es			1次冷劫村温度(広城-低温-侧)	3(3)	3 (全)	0	3 (美)	1
	n	工作をイイン圧力	(0)27	(美)	(美)	(1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	1
									蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	
	†Rt	蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (÷)	€ 3	e ⊕	ı	ı	1次冷却村温度(広城-低温側)	3(3)	3 æ	0	3 (÷)	1
]								1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 æ	3 金	0	1
を用いたAー制御用空気 圧縮機(帯水冷却)による 上素気逃がしキの機能回 主素気逃がしキの機能回	甲断基金								蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (#)	° €	e ⊕	1
		新元 数字 田寺 近 ひまい	(6/6	es	67	-			1次冷却村温度(広城-低温侧)	3(3)	3 æ	0	⊕	1
	<i>a</i>	A ALTER MANAGEMENT	(6)6	((A,C)	(B)			1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	1
									1次冷却村压力(広城)	2(2)	2	1	77	1
									補助給木ビット水位	2(2)	2	1	1	1
	<i>₹</i> €	補助給水流量	3(3)	€ 3	1 (B)	2 (A,C)	ı	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	1
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 (全)	³	Ę
	1													

全: すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C): 当該ルーブの計器数

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 フロントライン系機能喪失時の手順等

					治 ボンパータクーを 無 ボンボー	計画する計製			- H	超古 イーメータ の 子 葬 パーメータを 事 乗 カーメーシュー	は年なかーメージの	制士乙卦與		30.00
									THE PARTY OF THE P			am inc		
対応手段	西西		非常粉		SBO影響		ガードニシ	神田のひっちょう		おおか		SBO影響		
		計器名称	()対はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	分類	分類理由	計器名称	()MttPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		原子炉補機冷却水供給 母管流量	5	5	0	2	1	1	原子炉補機冷却水ボンプ 操作器表示(運転状態)	_	1	L	1	Ī
		原子炉補機冷却水冷却 器補機冷却海水流量	8	8	0	4	1	1	原子炉補機冷却海水ボンブ操作器表示(運転状態)	_	-		1	1
		1次冷却材温度(広城-高	3(3)	8	8	0	I	I	1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	E
		(開催)	d(a)	(4)	(4)	>			50円口温度	1	1	0	1 *1	1
		1次冷却村温度(広城-低	26.3	es	c	es	I	I	1次冷却材温度(広域-高温側)	3(3)	3 (金)	3 (全)	0	E
		温(切)	(0)0	(4)	>	⊕			炉心出口温度	1	1	0	1 *1	1
									蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	1
蒸気発生器2次側のフィードアン	昇鉴	蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	⊕ 12	e ⊕	3 (美)	ı	ı	1次冷却材温度(広域-低温侧)	3(3)	3 金	0	3 (全)	1
ドブリード	基準								1次冷却材温度(広域-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 (全)	3 (全)	1
		林丘 较不 期末 (左) (左)	3/3)	es	67	-	ı	ı	1次冷却材温度(広域-低温侧)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	E
		28 X 7E T 40 7 E 10 7 E 10 7	636	(4)	(A,C)	(B)			1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	1
									1次冷却材压力(広域)	2(2)	2	1	1	Ę
									補助給木ピット木位	2(2)	2	1	1	1
		補助給水流量	3(3)	⊕ 3	(B)	2 (A,C)	I	I	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	1
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12	° 3	£ ⊕	Ī
		さんしょう ようい はんしょう	The April Mil.		A COLUMN TO A COLU	A TO THE OWN OF THE PARTY OF	C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						

全: すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数

*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 フロントライン系機能喪失時の手順等

					抽出パラメータを言	-タを計測する計器			田田	抽出ペラメータの代替ペラメータを計測する計器	いペラメータを計造	削する計器		計制
盘卅公存	III III				SRO影響							SHO影響		
		計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ分類	補助的なペラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	権定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	(6)6	en	en	c			1次冷却材温度(広城-低温侧)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	1
		温側)	(6)0	(4)	⊕	>	I		炉心出口温度	1	1	0	1*1	1
		1次冷却材温度(広城-低	(6/6	n	c	en			1次冷劫材温度(広城-高温側)	3(3)	3	3 金	0	1
		(開間)	600	(A	>	(4)			炉心出口温度	1	1	0	1 * 1	E
		子は、人類単株本	(3)01	12	en	en			1次冷劫材温度(広城-低温侧)	3(3)	\$ ⊕	0	3 (全)	1
		工作 大人工 一	12(0)	(4)	(4)	⊕	l		1次冷却材温度(広域-高温側)	3(3)	\$ (\$)	€ ∰	0	1
蒸気発生器2次側のフィードアン ドブリード	操作								蒸気発生器水位(広域)	3(3)	\$ (#)	2 (A,C)	1 (B)	1
		蒸気発生器水位(狭域)	12(6)	⊕ 12	∞⊕	e ⊕	I	ı	1次冷劫材温度(広域-低温侧)	3(3)	§ 3	0	3 (全)	1
									1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (æ)	3 (全)	0	1
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	· (全)	(全)	1
		株工数子田子芸工芸	(6)6	n	64	-	ı		1次冷劫村温度(広城-低温侧)	3(3)	° 3	0	3 (全)	1
		※ X. 光王 40-X/巨/ A. 级.	(6)(6)	(4)	(A,C)	(8)	l		1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	· (全)	0	1
									1次冷劫材压力(広域)	2(2)	2	-	1	E
			- A A1 M.			The second second second	The same of	and and representation of the second						

全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数

*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等フロントライン系機能喪失時の手順等

_				
湯能	9	権定ケース	I	E
		B直流電源を 延命した場合	1	1
制する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	1	E
パラメータを計		直後	1	F
抽出ペラメータの代替ペラメータを計測する計器	91. nn 10.	可能数 ()内はPAM	I	I
74		計器名称	原子炉補機冷却 <i>木ポンプ</i> 操作器表示(運転状態)	原子炉補機冷却滞水ポンプ操作器表示(運転状態)
	A CES SAM TRANS	備切りがインメータ 分類理由	原子炉補機冷却水系の運転状態を確 開するパラメータ 機作器表示(運転状態)	原子が補機冷却衛木系の運転状態を 関子が補機冷却衛木式の 確認するパテメータ
	4 7110	分類	6	69
片測する計器		B直流電源を 延命した場合	2	Ψ
抽出ペラメータを計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	0	0
		計器名称 計器数 直後 ()/対はPAM 直後	ις	8
	91. UU 36.		ις	8
			原子 炉補機冷 均水供給 母管流量	原子 炉補機冷 坦木冷却 器補機冷 坦蒂 水流畫
	項目		宝	
	対応手段		格格 格 的 可樂型大型送水を用いた G. C. D-格納容器再簡潔	
			# 45 SA EM 17 11	- 45 TX 35 75 HI

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等フロントライン系機能喪失時の手順等

		-							_
計価		推定ケース	1	1	1	<u> </u>	1	1	1
		B直流電源を 延命した場合	1	1	1	220	1	1	1
ける計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	1	1	1	<u> </u>	1		1
パラメータを計測		直後	1	-	+	F	1	-	1
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	- 1 mm 300	の () 内はPAM	-	_	_	-	ı	-	1
五年		計器名称	原子炉補機冷却水ボンブ 操作器表示(運転状態)	原子炉補機冷却海水ボン ブ操作器表示(運転状態)	A - 高圧注入ポンプ操作 器表示(運転状態)	A 一高圧注入ポンプ操作 器表示(運転状態)	原子炉補機冷却水ボンブ 操作器表示(運転状態)	原子炉補機冷却海水ボン ブ操作器表示(運転状態)	A — 制御用空気圧縮機操作器表示(運転状態)
	4 C HO. 4445 HOUR	伸び的アインメータ 分類理由	原子炉補機冷却水系の運転状態を確 悶するパラメータ	原子 与補機合却海水系の運転状態を 確認するペラメータ	高圧注入ホンプの運転状態を確認する ハラメータ 器表示(運転状態)	高圧注入ポンプの運転状態を確認する パラメータ 器表示(運転状態)	I	_	1
	4 7110	分類	©	©	69	©	I	1	1
メータを計測する計器		B直流電源を 延命した場合	2	4	1	1	2	4	0
抽出パラメータを記	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	0	0	1	1	0	0	0
		直後	2	8	2	2	c.	8	1
	-7E m 16	に ()対はPAM	5	8	2	2	5	8	1
		計器名称	原子炉補機冷却水供給 母管流量	原子炉補機冷却水冷却 器補機冷却海水流量	A-高圧注入ボンブ電動 機補機冷却水流量	A-高圧注入ボンプ及び 油冷却器補機冷却水流 量	原子炉補機冷却水供給 母管流量	原子炉補機冷却水冷却 器補機冷却海水流量	A—制御用空気圧縮機補 機冷却水流量
	項目		异座	基準	攃	€	异鉴	基語	操作
	対応手段			代 可搬型大型送水ポンプ車 補 によるA - 高圧注入ポン	機 フ(海水冷却)補機冷却水 冷 (海水)通水 古 (海水)通水			告 可機型大型法水ボンブ車 補 によるA - 制御用空気圧 機 縮機(海水冷却)補機冷却 冷 木(浦木)浦木	

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等フロントライン系機能喪失時の手順等

_								
過程		推定ケース	1	1	1	12	1	1
		B直流電源を 延命した場合	1	£ ⊕	1 *1	0	1 *1	1
明する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	1	0	0	3 (±)	0	1
ドパラメータを計削		直後	1	**************************************	1	3	1	1
抽出ペラメータの代替ペラメータを計測する計器	200000	可能致 ()対はPAM	I	3(3)	1	3(3)	1	1
田田		計器名称	原子炉補機冷却海水ボン ブ操作器表示(運転状態)	1次冷却材温度(広域-低温侧)	炉心出口温度	1次冷劫村温度(広城-高温側)	炉心出口温度	原子炉補機冷却海水ボン ブ操作器表示(運転状態)
	2 110° 4400 to 44	相切的よハファータ 分類理由						ı
	4 7110	分類	I					1
計測する計器		B直流電源を 延命した場合	4	c	>	es	€	4
抽出ペラメータを計測する計器	器BO影響	A直流電源を 延命した場合	0	en	(4)	c	Þ	0
		直後	8	en	(4)	en	(4)	œ
	At 00 34	可需数 ()均はPAM	8	(6)%	(A)	6/6	O(O)	∞
		計器名称	原子炉補機冷却水冷却 器補機冷却海水流量	1次冷却材温度(広城-高	(車間)	1次冷却材温度(広城-低	(開催)	原子炉補機冷却水冷却 器補機冷却海水流量
	項目			ļ	甲断基地	+		操作
	対応手段		2000年	型大容	車 海 本 本 本 は 機 治 は を は を が に が に が に が に が に が は を は を は を が を が は が が が が が が が が が	内 加)による余素除去ポンプ 木 を用いた代替炉心冷却 パ	プ車に	-4 k9
					化特律	整化量		

*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能

全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等サポート系機能喪失時の手順等

	を計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合 延命した場合	1		1	1	1	2 1 (A,C) (B)	0	(金)	(全) (全)	0 (\$)	(全) 0	1	1 1	2 1 (A,C) (B)	(全) (全)	
	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器		/M 直後	T	+	4	1	1	° € ⊕	£ ⊕	⊕ 3	12 (4)	£ ⊕	€ 9	61	64	⊕	12 (美)	
	出パラメータの	200	中帯数 ()内はPAM			4(2)	ı	ı	3(3)	3(3)	3(3)	12(6)	3(3)	3(3)	2(2)	2(2)	3(3)	12(6)	
	4		計器名称	泊幹線1L, 2L, 後志幹線 1L, 2L最終護斯警報		6—A, B母線電圧	M/C母綠電圧低警報	M/C補機 操作器表示 (運転状態)	蒸気発生器水位(広域)	1次冷却材温度(広城-低温侧)	1次冷均材温度(広城-高温400	蒸気発生器水位(狭城)	1次冷劫材温度(広城-低温侧)	1次冷却材温度(広城-高温组)	1次冷却材压力(広城)	補助給木ピット水位	蒸気発生器水位(広域)	蒸気発生器水位(狭城)	
		Address Control of the Control of th	補助的なペフメータ 分類理由	泊幹線11, 2Lの受電状態を監視する パラメータ	後志幹線1L, 2Lの受電状態を監視するパラメータ	甲, 乙母繰の受電状態を監視するバラ メータ	常用及び非常用高圧母線の受電状態	を階視するパラメータ		I				ı			ı		
		1	バフメータ 分類																
	+測する計器		B直流電源を 延命した場合	0	(A,C) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B														
	抽出ペラメータを計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	0	0	0		-		e ⊕			61	(A,C)			(B)		
	**		直後	2	2	4	ŧ	-		E 4			es	(4)			e ⊕		
		200.00	中諸数 ()均はPAM	2	2	4	(0) 1	(7)		12(6)			0/0	3(3)			3(3)		
つナ順寺			計器名称	泊幹線11, 21.電圧	後志幹線11,21電王	甲母綠電圧, 乙母綠電圧	6-A. B. C1. C2. D母	綠電圧		蒸気発生器水位(狭域)			数 1 72 年 10 年 10 年 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	徐太岩土帝小丘成则			補助給水流量		
* F		項目										西班							
リムート光塚形状大時の十県中		対応手段									ダーアン包括型徐大洋ン	ノスは電助権助都水ホン プによる蒸気発生器への 注水							
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \									糕区	発生器。			令 使量	(辻 术)					

7-74

7-7 4

7-7

1

推定ケース

地地

7-7

ケース 4

7-7 4

7-74

5-X 3

7-7 3

7-7 3

全:すべてのループの計器の合計数

A(B,C): 当該ループの計器数

1.5 最終ヒートンンクへ熱を輸送するための手順等

1:5 及に「・・・・」 ぶる制治 シニンジナポート系機能喪失時の手順等

_														
男起		推定ケース	229	Ţ	1	1	1	1	1	1	1	1	-	-
		B直流電源を 延命した場合	1 (B)	3 (全)	0	§ ⊕	3	0	1	1	1 (B)	3 金	1 (B)	3 (±)
する計器	器OBS	A直流電源を 延命した場合	2 (A,C)	0	3 (全)	3 (手)	0	3 (全)	1	1	2 (A,C)	3 (全)	2 (A,C)	3 全
パラメータを計測		直後	3 (金)	£ ⊕	3 (金)	12 (♣)	3	3 (*)	2	2	3 (全)	12 (全)	3 (全)	12 (全)
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器		計器数 ()内はPAM	3(3)	3(3)	3(3)	12(6)	3(3)	3(3)	2(2)	2(2)	3(3)	12(6)	3(3)	12(6)
主 異		計器名称	蒸気発生器水位(広域)	1次冷却材温度(広城-低温侧)	1次冷却材温度(広城-高温側)	蒸気発生器水位(狭城)	1次冷却材温度(広城-低温侧)	1次冷却材温度(広城-高温側)	1次冷却材压力(広城)	補助給水ビット水位	蒸気発生器水位(広域)	蒸気発生器水位(狭城)	蒸気発生器水位(広域)	蒸気発生器水位(狭城)
		補助的なパラメータ 分類理由		ı				I			ı			
		パラメータ分類		ı				l			ı		ı	
片測する計器		B直流電源を 延命した場合		e ⊕			1	(B)			2 (A,C)			-
抽出パラメータを計測する計器	器容OSS	A直流電源を 延命した場合		e €			61	(A,C)			(B)			-
#		直後		<u>1</u>			en	⊕			≈ ∰		c	N
		計器数 ()均はPAM		12(6)			(0/0	0(3)			3(3)		(6)0	(7)
		計器名称	蒸気発生器水位铁坡)		補助給水流量		计字记 万字公司	THOUSE AND A STATE						
	通用							昇鉴	基準					
	女孙中稷				松	(汉)第七	十路 03 %	(C. SG直接給水用高圧ボン) - デート7 参加 (2. SG (2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2		2.余异	(俎木)		
					-11									

全: すべてのループの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

7	
١	
)	
)	
	手順等
	#
5	0
	系機能喪失時の語
	\mathbb{H}
	ı⊒y
	ᄪ
•	迣
	縱
١	130
1 2 2	Μĸ
,	-
ť	ナポート
	4
	1
•	+

男起		推定ケース	1	1	Ę	1	1	1	1	Ţ	1	1
		B直流電源を 延命した場合	1 (B)	3 (\$)	0	· 多	· (全)	0	1	1	1 (B)	3 (全)
する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	2 (A,C)	0	3 色	· (争)	0	3 (全)	1	1	2 (A,C)	3 (全)
パラメータを計測		直後	3 金	(*)	£ ∰	21 (A)	<u>8</u>	3 (金)	23	63	£ (4)	12 (全)
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器		計器数 ()内はPAM	3(3)	3(3)	3(3)	12(6)	3(3)	3(3)	2(2)	2(2)	3(3)	12(6)
中甲		計器名称	蒸気発生器水位(広域)	1次冷却材温度(広城-低温侧)	1次治均材温度(広城-高温側)	蒸気発生器水位(狭城)	1次治均材温度(広城-低温侧)	1次冷却材温度(広城-高温側)	1次冷却材压力(広城)	補助給水ビット水位	蒸気発生器水位(広域)	蒸気発生器水位(狭城)
		補助的なペラメータ 分類理由		I			ı	l			I	
		バラメータ 分類		1				l			1	
片測する計器		B直流電源を 延命した場合		æ ⊕			-	(B)			2 (A,C)	
抽出ペラメータを計測する計器	器OBS	A直流電源を 延命した場合		e ⊕			64	(A,C)			1 (B)	
		直後		£2			es	(€ ३	
		計器数 ()対はPAM		12(6)			(6/6	(6)0			3(3)	
		計器名称		蒸気発生器水位(狭域)			拉有 28 年 與 4 67 日本)	徐风光上奋小正(必聚)			補助給水流量	
	祖		無気発生器水位(後域) 所 病 病 病 病 病 病 病 病 病 病 病 病 病 病 病 病 病 病									
	対応手段				lage core and	111 124	1 海水を用いた可能型大型 ※ナポンプボントを乗り		(0.5)			
					蒸気発	生器の	が他によ	そるぞう	光平(:	四长)		

全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等サポート系機能喪失時の手順等

						田田を大中原田をひっている田井	日本人			#	日本と古典である「つける書きらる」つける日本	STORY CHARLE	10000000000000000000000000000000000000		30,00
						THIRLY AND THE	pi 00.7 % pi un			11111	HALON VI	1100	00 10 7 6 60		D.L. BER
対応手段		項目		7		SBO影響		1	Action 25. In sec.		7		SBO影響		
			計器名称		直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()內はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を延命した場合	推定ケース
			1次冷却材温度(広城-高	(6/6	3	m	c		ı	1次冷却材温度(広城-低温量侧)	3(3)	3 (±)	0	· (美)	1
			温息)	0,0	(4)	(4)	>		ı	炉心出口温度	1	1	0	*	1
			1次冷却材温度(広城-低	3/3)	8	c	es		1	1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (±)	3 (金)	0	12.00
			(開間)	0.0	(4)	>	(4)		ı	から出口温度	1	1	0	1 * 1	1
蒸风等										蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3	2 (A,C)	1 (B)	1
、 世 器 2			蒸気発生器水位(狭壌)	12(6)	F 12	e ⊕	e ⊕	I	I	1次冷却材温度(広城-低温度)	3(3)	\$ (#)	0	° 3	1
次	・を水源とし 送水ボンプ	至斯								1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	8 (#)	£ ⊕	0	1
	発生器への									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3	3 (余)	1
定量 ((1) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(6/6	es	64	-			1次冷却材温度(広城-低温度)	3(3)	£ ⊕	0	£ ⊕	1
俎长)			徐太宪工命小臣(公集)	(e)c	(4)	(A,C)	(B)		ı	1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (\$)	3 (全)	0	1
										1次冷却材压力(広域)	2(2)	2	1	1	1
										補助給水ピット水位	2(2)	2	1	1	Ę
			補助給水流量	3(3)	% ∰	1 (B)	2 (A,C)	ı	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3	2 (A,C)	1 (B)	1
										蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	⊕	° 3	1
			全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数	の合計数 数		*1 常用系から	接続を変更する	ことで通常と同じ	常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 サポート系機能喪失時の手順等

					抽出パラメータを	タを計測する計器			押片	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	ݙパラメータを計 る	測する計器		地地
超十四枚	題				SBO影響							SBO影響		
		計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ 分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	河	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		1次冷却材温度(広城-高	(6/6	83	en	c		I	1次冷却材温度(広城-低温度)	3(3)	3	0	· (全)	1
		温便)	(c)c	(4)	(4)	>		l	から出口温度	1	1	0	1 * 1	1
		1次冷却材温度(広城-低	(6/6	8	c	n			1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	3 (*)	3 金	0	E
		温便)	(6)0	(4)	>	(4)		l	炉心出口温度	1	1	0		1
									蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (*)	2 (A,C)	1 (B)	1
		蒸気発生器水位(狭壌)	12(6)	£ 12	e ⊕	∞⊕	ı	I	1次冷却材温度(広城-低温度)	3(3)	\$ (*)	0	(§ 3	1
原大権を大領とした回搬車・車をよった。	昇鉴								1次冷却材温度(広城-高温坝)	3(3)	(#)	£ ⊕	0	1
型 人宝 区 水 か ノ 単 小よる素 気発 生器 への 注 水	推票								蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (辛)	3 金	3 金	ļ
		And the state of t	(6/6	es	64	-			1次冷却材温度(広城-低温度)	3(3)	£ ⊕	0	⊕ 3	1
		徐风光生奋小虹(丛梨)	0(0)	(4)	(A,C)	(B)	l	I	1次冷却好温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	1
									1次冷却材压力(広域)	2(2)	2	1	1	1
									補助給木ピット水位	2(2)	2	1	1	Į.
		補助給水流量	3(3)	€ 3	1 (B)	2 (A,C)	1	I	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3	2 (A,C)	1 (B)	1
									蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (辛)	⊕	3 (\$)	1
		全:すべてのループの計器の合計数	の合計数		*1 常用系から	法統を変更する	ことで通常と同じ	*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

蒸気発生器2次側による炉心冷却(注水)

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 サポート系機能喪失時の手順等

	1	_							_					_					r —	
地地		推定ケース	<i>f</i> -3 1	7-X 6	h-7 6	<i>5</i> -7 1	5-x 6	ケース 6	4-x 6	5-X-8	7-7 6	<i>5</i> -7 1	<i>7</i> –7 1	<i>∱</i> −3 6	<i>7 x</i> 1	7-3 1	7-2 6	<i>5-7</i> 1	7-7 6	<i>∱</i> −7 6
		B直流電源を 延命した場合	0	0	3 (全)	1	0	1	0	1	64	64	0	1	1	0	1	1	· (長)	0
する計器	器OBS	A直流電源を 延命した場合	0	\$ ⊕	0	1	0	1	£ (#)	1	0	0	0	1	1	0	-	-	0	⊕ ⊕
パラメータを計測		直後	4	£ \$	3 (æ)	1	1	2	€ ∰	4	2	2	1	2	4	1	2	2	£ ⊕	3 (\$)
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器		計器数 ()内はPAM	4	3(3)	3(3)	1	1	2(2)	3(3)	4(2)	61	61	1	2(2)	4(2)	1	2(2)	2(2)	3(3)	3(3)
五世		計器名称	加圧器圧力	1次治均村温度(広城-高温側)	1次冷却材温度(広城-低温机)	熊子炉容器水位	サブクール度	1次冷却材压力(広城)	1次冷却材温度(広城-高温側)	原子炉格納容器压力	格約容器圧力(AM用)	格納容器圧力(AM用)	格納容器圧力(狭城)	格約容器內溫度	原子炉格納容器圧力	格納容器圧力(狭域)	格約容器內溫度	格約容器再循環サンプ水 位(広域)	1次冷却材温度(広城-低温侧)	1次冷却材温度(広城-高温側)
		補助的なパラメータ 分類理由								1			1			1		1	1179	1
		パラメータ 分類		Θ			(€		(€		Θ			Θ		Θ	(€
利する計器		B直流電源を 延命した場合		-				-			-		1			64		1	en	(4)
抽出パラメータを計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合		-				-			-		1			0		1	00	(H)
45		直後		23				÷		c	7		4			64		2	12	(4)
		計器数 ()均はPAM		2(2)			(0)#	(7\A-		NO/O	42)		4(2)			61		2(2)	(2)01	12(0)
		計器名称		1次冷却村压力(広城)			4年 田田	加工確分的		200 HE 444 KH 200 449 444	位朝谷帝八郎 吳		原子炉格納容器圧力			格納容器圧力(AM用)		格約容器再循環サンプ水 位(狭城)	子は、これ以籍本	土米 Xノイノ圧ノ」 L2(ロ
	項目										至極	基票								
	対応手段										1 主蒸気逃がし弁(現場手 無報(か) トン・主芸(海ぶ									
								ş	深気 発生	器2次	側による	の長心犯	型 (蒸	気放出)					

全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等サポート系機能喪失時の手順等

			757	抽出パラメータを計測する計器	計測する計器			田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	とパラメータを計造	明する計器		計便
対応手段				SBO影響							SBO影響		
	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	バラメータ 分類	補助的なパラメータ 分類理由	計器名称	井裕数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
								蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 (全)	3 (全)	ケース 1
7	转位 双不明之 护 (计语)	(6/6	es	64	1	(1次冷劫材温度(広城-低温侧)	3(3)	(±)	0	· (本)	ケース 4
	徐太光上命小臣公成	(6)6	(4)	(A,C)	(B)	€		1次冷劫材温度(広域-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	7-7 4
								1次冷劫材压力(広域)	2(2)	2	1	1	ケース 4
主然気造がし年(現場手 新年地がア・フェナギの深め								蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	ケース 1
城祭	蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (♣)	° €	e ⊕	Θ	ı	1次冷却材温度(広域-低温側)	3(3)	3 (全)	0	3 (全)	ケース 4
								1次冷劫村温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	ケース 4
								補助給木ビット水位	2(2)	2	1	1	ケース 3
	補助給水流量	3(3)	e ⊕	(B)	2 (A,C)	Θ	ı	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	3 (全)	2 (A,C)	1 (B)	7-7 3
								蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	12 (全)	3 (全)	° €	<i>5-7</i>

全: すべてのループの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数

蒸気発生器2次側による炉心治却(蒸気放出)

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 サポート系機能喪失時の手順等

_					_						
男拙		権定ケース	1			1	1	1	1	1	1
		B直流電源を 延命した場合	1			1	1	1	1	1	1
する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	1			1	-1	1	1	1	Ŀ
パラメータを計測		直後	Ť			4	1	1	1	1	1
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器		中部数 ()内讧PAM	1			4(2)	ı	ı	ı	ı	1
田田		計器名称	泊幹線1L, 2L, 後志幹線 11. 21 最終薬剤整約			6—A, B母綠電圧	M/C母綠電圧低警報	M/C補機 操作器表示 (運転状態)	制御用空気圧縮機操作 器表示	原子炉補機冷却水ボンプ 操作器表示(運転状態)	原子炉補機冷却海水ボン ブ操作器表示(運転状態)
		補助的なパラメータ 分類理由	治幹線11, 2Lの受電状態を監視する パラメータ	後志幹線1L, 2Lの受電状態を監視す	るパラメータ	甲, 乙母線の受電状態を監視するバラ $6-A$, B段線電圧 $\lambda-\gamma$	常用及び非常用高圧母線の受電状態	を監視 するパラメータ	制御用空気系の動作状態を確認する パラメータ	原子炉補機冷却水系の運転状態を確 器するペラメータ	原子炉補機冷却海水系の運転状態を 確認するバラメータ
		パラメータ 分類	8	6	9	(3)	6	9	6	®	®
計測する計器		B直流電源を 延命した場合	0		>	0		-	1	61	4
抽出ペラメータを計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	0	<	>	0		-	1	0	0
		直後	2	c	4	4	t		23	ις	8
		中部数 ()内はPAM	2	c	4	4	(0/6	(2)	2(2)	ıç	80
		計器名称	消幹線11,21.電圧	光 第10 11 第4 2	TX-C-W-WKIL, ZLIBE	甲母綠電圧, 乙母綠電圧	6-A, B, C1, C2, D母	綠龍圧	制御用空気圧力	原子炉補機冷却水供給 母管流量	原子炉補機冷却水冷却 器補機冷却海水流量
	祖							斯基斯			
	女际手段					1 mile		動操作バンスを主蒸気逃が し井の機能回復	in S		
			報	£ 14	発士	まる器	食事によ	る存む	近 章 (報	《仪校田)

全:すべてのループの計器の合計数 AB,C):当該ループの計器数

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等

サポート系機能喪失時の手順等

_															
計量		推定ケース	1	1	E	1	-	1	1	ļ	1	1	1	Ē	1
		B直流電源を 延命した場合	1	3 (全)	0	1 (B)	3 (金)	0	⊕	3 (\$)	0	1	1	1 (B)	3 (\$)
ける計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	Ţ	0	3 (全)	2 (A,C)	0	3 (÷)	÷ ⊕	0	3 (全)	1	1	2 (A,C)	3 (£)
パラメータを計測		直後	1	3 æ	3 (全)		3 全	3 æ	12 (±)	3 (±)	3 (全)	2	2	8 æ	12 (全)
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器		計器数 ()内はPAM	I	3(3)	3(3)	3(3)	3(3)	3(3)	12(6)	3(3)	3(3)	2(2)	2(2)	3(3)	12(6)
田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田		計器名称	制御用空気圧縮機操作 器表示	1次冷却材温度(広域-低温侧)	1次冷却材温度(広域-高温側)	蒸気発生器水位(広域)	1次冷却材温度(広域-低温侧)	1次冷却材温度(広城-高温側)	蒸気発生器水位(狭城)	1次冷却材温度(広域-低温侧)	1次冷却材温度(広城-高温側)	1次冷却材圧力(広域)	補助給水ビット水位	蒸気発生器水位(広域)	蒸気発生器水位(狭城)
		補助的なパラメータ 分類理由	ı				ı							ı	
		パラメータ 分類					1			l	l			I	
中測する計器		B直流電源を 延命した場合	1	en	⊕		e ⊕			-	(B)			2 (A,C)	
抽出パラメータを計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	1	8	<u>(</u>		e ⊕			ଟା	(A,C)			1 (B)	
		直後	2	12	⊕		₩ ₩			eo	(₩ 3	
		計器数 ()内はPAM	2(2)	(3)61	12/0)		12(6)			(6)/6	0(0)			3(3)	
		計器名称	制御用空気圧力	十十年の一十十年	上徐太ノイノ中ン		蒸気発生器水位(狭城)			新红 数千 四 → <i>在</i> 7 存录)	※ X. 光工 40 // EA // // // // // // // // // // // // //			補助給水流量	
	田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	Į.						ļ	早 断 選 急	ŀ					
	商用拉林					糕気	然生器。	7次回に	よ 主蒸気逃がし弁操作用可る 機型空気ボンベによる主	心作用	(蒸気放	丑)			

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数

1.5 最終ヒートンンクへ熱を輸送するための手順等

サポート系機能喪失時の手順等

						抽出ペラメータを計測する計器	計測する計器				抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	\$パラメータを計	測する計器		計場
															100 200 100
対応手段		項目		3T 00 3W		SBO影響		4 7110	2 CH2 4-24 HH		- PE 101 101		SBO影響		
			計器名称	計	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	ハフメータ 分類	伸助的なハフメータ 分類理由	計器名称	計 新数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		朝間	制御用空気圧力	2(2)	2	1	1	I	_	制御用空気圧縮機操作 器表示	ı	+	1	1	1
		T	十歩着いた。日十	(3/61	12	3	3		-	1次冷却材温度(広城-低温组()	3(3)	(等)	0	3 (全)	1
			工業なイイノ圧の	(0)21	(*)	⊕	⊕			1次冷却好温度(広城-高温側)	3(3)	3 (全)	3 (全)	0	E
										蒸気発生器水位(広域)	3(3)	(\$)	2 (A,C)	1 (B)	1
		766	蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	(金)	e (4)	æ ⊕	ı	I	1次冷却材温度(広城-低温组()	3(3)	(\$)	0	3 (全)	1
可輸売										1次冷却材温度(広城-高温側)	3(3)	(等)	3 (全)	0	1
を用いたA 圧縮機(衛 上 株気迷り	を用いたAー制御用空気 圧縮機(海水冷却)による 主蒸気逃がし中の機能回	早遊遊憩								蒸気発生器水位(終城)	12(6)	12 (全)	3 (全)	3 (全)	1
₹		+	新信 致不 思 <i>本社</i> 行语)	8(3)	60	Q	1	ı	ı	1次冷却材温度(広域-低温量(0)	3(3)	(全)	0	3 争	1
			THE ALCOHOLOGY TO THE CARROLL OF THE	or or or	((A,C)	(B)			1次冷却材温度(広城-高温便)	3(3)	(\$)	3 (全)	0	1
										1次冷却村圧力(広城)	2(2)	2	1	1	Ī
										補助給木ピット水位	2(2)	2	1	1	1
		4 €	補助給水流量	3(3)	° 3	1 (B)	2 (A,C)	ı	I	蒸気発生器水位(広域)	3(3)	(全)	2 (A,C)	1 (B)	Ē
										蒸気発生器水位(狭城)	12(6)	(美) (美)	3 (全)	3 (全)	1
		1													

全: すべてのループの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数

蒸気発生器2次側による炉心治却(蒸気放出)

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 サポート系機能喪失時の手順等

					抽出ペラメータを計測する計器	計測する計器			田田 田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	抽出ペラメータの代替ペラメータを計測する計器	パラメータを計測	割する計器		計學
数十分女	西				SBO影響							SBO影響		
		計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ 分類	補助的なペラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()內はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
		泊幹線1L, 2L電圧	2	2	0	0	1	I	泊幹線1L, 2L,後志幹線 1L, 2L最終憲斯警報	1	+	1	ı	1
		後志幹線111,21電王	2	23	0	0	ı	I						
		甲母綠電圧, 乙母綠電圧	4	4	0	0	ı	I	6—A, B母線電圧	4(2)	v	1	-	13
		6-A, B, C1, C2, D母	(0)00	t					M/C母綠電圧低警報	ı	-	1	1	1
		綠電圧	(Z)	-	-	-		I	M/C補機 操作器表示 (運転状態)	ı	1	1	1	1
蒸気発生器2次側のフィードアン ドブリード	耳斯斯	原子炉補機冷却水供給 母管流量	5	rc	0	2	ı	ı	原子炉補機冷却水ボンプ 操作器表示(運転状態)	ı	1	1	1	1
	割	原子炉補機冷却水冷却 器補機冷却海水流量	8	æ	0	4	ı	ı	原子炉補機冷却海水ボン ブ操作器表示(運転状態)	ı	1	1	1	1
		1次冷却材温度(広城-高	(0,70	en en	m	c			1次冷劫村温度(広城-低温側)	3(3)	€ (0	€ ∰	1
		温(旬)	0,0	(4)	€	>			炉心出口温度	1	1	0	1 *1	1
		1次冷却材温度(広城-低	(6)6	en	c	en			1次冷劫材温度(広城-高温坝)	3(3)	(÷)	§ ⊕	0	1
		(開間)	9(9)	(4)	>	⊕			炉心出口温度	-		0	1 *1	I,
		全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数	: 〇合計数 数		*1 常用系から	5接続を変更する;	ことで通常と同じ3	常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能						

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等サポート系機能喪失時の手順等

		,										
評価		推定ケース	1	1	120	1	1	1	1	ļ	1	1
		B直流電源を 延命した場合	1 (B)	(\$)	0	(\$)	3 (全)	0	I	1	(B)	3 (\$)
明する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	2 (A,C)	0	3 (全)	3 (全)	0	3 (全)	1	1	2 (A,C)	3 (全)
ドパラメータを計 道		直後	3 (全)	3 (全)	3 (±)	12 (全)	3 金	3 (全)	2	2	3 (€)	12 (全)
抽出ペラメータの代替ペラメータを計測する計器	-	計器数 ()内はPAM	3(3)	3(3)	3(3)	12(6)	3(3)	3(3)	2(2)	2(2)	3(3)	12(6)
抽件		計器名称	蒸気発生器水位(広域)	1次冷却材温度(広城-低温侧)	1次冷却材温度(広城-高温側)	蒸気発生器水位(狭城)	1次冷却材温度(広城-低温侧)	1次冷却材温度(広城-高温側)	1次冷却村圧力(広城)	補助給水ビット水位	蒸気発生器水位(広域)	蒸気発生器水位(狭城)
	Address 25 to the control of	補助的なパラメータ 分類理由		ı							1	
	1	パラメータ 分類		ı							1	
+測する計器		B直流電源を 延命した場合		e ⊕			-	(B)			2 (A,C)	
抽出パラメータを計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合		€ 33			64	(A,C)			1 (B)	
#		直後		12 (\$)			ო	(e ⊕	
	***************************************	計器数)内はPAM		12(6)			(0,70	(1)			3(3)	
		計器名称		蒸気発生器水位(狭城)			拼音 80 年 田 李 50 年 40 7 4 4 7 5 7 4 4 7 5 7 4 5 7 5 7 5 7 5 7	WANT TO THE BOARD TO STORY OF			補助給水流量	
	項目						至極	越祭				
	対応手段						蒸気発生器2次側のフィードアン	ドブリード				

全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

が開

B直流電源を 延命した場合

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 サポート系機能喪失時の手順等

ı			田田	7		-			
	則する計器	器名OBS	A直流電源を 延命した場合	1			1	-	77
	\$パラメータを計		直後	T			4	1	্ৰ
	抽出ペラメータの代替ペラメータを計測する計器		計器数 ()内はPAM	ı			4(2)	1	ı
	岩 甲		計器名称	泊幹線1L, 2L, 後志幹線 1L, 21最終涨膨警報			6—A, B母綠電圧	M/C母綠電圧低警報	M/C補機 操作器表示 (運転状態)
			補助的なパラメータ 分類理由	治幹線11., 2Lの受電状態を監視する パラメータ	後志幹線1L, SLの受電状態を監視す	るパラメータ	甲, 乙母線の受電状態を監視するバラ 6一A, B母線電圧 メータ	常用及び非常用高圧母線の受電状態	を監視するパラメータ
			パラメータ 分類	<u>69</u>	6		69	6	
	計測する計器		B直流電源を 延命した場合	0	<	>	0	-	-
	抽出パラメータを計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	0	c	>	0	-	-
			直後	2	c	71	4	r	-
			計器数 ()内はPAM	2	ç	7	4	(6)2	(4)
			計器名称	泊幹線11, 21.電圧	2年10 11年20 21年20 21年21 21年12 21年13 21年14 2	(文章) 中華 11, 21周上	甲母綠電圧, 乙母綠電圧	6−A, B, C1, C2, D⊕	線電圧
		理目					军断城	틙	
		数十位女					可搬型大型送水ボンブ車 を用いたC、D ー格納容器 再循環ユニットによる格納	体體內面然科語帝国	
				#	程	海縣	内自然	友鬼先	甲

全: すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C): 当該ルーブの計器数

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等サポート系機能喪失時の手順等

				抽出パラメータを計測する計器	計測する計器			田井	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	春パラメータを計	則する計器		馬北
項目		-		SBO影響		1	A second state of the second		-		SBO影響		
	計器名称	中端数 ()内江PAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	バラメータ 分類	補助的なペラメータ 分類理由	計器名称	中部数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
泊幹	消幹線11, 21.電圧	2	2	0	0	69	泊幹線11, 2Lの受電状態を監視する パラメータ	泊幹線1L, 2L, 後志幹線 11. 21 最終業階幣	1	Ť	1	1	1
## %	※主枠線11 91番車	0	ç	<	<	6	後志幹線1L, 2Lの受電状態を監視す						
180	TWAIL, CLUBE	4	4	>	>	9	るパラメータ				0		
梅由	甲母綠電圧, 乙母綠電圧	4	4	0	0	(3)	申, 乙母線の受電状態を監視するバラ6-A, B母線電圧メータ	6—A, B母綠電圧	4(2)	4	1	1	1
6-A	, B, C1, C2, D母	(0/2	t		-	6	常用及び非常用高圧母線の受電状態	M/C母綠電圧低警報	ı		1	1	1
	綠電圧		-	-	1	9	を監視するパラメーク	M/C補機 操作器表示 (運転状態)	ı	1	1	1	1
	神界 田田 公路			c	-	6		1次冷却材温度(広城-高温侧)	3(3)	£ @	£ ⊕	0	7-71
į.	N N	-	-	>	4	9)		1次冷却材温度(広城-低温側)	3(3)	3 (æ)	0	3 (全)	ケース 1
格納	格納容器高レンジエリア	W/0	c			(格納容器高レンジエリア モニダ(低レンジ)	2(2)	63	1	1	ケース 1
H H	を施 フンジ)	2/2)	4	-	-	∋		モニタリングポスト	7	2	0	0	7-71

*1 常用系から接続を変更することで通常と同じ39点を連続監視可能

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 サポート系機能喪失時の手順等

別便		推定ケース	1			1	1	1	-	1	I
		B直流電源を 延命した場合	1			1	1	1	1	1	I,
する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	1			1	1	1	1	1	Į.
パラメータを計測		直後	-			4	1	-		1	-
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器		計器数 ()内はPAM	-			4(2)	-	_	_	ı	ı
田甲		計器名称	泊幹線1L, 2L, 後志幹線 11. 21最終涨衡警報			6—A, B母綠電圧	M/C母綠電圧低警報	M/C補機 操作器表示 (運転状態)	A-制御用空気圧縮機操 作器表示	原子炉補機冷却水ボンプ 操作器表示(運転状態)	原子炉補機冷却海水ボン ブ操作器表示(運転状態)
		補助的なパフメータ 分類理由	-						_	-	I
		パラメータ 分類	-		l	I	ı		_	ı	ı
計測する計器		B直流電源を 延命した場合	0	c	>	0	-	,	0	2	4
抽出パラメータを計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	0	o	>	0		a.	1	0	0
		直後	2	ů.	4	4	r	-	1	5	8
		計器数 ()内はPAM	2	0	4	4	(6)2	(2)	(1)1	5	8
		計器名称	治幹線11, 21.電圧	五書10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	ENDAMENT, STUDE	甲母綠電圧, 乙母綠電圧	6−A, B, C1, C2, D⊕	線電圧	A一制御用空気圧力	原子炉補機冷却水供給 母管流量	原子炉補機冷却水冷却 器補機冷却海水流量
	項目							阿基部			
	対応手段							1、よらA - 即即日至久日 海機(清水冷却)への補機 冷却水(海水)道水			
							代替法	■機 作 却			

全:すべてのループの計器の合計数 AB,C):当該ループの計器数

1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等 サポート系機能喪失時の手順等

計便		B直流電源を 延命した場合	1		1	1	1	1	1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	- I		0
盟	影響	A直流電源を B直流 延命した場合 延命し		9							1		
計測する計	器BO影響	A直流 延命し	ļ		_	1		1	1	0	0	e ⊕	
替パラメータを		直後	T		4	T	9	1	1	ee 色	-	e ⊕	
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器		計器数 ()内はPAM	I		4(2)	1	I	1	I	3(3)	1	3(3)	
74		計器名称	泊幹線1L, 2L,後志幹線 1L, 2L最終速断警報		6—A, B母綠電圧	M/C母綠電圧低警報	M/C補機 操作器表示 (運転状態)	原子炉補機冷却水ポンプ 操作器表示(運転状態)	原子炉補機冷却海水ボン ブ操作器表示(運転状態)	1次冷劫材温度(広城-低温側)	炉心出口温度	1次冷却材温度(広城-高温側)	
		補助的なペラメータ 分類理由	-	I	I		I	1	I		I		
		パラメータ 分類	_	ı	ı		I	ı	ı		I		
タを計測する計器		B直流電源を 延命した場合	0	0	0		-	2	#	c	Þ		77
抽出パラメータを	器OBS	A直流電源を 延命した場合	0	0	0		-	0	0	es	⊕		9
		直後	57	23	4	ŧ	-	ις	∞	ო	⊕	c	2
		計器数 ()内はPAM	2	2	4	1000	V(Z)	5	8	(0,00	3(3)		(6/6)
		計器名称	泊幹線11, 21.電圧	後志幹線111,211電圧	甲母綠電圧, 乙母綠電圧	6-A.B.C1.C2.D母	線電圧	原子炉補機冷却水供給 母管流量	原子炉補機冷却水冷却 器補機冷却海水流量	1次冷却材温度(広城-高	温(何)	1. 公会担保证据(广楼-任	The state of the s
	理							耳座湖					
	数十七枚				- #X =	型大谷量	夢と母	ド 補機冷却水(可搬型大容 量海水送水ボンブ車冷 却)による余熱除去ボンプ		v3 47 46-4	₩ Ø /c =	-	_

フロントライン系機能喪失時の手順等(炉心の著しい損傷防止のための格納容器内冷却の手順等) 1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

						抽出ペラメータを計測する計器	計測する計器			田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	りパラメータを計る	削する計器		計便
対応手段		項目				SBO影響		11	of the stable stable		31 00 30		SBO影響		9
			計器名称	前部数) 対はPAM	多軍	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	ハフメータ 分類	相切的なパフメータ 分類理由	計器名称	計	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
										格納容器圧力(AM用)	2	co ⁻	0	2	ケース 1
			原子炉格納容器圧力	4(2)	4		-	Θ	1	格納容器圧力(狭城)	1	1	0	0	ケース 1
										格納容器內温度	2(2)	2	1	1	7-7 6
~ ~ ~										原子炉格納容器圧力	4(2)	4	1	1	7-7
容 器 内 C, D-格納容器再循環 コールン・アス終約%架内	: 器再循環 及約 %期内	昇鉴	格納容器圧力(AM用)	23	63	0	64	Θ	ı	格納容器圧力(狭城)	1	1	0	0	7-7 1
	TEMPLE DE L'I	地 祭								格納容器內温度	2(2)	2	1	1	7-7 6
犯 取		*	中部で 明マーチュンボー	¢	¢	<	v	6	I	燃料取替用水ピット水位	2(2)	2	1	1	7-73
		-	1787 全金ペンマイの風	И	4	>	>	9	l	格納容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	2	1	I	ケース 3
		pag T	B-格納容器スプレイ冷 却照出日 啓賞 迩見/AM		-	c		6		燃料取替用水ピット水位	2(2)	2	1	1	ケース 3
			和 用)	-	-	>	-	∍		格納容器再循環サンプ水 位(広域)	2(2)	2	1	1	7-73

全: すべてのループの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等 フロントライン系機能喪失時の手順等(炉心の著しい損傷防止のための格納容器内冷却の手順等)

	Г	K		-						-			
馬比	9	推定ケース	ケース 1	ケース 1	5-7	<i>5</i> –7	7-7 1	ケース 6	5-X-3	ケース 3	5-X 3	<i>5-7-</i> 3	ļ
		B直流電源を 延命した場合	63	0	1	1	0	1	Т	1	1	10	I
する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	0	0	1	1	0	1	1	1	1	1	1
パラメータを計測		直後	67	1	2	4	1	2	2	2	2	2	T
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器		計	2	1	2(2)	4(2)	1	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	1
田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田		計器名称	格納容器圧力(AM用)	格納容器圧力(狭域)	格納容器內温度	原子炉格納容器圧力	格納容器圧力(狭域)	格納容器內温度	燃料取替用水ピット水位	格納容器再循環サンプ水 位(広域)	燃料取替用水ピット水位	格納容器再循環サンプ水 位(広域)	-
	A CHO AND THE	補助的なパフメータ 分類理由		ı			ı						I
	4 110	ハフメータ		Θ			Θ		6	9	(∋	Θ
片測する計器		B直流電源を 延命した場合		1			63		q	Þ		-	1
抽出パラメータを計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合		1			0		<	>	¢	>	1
		直後		4			64		c	ч		-	2
	- 1 may	・ がはPAM ・ がはPAM		4(2)			63		ç	A		1	2(2)
		計器名称		原子炉格納容器圧力			格納容器圧力(AM用)		画類/ デート 開発 号離	作物 キャケン アイカル	B一格納容器スプレイ治 中間日日経済が見ると	74番山中供料の1票(AM) 用)	燃料取替用水ピット水位
	項目						1	甲斯基德	+				
	対応手段							代替格約容器スプノイボ ソプによる代替格納容器 スプンイ					
							代 替 格 :	机容器人	474				

全:すべてのループの計器の合計数 A(B,C):当該ループの計器数

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等 フロントライン系機能喪失時の手順等(炉心の著しい損傷防止のための格納容器内冷却の手順等)

財便		推定ケース	7-76	7-x 6	ケース 1	<i>7</i> -7 1	7-7 6	ケース 1	<i>5-</i> 7 1	b-7 6	ケース 1	ケース 1	h-x 1	ケース 2	7-72	ケース 2	7-7 2
2000		B直流電源を 推り 延命した場合	1 7	2 4	2 4	0 4	1 4	1 2	0	1 4	1 4	1 4	1 5	1 5	1 4	1 4	1 4
	瓣			65	9000									**************************************			
十測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	1	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	1	-	0	0
キパラメータを記		直後	4	2	2	-	2	4	-	2	2	1	-1	2	64	_	-
抽出ペラメータの代替ペラメータを計測する計器		計器数 ()内はPAM	4(2)	2	2	1	2(2)	4(2)	1	2(2)	2(2)	1	1	2(2)	2(2)	1	1
分 典		計器名称	原子炉格納容器圧力	格納容器圧力(AM用)	格納容器圧力(AM用)	格約容器圧力(狭域)	格夠容器內温度	原子炉格納容器圧力	格納容器圧力(狭城)	格納容器內温度	格納容器再循環サンプ水 位(狭城)	原子炉下部キャビティ水 位	格夠容器水位	燃料取替用水ピット水位	補助給水ビット水位	B一格納容器スプレイ治 却器出口積算流量(AM 用)	代替格約容器スプレイボ ンプ出ロ積算流量
		補助的なハフメータ 分類理由				ı			ı					ı			
		ハフメータ 分類	6	9		Θ			Θ					Θ			
測する計器		B直流電源を 延命した場合	-	-					63					1			
抽出パラメータを計測する計器	器OBS	A直流電源を 延命した場合	-	-		-			0					1			
#		直後	c	И		4			63					64			
		計器数 ()内はPAM	(0)0	(2)		4(2)			23					2(2)			
		計器名称	被免免现存出事	作的, 存布 计弧线		原子炉格納容器圧力			格納容器圧力(AM用)					格納容器再循環サンプ水 位(広域)			
	項目									操作							
	対応手段									代替格納容器スプレイボ ソプによる代替格納容器 スプレイ							
									代替格件		1774						

全: すべてのループの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数

フロントライン系機能喪失時の手順等(炉心の著しい損傷防止のための格納容器内冷却の手順等) 1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等

					抽出ペラメータを計測する計器	計測する計器		する計器	田田	抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	パラメータを計	削する計器		が
金州松存	IN H				のBOR総							のROB機	İ	
4		計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	パラメータ 分類	補助的なペラメータ 分類理由	計器名称	計器数 ()内はPAM	直後	A直流電源を 延命した場合	B直流電源を 延命した場合	推定ケース
									燃料取替用水ピット水位	2(2)	2	ī	1	ケース 2
		the charter of the					(補助給水ビット水位	2(2)	2	1	1	7-72
		格割容器水 位	-	-	0	-	∋	ı	B—格納容器スプレイ冷 均器出口積算流量(AM用)	-	1	0	1	ゲース 2
									代替格約容器スプレイボ ンプ出ロ積算流量	-	1	0	-	7-x 2
									燃料取替用水ピット水位	2(2)	2	1	н	5-x 3
		代替格約容器スプレイボ ンプ出口積算流量	1	1	0	1	Θ	ı	補助給水ビット水位	2(2)	2	1	1	ゲース 3
									格納容器再循環サンプ水 位(広城)	2(2)	2	1	-	7-73
代替格納容器スプレイボ ソプによる代替格納容器 スプレイ	操作	代替非常用発電機電圧, 電力, 周波数	9	9	0	9	®	代替非常用発電機の運転状態を確認 するパラメータ	代替非常用発電機電圧, 電力, 周波数(現場)	9	9	9	9	1
		and the state of	-				(M/C母綠電圧低警報	ı	1		1	1
		b-A, Bは鉄電圧	4(2)	4	-	-	9	るパンメータ	M/C補機 操作器表示 (運転状態)	ı	4	1	1	1
		MAKAN TILAK ITI ALA ITI	(0)0	c			(格納容器再循環サンプ水 位(広城)	2(2)	2	-	-	ケース 2
		際件は台川小こンド小川	D/L)	N	-	-	9		代替格約容器スプレイボ ンプ出ロ積算流量	-	1	0	1	ケース 2
		247 of 2 1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(0)0	¢			(格納容器再循環サンプ水 位(広城)	2(2)	2	1	-	5-X-2
		備災者不にジャ水区	242)	N	-	-	€	l	代替格約容器スプレイボ ンプ出ロ積算流量	1	1	0	1	ケース 2
		代替格納容器スプレイボ ンプ出口圧力	1	1	1	1	®	代替格納容器スプレイボンブの運転状態を確認するペラメータ	代替格約容器スプレイボ ンプ運転状態(現場)	ı	4	1	1	1
		1000	- A - B 1 M.C.											

全: すべてのループの計器の合計数 A(B,C): 当該ループの計器数

1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等 フロントライン系機能喪失時の手順等(炉心の著しい損傷防止のための格納容器内冷却の手順等)

_												
当是	推定ケース		1	1	1	Į.	1	1	1 1 1			ı
する計器	B直流電源を 延命した場合		0 1		0 .		1			ı		
	SBO影響	A直流電源を 延命した場合	0	0	14	1	0	1	1	1	1	ı
パラメータを計測		直後	2		- 24	4	-	2	23	- 23	2	ı
抽出パラメータの代替パラメータを計測する計器	91. nn 30.	可需数 ()内はPAM	2	-	2(2)	4(2)	1	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	ı
田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田		計器名称	格納容器圧力(AM用)	格納容器圧力(狭城)	格納容器内温度	原子炉格約容器圧力	格納容器圧力(狭域)	格納容器内温度	燃料取替用水ピット水位	補助給水ビット水位	格納容器再循環サンプ水 位(広域)	I
	補助的なパラメータ分類理由		- 韓 韓 韓			I			I			ı
	パラメータ分類		I			ı			ı			ı
片測する計器		B直流電源を 延命した場合		-			64			1		0
抽出パラメータを計測する計器	SBO影響	A直流電源を 延命した場合		-			0			0		
		直後	4			ca			-			2
	計器数 ()対はPAM		4(2)			67			1			2
	計器名称		原子炉格納容器圧力			格神容器圧力(AM期)			代替格納容器スプレイボンブ出口模算流量			ろ過水タンク水位
	項目		型原城縣									
対応手段			存									
\Box			代物格制容器スプレイ									

全:すべてのルーブの計器の合計数 A(B,C):当該ルーブの計器数